

IV. 活力を生み出すまち

基本施策	課名	事業名	頁	備考
I. 既存産業の活性化と承継を進めます	商工観光課	産業人材育成事業	253～	
	商工観光課	商工業振興事業	255～	重複
	商工観光課	商工業振興事業振興センター整備事業	259～	
	農林水産課	水産業振興事業	261～	
	農林水産課	離島漁業再生支援事業	265～	
	農林水産課	特產品流通推進事業	267～	
	農林水産課	農業総務事務	269～	
	農林水産課	農業経営対策推進事業	271～	
	農林水産課	農業活性化事業	273～	
	農林水産課	中山間地域等直接支払事業	275～	
	農林水産課	畜産業振興事業	277～	
	農林水産課	公共牧野整備事業	279～	
	農林水産課	林業振興事業	281～	
	農林水産課	多面的機能支払事業	283～	
	農林水産課	国庫土地改良事業	285～	
	農林水産課	町単土地改良事業	287～	
	農林水産課	県営土地改良事業	289～	
	農林水産課	土地改良施設維持管理適正化事業	291～	
	農林水産課	農道橋梁長寿命化対策事業	293～	
	農林水産課	農業水路等長寿命化・防災減災事業	295～	
	農林水産課	町単林道事業	297～	
	農林水産課	県営林道事業	299～	
	農林水産課	林業専用道開設事業	301～	
	農林水産課	林道橋梁長寿命化対策事業	303～	
	農林水産課	林道改良事業	305～	
	農林水産課	漁港・海岸施設長寿命化事業	307～	
	農林水産課	中村地区集落環境整備事業	309～	
	農林水産課	漁港施設機能強化事業	311～	
	農林水産課	港再整備交付金事業	313～	
	布施支所	町有林管理事業	315～	

基本施策	課名	事業名	頁	備考
2.島の特性を活かした新たな産業を育成します	商工観光課	企業誘致事業	317~	
	環境課	再生可能エネルギー事業	319~	(重複)
3.ひとの往来を促す離島交通の充実を図ります	地域振興課	海上交通維持対策事業	321~	
	商工観光課	航空機利用促進対策事業	323~	
4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます	商工観光課	観光総務事務	325~	
	商工観光課	観光振興事業	327~	
	商工観光課	都市交流推進事業	329~	
	商工観光課	国際交流推進事業	331~	
	商工観光課	観光施設管理運営事業	333~	
	商工観光課	観光宿泊施設整備事業	335~	
	都市計画課	都市再生整備事業	337~	
	五箇支所	五箇地区観光施設管理運営事業	341~	
	都万支所	都万地区観光施設管理運営事業	343~	
	都万支所	都万地区観光宿泊施設整備事業	347~	
5.島内流通の活性化を進めます	商工観光課	商工業振興事業	351~	(重複)
	総務学校教育課	学校給食センター管理運営事業	355~	(重複)
	総務学校教育課	学校給食調理事業	357~	(重複)

令和7年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	産業人材育成事業	担当	商工観光課	整理番号
			商工労働係	商観-3

1.総合振興計画基本情報（Plan）							【事業目的】		2.令和6年度事業実績（Do）				
基本目標							本町の各事業所においては慢性的な人材不足の問題を抱えており、有効求人倍率も高い水準で推移している状況となっている。このため、町内高校の新卒者等など若年者の雇用、UIターン者の雇用対策に産官学民が連携し、産業人材の育成、確保に取り組み、本町における安定した雇用創出を図ることを目的とする。		○町内事業所の新たな雇用を支援する事業補助金				
基本施策							5,580千円		・令和4年度～5年度採用者 13事業所17名 (月額3万円・3年間)				
重点施策							○特定地域づくり事業		事業協同組合運営費補助金				
関連計画							5,372千円		○雇用対策協議会補助金				
予算区分							80千円 (内50千円は会費納入分)		・会員数：58事業所 民間事業所：44事業所 教育機関：4事業所 関係機関・団体：10事業所				
指標	①	雇用対策協議会の会員数（KPI）	款	5	項	1	目	1	・新卒・若年者研修支援及び人材育成等研修事業(2回) ・ジョブフェア(1回)				
	②	若年者・UIターン者の雇用者数（5年間の累計値）		令和11年度目標値	70事業所 36人		○地域おこし協力隊活動費 協力隊1名分（協同組合配置）		3,987千円				
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価（Check）							4.改善・見直し（Action）						
【①.事業の成果・進捗状況】							町外からの人材確保を促進するため、以下の項目について具体的な施策の検討を進める。						
特定地域づくり事業については、隠岐の島町地域人材づくり協同組合において取り組みを進めており、令和6年度においては、マルチワーカー2名を雇用している。その他、雇用対策に係る取り組みとして、事業所の採用力向上に係るセミナーの開催、若年者職員のネットワーク形成を目的とした交流会等を実施している。また、女性の働きやすい職場環境づくりを進めるための取り組みの一環として、商工会女性部との意見交換会を実施している。							・UIターン促進施策の強化 (つながり創出プロジェクトとの連携)						
【②.事業の課題】							・空き家バンク制度や公営住宅・民間賃貸住宅の有効活用を中心に、民間活力による労働者向け住宅のさらなる創設						
少子高齢化の影響による産業人材不足を改善することは喫緊の課題となっている。UIターン者だけでなく外国人材も含めた島外からの人材確保を進めなければ、改善できない状況となっている。島外からの人材確保を進めるためにも労働者向けの住宅確保が必要な状況となっている。							・学生インターンシップ等の受け入れ体制の整備						
【③.事業の必要性・今後の方向性】							・外国人材の活用に係る情報提供、支援制度の周知						
特定地域づくり事業については、短期的な人材確保にもつながる重要な事業であるため、引き続きUIターン者及び地域おこし協力隊からの移行も含めたマルチワーカーの確保に取り組む。							また、女性活躍のための働きやすい環境整備の推進を図るため、引き続き商工会女性部と連携し、意見交換会、ニーズ調査を実施しながら具体的な施策の立案に取り組む。						
【④.外部評価】 方向性： 現状維持							実績額		15,019千円				
産業振興において、人づくりは必須であり、未来を語るには、最重要課題であると認識しています。事業所が人材不足で苦慮する状況において、令和4年度から実施される「特定地域づくり事業」は大きな鍵を握っています。町内事業所等との連携を密にし、雇用の確保、労働環境整備、ひいては島の経済的発展に繋がることを期待しています。							国補助		千円				
							県補助		2,686千円				
							起債		5,500千円				
							特定		千円				
							一般財源		6,833千円				
							実績値	①	58事業所	④			
								②	30人	⑤			
								③		⑥			

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	産業人材育成事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-3
			商工労働係		

5.年度別計画		令和7年度（現年度）		令和8年度（翌年度）		令和9年度（翌々年度）		令和10年度		令和11年度	
事業内容 (Plan)	若年者雇用対策事業業務委託料 ・企業就職相談会 ・事業所PR事業 800千円 町内事業者の新たな雇用を支援する事業補助金 月額30千円、対象者8名 ※事業期間終了 2,880千円 特定地域づくり事業推進交付金 事業協同組合補助金 運営費 15,360千円×1/2 ・派遣職員人件費 4名 ・事務局運営費 7,680千円 新)労働者向け賃貸住宅整備支援事業補助金 ※令和7年度中に、詳細な制度設計を行い事業期間、事業費を決定する。 (案)1戸上限4,000千円×10戸 5,059千円 地域おこし協力隊活動費 協力隊1名分（協同組合配置） 5,059千円 千円 千円 千円	若年者雇用対策事業業務委託料 ・企業就職相談会 ・事業所PR事業 800千円 特定地域づくり事業推進交付金 事業協同組合補助金 運営費 27,500千円×1/2 ・派遣職員人件費 6名 ・事務局運営費 13,750千円 新)労働者向け賃貸住宅整備支援事業補助金 ※令和7年度中に、詳細な制度設計を行い事業期間、事業費を決定する。 (案)1戸上限4,000千円×10戸 4,680千円 地域おこし協力隊活動費 協力隊1名分（協同組合配置） 4,680千円 千円 千円 千円	若年者雇用対策事業業務委託料 ・企業就職相談会 ・事業所PR事業 800千円 特定地域づくり事業推進交付金 事業協同組合補助金 運営費 36,600千円×1/2 ・派遣職員人件費 8名 ・事務局運営費 18,300千円 労働者向け賃貸住宅整備支援事業補助金 4,680千円 地域おこし協力隊活動費 協力隊1名分（協同組合配置） 4,680千円 千円 千円 千円								
	事業費 16,419千円	事業費 59,230千円	事業費 59,100千円	事業費 59,100千円							
	財源内訳 国補助 千円	財源内訳 国補助 千円	財源内訳 国補助 千円	財源内訳 国補助 千円	財源内訳 国補助 千円	財源内訳 国補助 千円	財源内訳 国補助 千円	財源内訳 国補助 千円	財源内訳 国補助 千円	財源内訳 国補助 千円	財源内訳 国補助 千円
	財源内訳 県補助 4,240千円	財源内訳 県補助 29,395千円	財源内訳 県補助 20,000千円	財源内訳 県補助 20,000千円	財源内訳 県補助 9,550千円	財源内訳 県補助 9,550千円	財源内訳 県補助 29,550千円	財源内訳 県補助 20,000千円	財源内訳 県補助 9,550千円	財源内訳 県補助 29,550千円	財源内訳 県補助 20,000千円
	財源内訳 起債 2,800千円	財源内訳 起債 千円	財源内訳 起債 千円	財源内訳 起債 千円	財源内訳 起債 千円	財源内訳 起債 千円	財源内訳 起債 千円	財源内訳 起債 千円	財源内訳 起債 千円	財源内訳 起債 千円	財源内訳 起債 千円
	財源内訳 特定 千円	財源内訳 特定 千円	財源内訳 特定 千円	財源内訳 特定 千円	財源内訳 特定 千円	財源内訳 特定 千円	財源内訳 特定 千円	財源内訳 特定 千円	財源内訳 特定 千円	財源内訳 特定 千円	財源内訳 特定 千円
	財源内訳 一般財源 9,379千円	財源内訳 一般財源 9,835千円	財源内訳 一般財源 9,835千円	財源内訳 一般財源 9,835千円	財源内訳 一般財源 9,550千円	財源内訳 一般財源 9,550千円	財源内訳 一般財源 9,550千円	財源内訳 一般財源 9,550千円	財源内訳 一般財源 9,550千円	財源内訳 一般財源 9,550千円	財源内訳 一般財源 9,550千円
	目標 ① 70事業所 千円	目標 ① 70事業所 千円	目標 ① 70事業所 千円	目標 ① 70事業所 千円	目標 ① 70事業所 千円	目標 ① 70事業所 千円	目標 ① 70事業所 千円	目標 ① 70事業所 千円	目標 ① 70事業所 千円	目標 ① 70事業所 千円	目標 ① 70事業所 千円
	目標 ② 36人 千円	目標 ② 36人 千円	目標 ② 36人 千円	目標 ② 36人 千円	目標 ② 36人 千円	目標 ② 36人 千円	目標 ② 36人 千円	目標 ② 36人 千円	目標 ② 36人 千円	目標 ② 36人 千円	目標 ② 36人 千円
	目標 ③ 千円	目標 ④ 千円	目標 ⑤ 千円	目標 ⑥ 千円	目標 ③ 千円	目標 ④ 千円	目標 ⑤ 千円	目標 ⑥ 千円	目標 ③ 千円	目標 ④ 千円	目標 ⑤ 千円

令和7年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	商工業振興事業	担当	商工観光課	整理番号
			商工労働係	商観-4

1.総合振興計画基本情報（Plan）							2.令和6年度事業実績（Do）												
基本目標		活力を生み出すまち							○商工業支援事業費 運営費補助金等 11,335千円										
基本施策		1.既存産業の活性化と承継を進めます							○雇用機会拡充事業補助金 4件 30,761千円										
重点施策									○地域商業等支援事業費補助金 5件 2,181千円										
関連計画		隠岐の島町中小企業・小規模企業振興計画							○移動販売継続支援事業費補助金 1件 534千円										
予算区分		一般会計	款	7	項	1	目	2	○創業等信用保証料補助金 661千円										
指標	①	島内開業事業者数（KPI）	令和11年度目標値	60件（累計）			○島根県中小企業制度融資 (預託金) 10,000千円												
	②	島内における廃業件数（KPI）		7件/年			○プレミアム商品券事業（繰越） 56,236千円												
	③	雇用対策協議会の会員数（KPI）		70事業所															
	④	島内小売業の販売額（KPI）		13,304百万円/年															
	⑤																		
	⑥																		
3.事業評価（Check）							4.改善・見直し（Action）												
【①.事業の成果・進捗状況】							後期計画においては、第2期中小企業・小規模企業振興計画の重点課題の中で、下記の項目の対策について重点的に取り組むこととする。												
令和6年度においても、起業・創業、事業拡大等に取り組む事業者に対して、関連する国、県の施策を活用し支援を行った。その他、物価高騰対策と消費喚起策としてのプレミアム付き商品券事業を実施している。							○地域内経済循環促進、消費者ニーズへの対応 地域内経済循環の促進としては、消費者の地元購買意欲の向上・利便性の高い事業展開の推進に取り組むほか、地域限定デジタルクーポンの導入について検討を進める。												
【②.事業の課題】							消費者ニーズへの対応としては、キャッシュレス決済の普及による決済方法の充実化を図る。また、高齢者等の買い物困難者対策についても、福祉部局と連携して取り組みを進める。												
後継者不在による事業承継の問題や人材不足の状況は深刻化しており、事業所の廃業の主な要因となっている。また、町内の消費傾向はコロナ禍後に変化しており、地域の小売店、飲食店等の事業継続にも影響を及ぼしている。長引くエネルギー価格・原材料費の高騰による商工業者、地域経済への影響も懸念される。							○町外人材確保の促進、後継者の確保及び育成の促進 町外からの人材確保の促進については、産業人材育成事業において具体的な政策に取り組む。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】							後継者の確保及び育成にかかる事業承継対策については、島根県事業承継・引継ぎ支援センターと連携し、第3者承継も含めた支援体制の強化に取り組む。												
町内の商工事業所は、これまで本町の経済を根底から支え、その発展に寄与するとともに、雇用やにぎわいを創出し、町民生活の安定及び向上に重要な役割を果たしてきた。「将来にわたり住み続けたい」と実感できるまちづくりを進めていくためには、地域商工事業の維持が不可欠であり、町、事業者、地域経済団体及び町民が連携・協働し、中小企業・小規模企業の支援に向けた取り組みを進めていく。							○実績額 111,708千円 国補助 56,236千円 県補助 26,921千円 起債 千円 特定 10,000千円 一般財源 18,551千円												
【④.外部評価】 方向性： 拡大 令和3年度評価済							○実績値 ① 49件 ② 9件 ③ 58事業所 ④ 10,719百万 ⑤ ⑥												
事業承継の問題、人材不足、更に新型コロナウィルス感染症の影響により事業継続が危ぶまれる中で、島内事業者にとって重要な施策です。地域商工業の維持、そして活性化が図られるよう、事業者の状況等を把握の上、関係機関と連携して現状に即した支援に取り組んで頂きたいです。特に、新型コロナウィルス感染症の影響を受けた事業者への支援に取り組みつつ、アフターコロナを見据えた中長期的な事業者の支援策を講じることが重要ではないでしょうか。																			

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	商工業振興事業	担当	商工観光課	整理番号
			商工労働係	商観-4

5.年度別計画	令和 7 年度 (現年度)	令和 8 年度 (翌年度)	令和 9 年度 (翌々年度)	令和 10 年度	令和 11 年度
事業内容 (Plan)	隠岐の島商工会補助金 雇用機会拡充事業補助金 事業拡大 2件 12,775千円 創業 1件 4,500千円	隠岐の島商工会補助金 雇用機会拡充事業補助金 ※助成額は事業者決定後算出	隠岐の島商工会補助金 雇用機会拡充事業補助金 ※助成額は事業者決定後算出	隠岐の島商工会補助金 雇用機会拡充事業補助金 ※助成額は事業者決定後算出	隠岐の島商工会補助金 雇用機会拡充事業補助金 ※助成額は事業者決定後算出
	17,275 千円	千円	千円	千円	千円
	地域商業等支援事業費補助金 小売店等開業支援 2,000千円 R6継続分 275千円	地域商業等支援事業費補助金 小売店等開業支援 1,500千円 買物不便対策事業 1,000千円	地域商業等支援事業費補助金 小売店等開業支援 1,500千円 買物不便対策事業 1,000千円	地域商業等支援事業費補助金 小売店等開業支援 1,500千円 買物不便対策事業 1,000千円	地域商業等支援事業費補助金 小売店等開業支援 1,500千円 買物不便対策事業 1,000千円
	2,275 千円	2,500 千円	2,500 千円	2,500 千円	2,500 千円
	店舗等魅力化向上支援事業補助金 3件分 上限500千円	店舗等魅力化向上支援事業補助金 5件分 上限500千円	店舗等魅力化向上支援事業補助金 5件分 上限500千円	店舗等魅力化向上支援事業補助金 5件分 上限500千円	店舗等魅力化向上支援事業補助金 5件分 上限500千円
	1,500 千円	2,500 千円	2,500 千円	2,500 千円	2,500 千円
	移動販売継続支援事業補助金 車検・整備費 100千円 燃料費 200千円 運営支援費 1,800千円	移動販売継続支援事業補助金 車検・整備費 100千円 燃料費 200千円 運営支援費 1,800千円	移動販売継続支援事業補助金 車検・整備費 100千円 燃料費 200千円 運営支援費 1,800千円	移動販売継続支援事業補助金 車検・整備費 100千円 燃料費 200千円 運営支援費 1,800千円	移動販売継続支援事業補助金 車検・整備費 100千円 燃料費 200千円 運営支援費 1,800千円
	2,100 千円	2,100 千円	2,100 千円	2,100 千円	2,100 千円
	島根県中小企業制度融資（預託金）	島根県中小企業制度融資（預託金）	島根県中小企業制度融資（預託金）	島根県中小企業制度融資（預託金）	島根県中小企業制度融資（預託金）
	10,000 千円	10,000 千円	10,000 千円	10,000 千円	10,000 千円
創業者向け融資保証料補助金	商工業振興センター管理費	商工業振興センター管理費	商工業振興センター管理費	商工業振興センター管理費	商工業振興センター管理費
	3,522 千円	3,522 千円	3,522 千円	3,522 千円	3,522 千円
	400 千円	千円	千円	千円	千円
	新) キャッシュレス決済普及促進事業 キャッシュレス導入補助 (上限50千円) 50千円×100件=5,000千円 決済手数料補助(上限3千円×12月) 36千円×100件=3,600千円	キャッシュレス決済普及促進事業 キャッシュレス導入補助 (上限50千円) 50千円×100件=5,000千円 決済手数料補助(上限3千円×12月) 36千円×100件=3,600千円	キャッシュレス決済普及促進事業 キャッシュレス導入補助 (上限50千円) 50千円×100件=5,000千円 決済手数料補助(上限3千円×12月) 36千円×100件=3,600千円	キャッシュレス決済普及促進事業 キャッシュレス導入補助 (上限50千円) 50千円×100件=5,000千円 決済手数料補助(上限3千円×12月) 36千円×100件=3,600千円	キャッシュレス決済普及促進事業 キャッシュレス導入補助 (上限50千円) 50千円×100件=5,000千円 決済手数料補助(上限3千円×12月) 36千円×100件=3,600千円
	千円	8,600 千円	8,600 千円	8,600 千円	8,600 千円
	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	商工業振興事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-4
			商工労働係		

事業費		46,628 千円	事業費		38,378 千円	事業費		38,378 千円	事業費		38,378 千円	事業費		29,778 千円
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財内訳源	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円
	県補助	15,731 千円		県補助	1,250 千円		県補助	1,250 千円		起債	千円		起債	千円
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		特定	12,000 千円		特定	12,000 千円
	特定	14,779 千円		一般財源	25,128 千円		一般財源	25,128 千円		一般財源	25,128 千円		一般財源	16,528 千円
	一般財源	16,118 千円		① 60件	④ 13,304百万									
目標値	② 7件	⑤	目標値	② 7件	⑤	目標値	② 7件	⑤	目標値	② 7件	⑤	目標値	② 7件	⑤
	③ 70事業所	⑥		③ 70事業所	⑥		③ 70事業所	⑥		③ 70事業所	⑥		③ 70事業所	⑥
	③ 70事業所	⑥		③ 70事業所	⑥		③ 70事業所	⑥		③ 70事業所	⑥		③ 70事業所	⑥

事業名	商工業振興事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-4
			商工労働係		

令和7年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	商工業振興センター整備事業	担当	商工観光課	整理番号
			商工労働係	

1.総合振興計画基本情報（Plan）							【事業目的】 「隠岐の島町ふれあいセンター」を地域経済の振興を図るための拠点施設（「商工業振興センター」）として整備し、本町の商工業者を中心を担っている中小企業・小規模企業の活性化の根幹を担う隠岐の島町商工会等の事務所として活用することにより、地域経済の活性化を図る。				2.令和6年度事業実績（Do） 令和6年度実績無し											
基本目標		活力を生み出すまち																				
基本施策		1.既存産業の活性化と承継を進めます																				
重点施策																						
関連計画		隠岐の島町中小企業・小規模企業振興計画																				
予算区分		一般会計	款	7	項	1	目	2														
指標	①	島内開業事業者数（KPI）	令和11年度目標値	60件（累計）																		
	②	島内における廃業件数（KPI）		7件/年																		
	③	雇用対策協議会の会員数（KPI）		70事業所																		
	④	島内小売業の販売額（KPI）		13,304百万円/年																		
	⑤																					
	⑥																					
3.事業評価（Check）							4.改善・見直し（Action）															
【①.事業の成果・進捗状況】 令和5年度において、旧ふれあいセンターの内装、屋上防水、空調機器等の改修、パーテーション設置等の工事を実施し、令和6年6月から商工会、法人会、地域人材づくり協同組合の事務所として利用を開始している。施設整備後の管理運営方法については、隠岐の島町商工会と管理協定を締結している。							利用開始後の施設の管理運営については、商工会と管理協定を締結し適切な施設運営を図っている。 令和6年時点での不具合については、町において改修する必要があると考えるが、その後の改修については費用負担等の考え方について管理に関する協定の見直しにより適切な負担の在り方を検討する。															
【②.事業の課題】 令和5年度において、改修工事を実施しているが、令和2年の庁舎移転後から令和6年の利用開始まで約4年間の利用していない期間があったこともあり、供用開始後に発生している経年劣化による受変電設備、照明設備等の不具合箇所について、再度改修工事を行わなければならない状況となっている。																						
【③.事業の必要性・今後の方向性】 地域経済の活性化を図る拠点施設としての機能を活かすためにも、必要な改修を行う必要がある。																						
【④.外部評価】 方向性：																						

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	商工業振興センター整備事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-5
			商工労働係		

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度		
事業内容 (Plan)	商工振興センター受変電設備更新工事	33,110 千円	商工振興センター照明器具等更新工事	15,110 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
事業費		33,110 千円	事業費	15,110 千円	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	事業費	
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	
	起債	33,100 千円	起債	15,100 千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	
	一般財源	10 千円	一般財源	10 千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	
	①	60件	④	13,304百万	①	60件	④	13,304百万	①	60件	④	13,304百万
目標値	②	7件	⑤		②	7件	⑤		②	7件	⑤	
	③	70事業所	⑥		③	70事業所	⑥		③	70事業所	⑥	

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	水産業振興事業	担当	農林水産課	整理番号
			水産振興室	農-1

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							2.令和6年度事業実績 (Do)							
基本目標	活力を生み出すまち						◇マダイ放流事業負担金	マダイ稚魚放流	19万尾					
基本施策	I. 既存産業の活性化と承継を進めます								2,163千円					
重点施策							◇水産業振興事業補助金	FRP漁船解体輸送費支援	21件	2,574千円				
関連計画	隱岐の島町水産業振興事業							廃棄漁網輸送費支援	1件	375千円				
予算区分	一般会計	款	6	項	3	目	2							
指標	① 種苗放流魚の漁獲高 (KPI)	令和11年度目標値	380t/年				◇沿岸漁業スタートアップ事業補助金							
	②						・FRP漁船廃船処理支援事業 (1/2助成)							
	③						・廃棄漁網輸送費支援事業 (1/2助成)							
	④						◇沿岸漁業スタートアップ事業補助金 (2/3補助)							
	⑤						◇自営漁業者自立給付金 (10万円/月・5万円/月 給付)							
	⑥													
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)							
【①. 事業の成果・進捗状況】							FRP製品は島内での処分が困難であることから、島内での解体費・本土への移送経費について助成するFRP漁船廃船処理支援事業を引き続き実施する。							
FRP漁船の廃船処理支援については、助成件数こそ減少したが相談件数は前年度同様多数あった。新規沿岸自営漁業者への支援を引き続き行ったことにより、令和6年度において4名の沿岸自営漁業者の確保に繋がった。（累計認定新規沿岸自営漁業者：8名）							新規沿岸自営漁業希望者の情報を隠岐支庁と共に共有し、適正な事務処理・執行に努める							
【②. 事業の課題】							町内産海産物及び加工品などのPRカタログを作成し、販路開拓へつなぐ取り組みを実施する。ブランド品隠岐岩ガキの生産拡大へつなげる支援事業を新たに創出する。							
廃棄が必要な数多くのFRP漁船が、依然として町内の漁港・港湾・河川等に放置されており、景観を損なうだけではなく、他の漁業者や近隣住民とのトラブルが発生するなど社会問題となっている。また、高齢化等による漁業就業者の減少が顕著であるため、引き続き新規漁業者の確保に努める必要がある。飲食店などの海産物提供不足や、加工品などPRや販路開拓が不足している。														
【③. 事業の必要性・今後の方向性】														
マダイ稚魚等の放流を継続して行うことにより、沿岸漁業資源の維持・回復を図る。引き続き、FRP漁船の廃船処理を支援し、町内の景観保全、漁港・港湾・河川等の適正な管理を行う。														
新たに沿岸自営漁業者を目指す方を支援し、高齢化・後継者不足といった問題解決を図る。また、新規事業として町内産海産物及び加工品などのPRカタログを作成し、販路開拓へつなぐ取り組みを実施するほか、ブランド品隠岐岩ガキの生産拡大へつなげる支援事業を新たに創出する。修繕が必要な西郷お魚センターの冷凍冷蔵庫の更新及び入り口シャッターの改修を行う。														
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持							令和6年度評価済							
水産業は、島を支える重要な基幹産業であり、本事業は大変重要なものと認識しています。								実績額	15,748千円					
水産業の振興及び活性化のためにも、漁業者の確保が重要であるが、高齢化等により漁業者は減少傾向にあります。漁場環境の改善や若年層の漁業参入支援、また、地域振興や商工観光振興にも繋がる官民協働による事業展開など、引き続き漁業者確保に資する取組を推進してください。								国補助	千円					
								県補助	5,318千円					
								起債	千円					
								特定	千円					
								一般財源	10,430千円					
								実績値	① 104t/年	④				
								②		⑤				
								③		⑥				

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	水産業振興事業	担当	農林水産課	整理番号	農-1
			水産振興室		

5.年度別計画	令和 7 年度（現年度）	令和 8 年度（翌年度）	令和 9 年度（翌々年度）	令和 10 年度	令和 11 年度
事業内容 (Plan)	マダイ放流事業負担金 (社団法人 島根県水産振興協会) 2,000 千円				
	水産業振興補助金 ・FRP漁船廃船処分輸送費支援 ・廃棄漁網輸送費支援 ・隱岐のいわがき生産振興支援 2,450 千円	水産業振興補助金 ・FRP漁船廃船処分輸送費支援 ・廃棄漁網輸送費支援 ・隱岐のいわがき生産振興支援 2,205 千円	水産業振興補助金 ・FRP漁船廃船処分輸送費支援 ・廃棄漁網輸送費支援 ・隱岐のいわがき生産振興支援 2,205 千円	水産業振興補助金 ・FRP漁船廃船処分輸送費支援 ・廃棄漁網輸送費支援 ・隱岐のいわがき生産振興支援 2,205 千円	水産業振興補助金 ・FRP漁船廃船処分輸送費支援 ・廃棄漁網輸送費支援 ・隱岐のいわがき生産振興支援 2,205 千円
	沿岸漁業スタートアップ事業補助金 ・中古漁船、漁具取得費支援（3件） 6,000 千円	沿岸漁業スタートアップ事業補助金 ・中古漁船、漁具取得費支援（2件） 4,000 千円	沿岸漁業スタートアップ事業補助金 ・中古漁船、漁具取得費支援（2件） 4,000 千円	沿岸漁業スタートアップ事業補助金 ・中古漁船、漁具取得費支援（2件） 4,000 千円	沿岸漁業スタートアップ事業補助金 ・中古漁船、漁具取得費支援（1件） 2,000 千円
	自営漁業者自立給付金 ・漁業定着支援給付金（8件） 8,400 千円	自営漁業者自立給付金 ・漁業定着支援給付金（9件） 8,600 千円	自営漁業者自立給付金 ・漁業定着支援給付金（6件） 6,600 千円	自営漁業者自立給付金 ・漁業定着支援給付金（6件） 6,600 千円	自営漁業者自立給付金 ・漁業定着支援給付金（4件） 4,800 千円
	水産業競争力強化漁船導入促進事業補助金（バイ籠本船 19t） 20,000 千円	水産業競争力強化漁船導入促進事業補助金（バイ籠・定置船 19t）2隻 40,000 千円	千円	千円	千円
	水産業競争力強化漁船導入促進事業補助金（まき網本船 19t） 20,000 千円	千円	千円	千円	千円
	新）町産海産物加工品などPRカタログ作成費 5,000部 千円	1,000 千円 新）岩ガキ生産拡大事業補助金 千円	千円 岩ガキ生産拡大事業補助金 1,500 千円	千円 岩ガキ生産拡大事業補助金 1,800 千円	千円 岩ガキ生産拡大事業補助金 1,500 千円
	千円 新）お魚センター冷凍冷蔵庫更新事業 千円	1,200 千円 新）量販店販路開拓事業委託費 千円	4,500 千円 新）活性化センター施設整備費ポンプ、滅菌装置、設備費 千円	千円 新）活性化センター洗浄小屋整備費 10,000 千円	千円 新）活性化センター冷凍ストッカー購入 1,000 千円
	千円 新）お魚センター入口シャッター改修事業 千円	2,801 千円 新）お魚センターいす式昇降機取り付け工事 3,080 千円	9,700 千円 新）活性化センター大型冷蔵庫整備 5,170 千円	千円	6,500 千円

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	水産業振興事業	担当	農林水産課	整理番号	農-1
			水産振興室		

	事業費	58,850 千円		事業費	64,886 千円		事業費	35,675 千円		事業費	26,605 千円		事業費	20,005 千円
財源内訳	国補助	千円												
	県補助	27,200 千円		県補助	26,300 千円		県補助	5,300 千円		県補助	5,300 千円		県補助	3,400 千円
	起債	千円		起債	5,800 千円		起債	14,800 千円		起債	10,000 千円		起債	7,500 千円
	特定	千円												
	一般財源	31,650 千円		一般財源	32,786 千円		一般財源	15,575 千円		一般財源	11,305 千円		一般財源	9,105 千円
目標値	①	380t/年	目標値	④		目標値	①	380t/年	目標値	④		目標値	①	380t/年
	②			⑤			②			⑤			②	
	③			⑥			③			⑥			③	

事業名	水産業振興事業	担当	農林水産課 水産振興室	整理番号	農-1
-----	---------	----	----------------	------	-----

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	離島漁業再生支援事業	担当	農林水産課	整理番号
			水産振興室	農-2

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						2.令和6年度事業実績 (Do)												
基本目標		活力を生み出すまち						◇会議費、報酬、備品購入 6,000千円										
基本施策		I. 既存産業の活性化と承継を進めます						◇種苗放流 20,863千円										
重点施策								◇漁場管理、漁礁設置、築いそ 10,304千円										
関連計画		隱岐の島町水産業振興事業						◇產品ブランド化、魚食普及事業 20,037千円										
予算区分		一般会計	款	6	項	3	目	2	◇流通体制改善、新漁法取り組み 23,674千円									
指標	①	種苗放流魚の漁獲高 (KPI)		令和11年度目標値	380t/年			◇加工場整備、加工品開発 265千円										
	②							◇その他 22,674千円										
	③							◇事務費 953千円										
	④																	
	⑤																	
	⑥																	
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)												
【①. 事業の成果・進捗状況】						安定した漁獲量の確保、漁場の生産力向上につながるよう、引き続き各漁業集落を支援する。												
漁獲量が減少している中、漁礁設置・養殖場整備等、漁場の生産力の向上に向けた取り組みを実施し、地域漁業の活性化を図るとともに、年々減少する漁業就業者数の維持・後継者育成に向けた取り組みを実施した。また、各漁業集落施設の改修・整備を継続して行ったことにより、漁業者の就業環境の改善、利便性の向上が得られている。																		
【②. 事業の課題】																		
隱岐諸島は、四方を日本海に囲まれた素晴らしい漁場環境を有する一方で、漁獲物の島外への移出・販売、漁業資材の移入などの点において、離島という不利な条件下に置かれ、様々な課題を抱えている。また、漁業者の高齢化が顕著であり、後継者の育成も大きな課題となっている。																		
【③. 事業の必要性・今後の方向性】																		
漁業の基盤となる漁場の保全や、島内各集落での話し合いを通じて集落機能の再編を実施し、漁場の合理的な利用や新技術・漁法の導入、産地間競争に打ち勝っていくための環境を整えるとともに、漁場環境の保全活動を継続的に実施する。																		
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持						令和4年度評価済												
漁業は隱岐の島町において基幹産業の一つであり、漁業が盛んであることが、町の活気の支えとなります。漁獲量の減少や後継者不足など、困難な問題に直面しながらも、様々な支援を実施していることも理解します。今後は、更なる持続可能な漁業を目指し、漁家の所得向上や、担い手の確保に取組んで下さい。また、実施にあたっては、関係機関や漁家との連携のもと、より実践的な取組みに期待します。																		

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	離島漁業再生支援事業	担当	農林水産課	整理番号
			水産振興室	

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	離島漁業再生支援交付金 (第5期 1年目/5年)	離島漁業再生支援交付金 (第5期 2年目/5年)	離島漁業再生支援交付金 (第5期 3年目/5年)	離島漁業再生支援交付金 (第5期 4年目/5年)	離島漁業再生支援交付金 (第5期 5年目/5年)	96,532 千円	96,532 千円	96,532 千円	96,532 千円	96,532 千円	96,532 千円
	事務費	事務費	事務費	事務費	事務費	704 千円	704 千円	704 千円	704 千円	704 千円	704 千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費		97,236 千円	事業費		97,236 千円	事業費		97,236 千円	事業費		97,236 千円
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助
	県補助	73,300 千円	県補助	73,300 千円	県補助	73,300 千円	県補助	73,300 千円	県補助	73,300 千円	県補助
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定
	一般財源	23,936 千円	一般財源	23,936 千円	一般財源	23,936 千円	一般財源	23,936 千円	一般財源	23,936 千円	一般財源
	①	380†/年	④		①	380†/年	④		①	380†/年	④
目標値	②		⑤		②		⑤		②		⑤
	③		⑥		③		⑥		③		⑥

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	特産品流通推進事業	担当	農林水産課	整理番号
			水産振興室	農-3

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							2.令和6年度事業実績 (Do)																																										
基本目標							◇海上輸送費支援事業																																										
基本施策							60,446千円																																										
重点施策							◇雇用機会拡充事業																																										
関連計画							7,616千円																																										
予算区分		一般会計	款	7	項	1	目	2																																									
指標	①	原木製品材の島外出荷量 (KPI)	令和11年度目標値	20,000m ³ /年																																													
	②	米の出荷量 (KPI)		400t/年																																													
	③	種苗放流魚の漁獲高 (KPI)		380t/年																																													
	④	戦略產品（飲料）の島外出荷量		90,000ℓ/年																																													
	⑤																																																
	⑥																																																
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)																																										
【①. 事業の成果・進捗状況】							県内はもちろんのこと、県外で実施される產品商談会・各種フェアへも参加するなど、產品のPRを積極的に展開していく。																																										
戦略產品海上輸送費支援事業により、本土への產品出荷支援を継続して行うことで、生産者の所得向上に寄与している。																																																	
また、雇用機会拡充事業を活用し、島内事業所の事業拡大に伴う費用を支援したことにより、Iターン者の雇用確保に繋がった。																																																	
【②. 事業の課題】																																																	
本町の特產品・生產品は、その品質が良いにも関わらず島外での認知度が低い。																																																	
【③. 事業の必要性・今後の方向性】																																																	
本土への產品出荷の継続及び、民間事業者等の雇用を伴う起業・事業拡大は、地域社会維持推進のために必要不可欠である。国県の補助事業を活用し、事業者等の所得向上、雇用の維持・増加を目指す。																																																	
町にはブランド產品になり得る特產品が多くあるため、町產品のブランド化を見据えた事業実施に努め、引き続き島外へ向けたPRに尽力する。																																																	
【④. 外部評価】 方向性： 手法・内容の見直し				令和4年度評価済																																													
農林水産物の価格が低迷する中で、町產品の販路拡大や生産者の所得向上につながることが期待できる事業です。しかし、町のブランド品が確立されていない中で、町の施策としてどのように町のブランド品を生み出していくのかを具体的に示されていません。町のブランド品を確立し、かつ、町民誰もが町のブランド品がわかるように、ブランド戦略を立てて効果的な販路拡大に取組んで頂きたいです。																																																	
<table border="1"> <tr> <td>実績額</td> <td colspan="3">68,062千円</td> </tr> <tr> <td>国補助</td> <td colspan="3">53,454千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td colspan="3">1,274千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td colspan="3">千円</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td colspan="3">千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td colspan="3">13,334千円</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>①</td> <td>17,916m³/年</td> <td>④</td> <td>49,087ℓ/年</td> </tr> <tr> <td></td> <td>②</td> <td>401t/年</td> <td>⑤</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>③</td> <td>104t/年</td> <td>⑥</td> <td></td> </tr> </table>											実績額	68,062千円			国補助	53,454千円			県補助	1,274千円			起債	千円			特定	千円			一般財源	13,334千円			実績値	①	17,916m ³ /年	④	49,087ℓ/年		②	401t/年	⑤			③	104t/年	⑥	
実績額	68,062千円																																																
国補助	53,454千円																																																
県補助	1,274千円																																																
起債	千円																																																
特定	千円																																																
一般財源	13,334千円																																																
実績値	①	17,916m ³ /年	④	49,087ℓ/年																																													
	②	401t/年	⑤																																														
	③	104t/年	⑥																																														

5.年度別計画 令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度					
事業内容 (Plan)	戦略産品海上輸送費支援事業 (木材・製材・鮮魚・飲料等)		戦略産品海上輸送費支援事業 (木材・製材・鮮魚・飲料等)		戦略産品海上輸送費支援事業 (木材・製材・鮮魚・飲料等)		戦略産品海上輸送費支援事業 (木材・製材・鮮魚・飲料等)		戦略産品海上輸送費支援事業 (木材・製材・鮮魚・飲料等)				
	65,600 千円		65,600 千円		65,600 千円		65,600 千円		65,600 千円				
	雇用機会拡充事業補助金		雇用機会拡充事業補助金		雇用機会拡充事業補助金		雇用機会拡充事業補助金		雇用機会拡充事業補助金				
	創業 1件 4,500千円	※補助額は事業者決定後に算出	創業 1件 4,500千円	※補助額は事業者決定後に算出	事業拡大 1件 12,000千円	創業 1件 4,500千円	創業 1件 4,500千円	※補助額は事業者決定後に算出	創業 1件 4,500千円	※補助額は事業者決定後に算出			
	4,500 千円		4,500 千円		16,500 千円		4,500 千円		4,500 千円				
	千円		千円		千円		千円		千円				
	千円		千円		千円		千円		千円				
	千円		千円		千円		千円		千円				
	千円		千円		千円		千円		千円				
	千円		千円		千円		千円		千円				
事業費		70,100 千円		事業費		82,100 千円		事業費		70,100 千円			
財源内訳	国補助	52,200 千円		財源内訳	国補助	52,200 千円		財源内訳	国補助	52,200 千円			
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			
	起債	千円			起債	千円			起債	千円			
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			
	一般財源	17,900 千円			一般財源	17,900 千円			一般財源	17,900 千円			
目標値	① 20,000m ³ /年	④ 90,000t/年	目標値	① 20,000m ³ /年	④ 90,000t/年	目標値	① 20,000m ³ /年	④ 90,000t/年	目標値	① 20,000m ³ /年	④ 90,000t/年		
	② 400t/年	⑤		② 400t/年	⑤		② 400t/年	⑤		② 400t/年	⑤		
	③ 380t/年	⑥		③ 380t/年	⑥		③ 380t/年	⑥		③ 380t/年	⑥		

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	農業総務事務	担当	農林水産課	整理番号
			農林振興係	農-4

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							2.令和6年度事業実績 (Do)															
基本目標		活力を生み出すまち							【事業目的】 有害鳥獣駆除により農作物・家畜等被害を防ぎ、農林水産業の活性化を図る。													
基本施策		I. 既存産業の活性化と承継を進めます							【事業概要】 隱岐島獵友会と有害鳥獣駆除業務契約を実施し、被害防止に努める。													
重点施策																						
関連計画		隱岐の島町有害鳥獣防止計画																				
予算区分		一般会計	款	6	項	2	目	2														
指標	①	米の出荷量 (KPI)	令和11年度目標値	400t/年																		
	②	子牛の出荷頭数 (KPI)		370頭/年																		
	③																					
	④																					
	⑤																					
	⑥																					
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)															
【①. 事業の成果・進捗状況】							狩獵免許試験実施の広報など担い手の確保策について検討する。 実施隊の編成や対象鳥獣捕獲員については、今後の被害の推移等を勘案し、その設置を検討していく。															
有害鳥獣による農林水産業への被害は水稻や収穫前の野菜等や畜産業における繁殖牛に対して顕著に見られる。加害鳥獣としてはスズメ・カラス・カモ類・サギ類が主である。 これまでも捕獲対策を実施してきており、一定の成果を上げているが、依然として被害が発生している。																						
【②. 事業の課題】							獵友会員のうち捕獲班として有害鳥獣捕獲に従事する者の高齢化が進んでおり、将来を見据えた育成が必要である。															
【③. 事業の必要性・今後の方向性】							鳥獣被害の防止のため、有害鳥獣捕獲班員の確保、保護機材の導入検討、及び、射撃場の修繕や鳥獣被害防止のための講習会等の実施を検討する。															
【④. 外部評価】 方向性 :																						

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	農業総務事務	担当	農林水産課	整理番号
			農林振興係	

5.年度別計画 令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度				
事業内容 (Plan)	有害鳥獣駆除業務委託料	1,606 千円	有害鳥獣駆除業務委託料	1,606 千円	有害鳥獣駆除業務委託料	1,606 千円	有害鳥獣駆除業務委託料	1,606 千円	有害鳥獣駆除業務委託料			
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
財源内訳	事業費	1,606 千円	事業費	1,606 千円	事業費	1,606 千円	事業費	1,606 千円	事業費			
	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助			
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助			
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債			
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定			
	一般財源	1,606 千円	一般財源	1,606 千円	一般財源	1,606 千円	一般財源	1,606 千円	一般財源			
目標値	①	400t/年	④		①	400t/年	④		①	400t/年	④	
	②	370頭/年	⑤		②	370頭/年	⑤		②	370頭/年	⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	農業経営対策推進事業	担当	農林水産課	整理番号	農-5
			農林振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							2.令和 6 年度事業実績 (Do)															
基本目標		活力を生み出すまち					農地利用集積円滑化団体支援事業		30,262千円													
基本施策		I. 既存産業の活性化と承継を進めます					機構集積協力金事業		42.42a 924千円													
重点施策							(機構集積) 担い手集積支援金		0a 0千円													
関連計画							環境保全型農業直接支払交付		19.4ha 1,164千円													
予算区分		一般会計		款	6	項	I	目	3													
指標	①	意欲ある担い手への農地集積率 (KPI)			令和6年度目標値	67%																
	②	米の出荷量 (KPI)				400t/年																
	③																					
	④																					
	⑤																					
	⑥																					
	3.事業評価 (Check)		4.改善・見直し (Action)																			
【①.事業の成果・進捗状況】							令和6年度末に、農地一筆ごとの目標すべき将来の農地利用の姿を明確化する「地域計画」を策定した。21の地域ごとで話し合い、農地が適切に、かつ、利用されやすくなるように担い手への農地の集積集約化を図る。また、地域計画は今後も年1回は見直しを行い、ブラッシュアップを行っていく。															
県内では2番目の集積率となっており、担い手への農地集積が進み経営規模の拡大が図られている。新規就農者確保においては、令和8年に野菜で就農予定のUターン者と就農に向けたフォーローアップを継続している。							産業体験、就農相談ツアー等により島内外から幅広く人材を募集していく。関係機関と連携したサポート体制により、新規就農希望者の就農前からの細やかなフォローアップを行なっていく。また、後継者不足が懸念される集落営農法人への地域おこし協力隊制度の活用について、法人の受入体制の整備を行った上で、活用を検討していく。															
【②.事業の課題】							新たな野菜農家確保のため、お試しハウスの利用促進や就農パッケージによる募集を行なっていく。															
担い手への農地集積が進む一方で、農地の分散により作業効率が低下し、引受け可能な農地にも限界がきつつある。また、離農、高齢化により着実に農家数は減少し、農地の荒廃化が危惧される中で、大規模に農地の受け手となる新規水稻農家の確保に至っていない。併せて、野菜の島内需要はありながらも担い手不足や高齢化により、供給量が追いついていない状況である。							新たな水稻農家確保のため、雇用就農・自営就農の受入体制について検討していく。															
【③.事業の必要性・今後の方向性】							実績額 32,350千円															
食料の安定供給を図るためにも、利用農地を維持することは重要であるため、担い手への農地集積を進めながら農地の集約化を図り、作業効率の向上と生産コストの低減を推進していく。また、農地の受け手となる新たな水稻の担い手を確保し、限られた農地で高収益が得られる野菜の生産推進と担い手を確保することも必要である。							国補助 千円															
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 令和3年度評価済							県補助 873千円															
島の農業を維持するために農家への支援は必要であると判断します。農地の集積による農業経営の合理化を進め、また新規就農者の確保に引き続き取組んでください。							起債 30,200千円															
隠岐という地域特性にあった国や県の補助事業がなかなかない状況ではあるが、引き続き担い手への農地集積・集約化、農家の所得向上に繋がるように取組んでください。							特定 千円															
							一般財源 1,277千円															
実績値	①	58.90%			財源内訳	④																
	②	350t/年				⑤																
	③					⑥																

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	農業経営対策推進事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林振興係	

5.年度別計画 令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	農地利用集積円滑化団体支援事業 32,942 千円	農地利用集積円滑化団体支援事業 33,000 千円	農地利用集積円滑化団体支援事業 33,000 千円	農地利用集積円滑化団体支援事業 33,000 千円	農地利用集積円滑化団体支援事業 33,000 千円	農地利用集積円滑化団体支援事業 33,000 千円	農地利用集積円滑化団体支援事業 33,000 千円	農地利用集積円滑化団体支援事業 33,000 千円	農地利用集積円滑化団体支援事業 33,000 千円
	機構集積協力金事業 地域集積 3.2ha 担い手集積 3.3ha 1,457 千円	機構集積協力金事業 地域集積 1.1ha 担い手集積 9.89ha 2,154 千円							
	環境保全型農業直接支払交付金 4ha 2,050 千円	環境保全型農業直接支払交付金 4ha 2,050 千円	環境保全型農業直接支払交付金 4ha 2,050 千円	環境保全型農業直接支払交付金 4ha 2,050 千円	環境保全型農業直接支払交付金 4ha 2,050 千円	環境保全型農業直接支払交付金 4ha 2,050 千円	環境保全型農業直接支払交付金 4ha 2,050 千円	環境保全型農業直接支払交付金 4ha 2,050 千円	環境保全型農業直接支払交付金 4ha 2,050 千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費 36,449 千円		事業費 42,454 千円		事業費 41,904 千円		事業費 41,904 千円		事業費 40,404 千円	
財源内訳	国補助 千円	国補助 2,500 千円	国補助 3,200 千円	国補助 3,200 千円	国補助 3,037 千円	国補助 3,037 千円	国補助 3,200 千円	国補助 3,200 千円	国補助 3,200 千円
	県補助 1,537 千円	県補助 4,287 千円	県補助 33,000 千円	県補助 33,000 千円	県補助 千円	県補助 千円	県補助 3,037 千円	県補助 3,037 千円	県補助 1,537 千円
	起債 32,900 千円	起債 千円	起債 千円	起債 千円	起債 千円	起債 千円	起債 33,000 千円	起債 33,000 千円	起債 33,000 千円
	特定 千円	特定 千円	特定 千円	特定 千円	特定 千円	特定 千円	特定 千円	特定 千円	特定 千円
	一般財源 2,012 千円	一般財源 2,667 千円	一般財源 2,667 千円	一般財源 2,667 千円	一般財源 2,667 千円	一般財源 2,667 千円	一般財源 2,667 千円	一般財源 2,667 千円	一般財源 2,667 千円
	① 67% ② 400t/年 ③	④ ⑤ ⑥	① 67% ② 400t/年 ③	④ ⑤ ⑥	① 67% ② 400t/年 ③	④ ⑤ ⑥	① 67% ② 400t/年 ③	④ ⑤ ⑥	① 67% ② 400t/年 ③
目標 値									

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	農業活性化事業	担当	農林水産課	整理番号	農-6
			農林振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							2.令和 6 年度事業実績 (Do)																			
基本目標		活力を生み出すまち					農地乾田化推進事業		農地乾田化推進事業																	
基本施策		I. 既存産業の活性化と承継を進めます					農業活性化対策支援事業		農業活性化対策支援事業																	
重点施策							農地利用効率化等支援交付金		農地利用効率化等支援交付金																	
関連計画							コンバイン 1台		コンバイン 1台																	
予算区分		一般会計		款	6	項	I	目	3	10,065千円		認定農業者機械等整備支援事業														
指標	①	意欲ある担い手への農地集積率 (KPI)			令和6年度目標値	67%		畔塗機 1台					983千円													
	②	米の出荷量 (KPI)				400t/年																				
	③																									
	④																									
	⑤																									
	⑥																									
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)																			
【①.事業の成果・進捗状況】							米の生産コストの低減、作業の省力化を図るために、ドローン直播による実証実験を令和5年度から実施し、令和7年度は3年目の最終年となる。																			
令和6年産米は前年同様高温障害により一等米比率は低かった。また、前年までは米価低迷により転作作物への転換が進んで主食用水稻の作付面積は減少していたが、昨今の米不足による価格高騰でWCS(稻発酵粗飼料)から主食用水稻へ戻る傾向が出てきている為、令和7年度の主食用水稻の作付面積は増加傾向になる。また、これにともない、米の出荷量も横ばいもしくは微増の傾向にある。							中心経営体である認定農業者の農業経営改善計画の策定支援、各種補助・融資等の相談に応じ、経営改善に向けた支援を行なっていく。																			
【②.事業の課題】							島根県やJAと連携して米や野菜の収量向上や品質向上に向けて各種情報提供や研修会等を行なっていく。																			
農業用資材の高騰、エネルギー価格の高騰など生産コストが上昇している中で、米価への価格転嫁が進んでいなかったが、昨今の米不足による価格高騰を受け米価は上昇している。しかしながら依然として担い手の農業経営は厳しい状況にあり、通常の生産コストの低減では経営の安定化は難しい状況である。																										
【③.事業の必要性・今後の方向性】																										
安定した収量確保のための栽培技術の向上や作業の省力化、需要に応じた生産に向けて、先進技術・コスト削減技術の導入により生産コストの低減を図ることが必要である。また、農業制度を有効活用しながら担い手の経営の安定化が図られるように支援していく。																										
【④.外部評価】 方向性： 現状維持							令和4年度評価済																			
昨今の原油、肥料、資材の高騰に加え、需要の減少による更なる米価の下落が懸念される中、農家への支援は重要であると考えます。農業は島根の島町にとって基幹産業の一つであり、食料需給に寄与することは当然のことながら、「国土の保全」や「田んぼのダム機能」など多面的な機能を有しています。町の活性化のためにも、関係機関や農家との連携のもと、持続可能な農業経営を実現できるよう継続して取り組んでください。																										

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	農業活性化事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林振興係	

5.年度別計画 令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度		
事業内容 (Plan)	農地乾田化推進事業 L=2,200m 660 千円	農地乾田化推進事業 L=2,200m 660 千円	農地乾田化推進事業 L=2,200m 660 千円	農地乾田化推進事業 L=2,200m 660 千円	農地乾田化推進事業 L=2,200m 660 千円	農地乾田化推進事業 L=2,200m 660 千円	農地乾田化推進事業 L=2,200m 660 千円	農地乾田化推進事業 L=2,200m 660 千円	農地乾田化推進事業 L=2,200m 660 千円	
	農業活性化対策支援事業 「地域農業の維持・発展」に向けた 担い手の確保・育成支援事業 4,270 千円	農業活性化対策支援事業 ※事業採択後計上 (ハウス、機械整備) ハウス3棟 8,833 千円	農業活性化対策支援事業 ※事業採択後計上 (ハウス、機械整備)							
	五箇ライスセンター機械更新事業 2tダンプトラック(糀殻運搬等用) 5,846 千円	五箇ライスセンター設備更新事業 育苗ハウス (1/5棟) 5,000 千円	五箇ライスセンター設備更新事業 育苗ハウス (2/5棟) 5,000 千円	五箇ライスセンター設備更新事業 育苗ハウス (3/5棟) 5,000 千円	五箇ライスセンター設備更新事業 育苗ハウス (4/5棟) 5,000 千円	五箇ライスセンター設備更新事業 育苗ハウス (5/5棟) 5,000 千円	五箇ライスセンター設備更新事業 育苗ハウス (6/5棟) 5,000 千円	五箇ライスセンター設備更新事業 育苗ハウス (7/5棟) 5,000 千円	五箇ライスセンター設備更新事業 育苗ハウス (8/5棟) 5,000 千円	
	那久ライスセンター設備更新事業 照明LED化 千円	那久ライスセンター設備更新事業 自営就農開始支援事業 715 千円	那久ライスセンター設備更新事業 自営就農開始支援事業 836 千円	那久ライスセンター設備更新事業 自営就農開始支援事業 836 千円	那久ライスセンター設備更新事業 自営就農開始支援事業 836 千円	那久ライスセンター設備更新事業 自営就農開始支援事業 836 千円	那久ライスセンター設備更新事業 自営就農開始支援事業 836 千円	那久ライスセンター設備更新事業 自営就農開始支援事業 836 千円	那久ライスセンター設備更新事業 自営就農開始支援事業 836 千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	五箇ライスセンター設備更新事業 糀殻排出ポンプ取替工事 千円	五箇ライスセンター設備更新事業 糀殻排出ポンプ取替工事 1,496 千円	五箇ライスセンター設備更新事業 糀殻排出ポンプ取替工事 1,496 千円	五箇ライスセンター設備更新事業 糀殻排出ポンプ取替工事 1,496 千円	五箇ライスセンター設備更新事業 糀殻排出ポンプ取替工事 1,496 千円	五箇ライスセンター設備更新事業 糀殻排出ポンプ取替工事 1,496 千円	五箇ライスセンター設備更新事業 糀殻排出ポンプ取替工事 1,496 千円	五箇ライスセンター設備更新事業 糀殻排出ポンプ取替工事 1,496 千円	五箇ライスセンター設備更新事業 糀殻排出ポンプ取替工事 1,496 千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
事業費		10,776 千円		事業費		3,707 千円		事業費		
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円
	県補助	970 千円	県補助	836 千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円
	起債	5,800 千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円
	特定	2,330 千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円
	一般財源	1,676 千円	一般財源	2,871 千円	一般財源	5,660 千円	一般財源	5,660 千円	一般財源	5,660 千円
	① 67%	④	① 67%	④	① 67%	④	① 67%	④	① 67%	④
目標値	② 400t/年	⑤	② 400t/年	⑤	② 400t/年	⑤	② 400t/年	⑤	② 400t/年	⑤
	③	⑥	③	⑥	③	⑥	③	⑥	③	⑥

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中山間地域等直接支払事業 (第6期対策)	担当	農林水産課	整理番号
			農林振興係	農-7

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						2.令和6年度事業実績 (Do)						
基本目標						中山間地域等直接支払事業 集落単位の協定総数：48 農業者個別の協定数：4						
基本施策						農業就業人口の減少と、高齢化が著しい中山間地域において、農地の荒廃を防ぎ、農用地の持つ多面的機能を発揮させる必要がある。 また、食料自給力向上の観点からも、農地の維持が必要不可欠である。						
重点施策						総額：45,192千円 国費：22,596千円 県費：11,298千円 町費：11,298千円						
関連計画						※協定：農地の保全活動を行う農業者の団体 令和4年度より星登り、上三里、渡ゼ、アッソンの4協定で広域化を行い、新たに上三里協定となったので交付金の広域化加算を交付されている。						
予算区分		一般会計	款	6	項	1	目	3	農業概要			
指標	①	意欲ある担い手への農地集積率 (KPI)	令和11年度目標値	67%	5年間継続して耕作放棄地の発生防止などの活動を行う場合、定額により交付金を支給する。 (田急) 21,000円又は16,800円 (田緩) 8,000円又は6,400円 (畑急) 11,500円又は9,200円 (草地急) 1,000円 (草地緩) 300円							
	②	米の出荷量 (KPI)		400t/年								
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)						
【①. 事業の成果・進捗状況】						農業者の高齢化や後継者不足によって、農地の荒廃化が危惧される。その為、集落協定同士によるネットワーク化等の措置等を利用した支援が必要である。						
本事業で農地保全活動を行う各協定が活動資金を確保することができ、各農業者が共同で農地の保全活動を行うため、荒廃農地の発生防止のために一定の役割を果たしている。また一部協定では保全する農地の規模拡大が行われた。												
【②. 事業の課題】												
農業者の高齢化や後継者不足によって、保全する農地の規模を縮小したり、解散せざるを得ない協定が出てきている。その為、農地の荒廃化が危惧される地域も一部ではあるが見受けられる。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】												
更なる農地保全の規模縮小や、農地の荒廃化を防ぐために本事業による各協定、各農業者への支援は続けていく必要がある。												
【④. 外部評価】 方向性：												

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中山間地域等直接支払事業 (第6期対策)	担当	農林水産課	整理番号
			農林振興係	

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	中山間地域等直接支払事業 第6期対策 1年目	44,580 千円	中山間地域等直接支払事業 第6期対策 2年目	44,580 千円	中山間地域等直接支払事業 第6期対策 3年目	44,580 千円	中山間地域等直接支払事業 第6期対策 4年目	44,580 千円	中山間地域等直接支払事業 第6期対策 5年目	44,580 千円	中山間地域等直接支払事業 第6期対策 6年目
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
財源内訳	事業費	44,580 千円	事業費	44,580 千円	事業費	44,580 千円	事業費	44,580 千円	事業費	44,580 千円	事業費
	国補助	22,290 千円	国補助	22,290 千円	国補助	22,290 千円	国補助	22,290 千円	国補助	22,290 千円	国補助
	県補助	11,145 千円	県補助	11,145 千円	県補助	11,145 千円	県補助	11,145 千円	県補助	11,145 千円	県補助
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定
	一般財源	11,145 千円	一般財源	11,145 千円	一般財源	11,145 千円	一般財源	11,145 千円	一般財源	11,145 千円	一般財源
目標値	①	67%	④		①	67%	④		①	67%	④
	②	400 †/年	⑤		②	400 †/年	⑤		②	400 †/年	⑤
	③		⑥		③		⑥		③		⑥

令和7年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	畜産業振興事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林振興係	農-8

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						2.令和6年度事業実績 (Do)										
基本目標						繁殖雌牛導入事業 (26頭) 導入 3頭 自家保留 23頭 3,050千円										
基本施策						肉用牛等肥育促進事業 (6頭) 983千円										
重点施策						肉用牛輸送費補助事業 (58頭) 2,800千円										
関連計画						繁殖雌牛更新対策事業 (1頭) 更新 1頭 100千円										
予算区分						授精事業費補助事業 2,254千円										
指標	一般会計	款	6	項	1	目	4	産地創生事業 受精卵移植 (37頭中17頭移植) 隠岐産素牛東京枝肉研究会(3名) 雑灌木除去機械導入(1式) 1,527千円								
	① 子牛の出荷頭数 (KPI)	令和11年度目標値	370頭/年													
	② 繁殖雌牛頭数	令和11年度目標値	700頭													
	③	令和11年度目標値														
	④	令和11年度目標値														
	⑤	令和11年度目標値														
	⑥	令和11年度目標値														
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)										
【①. 事業の成果・進捗状況】						産地としての規模を維持していくためには、新たな担い手の確保および中核的農家の規模拡大が必須であり、特に新規就農者確保についてJAや和牛改良組合、隠岐支庁などの関係機関と連携しながら進めていく。										
隠岐牛産地強化プロジェクトおよび肉用牛生産近代化計画に則って繁殖雌牛の増頭や牧野再整備、畜産農家の各種補助などに取り組んでおり、目標達成（繁殖雌牛頭数700頭・子牛出荷頭数400頭/年）に向かって繁殖牛の増頭および放牧面積の拡大による繁殖基盤の強化を図っている。																
【②. 事業の課題】																
順調に繁殖雌牛頭数および子牛出荷頭数を増加させてきた一方で、畜産農家の高齢化が進んでいる。近い将来での離農による農家戸数減が想定されており、今後産地としての規模をいかに維持・拡大していくかが課題である。また円安の影響もあって飼料価格が高騰し、隠岐市場の子牛販売価格は過去5年間で最低価格となり畜産経営にも大きな打撃となっていることも課題である。																
【③. 事業の必要性・今後の方向性】																
繁殖雌牛の増頭や更新・牧野整備を中心に繁殖基盤の強化を図り、また新たな担い手も確保していくことで本町の主要産業として今後さらに発展していくよう畜産業振興を推進していく必要がある。																
【④. 外部評価】 方向性： 拡大						令和5年度評価済										
畜産業についても、他の産業と同じく、担い手不足や物価高騰、そして子牛価格の下落に悩まされていると認識をしています。																
担い手の確保支援は当然のごとく行わなければならないことと考えますが、それと同時に、現在畜産業を営んでいらっしゃる方が事業を継続できるよう、今の悩みや不安など、しっかりと声を聴くことが重要であると考えます。																
また、外部の変化に影響されにくい、島ならではの畜産環境や、AIを活用したスマート畜産の検討も必要と考えます。																

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	畜産業振興事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林振興係	

5.年度別計画 令和 7 年度（現年度）			令和 8 年度（翌年度）			令和 9 年度（翌々年度）			令和 10 年度			令和 11 年度		
事業内容 (Plan)	繁殖雌牛導入事業（35頭）	5,000 千円	繁殖雌牛導入事業（35頭）	5,000 千円	繁殖雌牛導入事業（35頭）	5,000 千円	繁殖雌牛導入事業（35頭）	5,000 千円	繁殖雌牛導入事業（35頭）	5,000 千円	繁殖雌牛導入事業（35頭）	5,000 千円	繁殖雌牛導入事業（35頭）	5,000 千円
	肉用牛肥育促進事業（10頭）	1,800 千円	肉用牛肥育促進事業（10頭）	1,800 千円	肉用牛肥育促進事業（10頭）	1,800 千円	肉用牛肥育促進事業（10頭）	1,800 千円	肉用牛肥育促進事業（10頭）	1,800 千円	肉用牛肥育促進事業（10頭）	1,800 千円	肉用牛肥育促進事業（10頭）	1,800 千円
	肉用牛輸送費補助事業（47頭）	2,330 千円	肉用牛輸送費補助事業（47頭）	2,330 千円	肉用牛輸送費補助事業（47頭）	2,330 千円	肉用牛輸送費補助事業（47頭）	2,330 千円	肉用牛輸送費補助事業（47頭）	2,330 千円	肉用牛輸送費補助事業（47頭）	2,330 千円	肉用牛輸送費補助事業（47頭）	2,330 千円
	受精事業費補助事業	2,254 千円	受精事業費補助事業	2,254 千円	受精事業費補助事業	2,254 千円	受精事業費補助事業	2,254 千円	受精事業費補助事業	2,254 千円	受精事業費補助事業	2,254 千円	受精事業費補助事業	2,254 千円
	(新)繁殖主業農家育成対策事業（6頭）	900 千円	(新)繁殖主業農家育成対策事業（6頭）	900 千円	繁殖雌牛貸付事業（5頭）	3,500 千円	繁殖雌牛貸付事業（5頭）	3,500 千円	繁殖雌牛貸付事業（5頭）	3,500 千円	繁殖雌牛貸付事業（5頭）	3,500 千円	繁殖雌牛貸付事業（5頭）	3,500 千円
	(新)死亡家畜一時保管施設設備更新事業	千円	(新)死亡家畜一時保管施設設備更新事業	千円	(新)死亡家畜運搬車両更新事業 4t クレーン付トラック（屋根スライド保冷バン付）	2,000 千円	(新)死亡家畜運搬車両更新事業 4t クレーン付トラック（屋根スライド保冷バン付）	2,000 千円	(新)死亡家畜運搬車両更新事業 4t クレーン付トラック（屋根スライド保冷バン付）	2,000 千円	(新)死亡家畜運搬車両更新事業 4t クレーン付トラック（屋根スライド保冷バン付）	2,000 千円	(新)死亡家畜運搬車両更新事業 4t クレーン付トラック（屋根スライド保冷バン付）	2,000 千円
	冷凍コンテナ（三相200V 5.5kw）	千円	6,600 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	(新)今津共同牛舎屋根修繕	千円	1,000 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費 11,384 千円			事業費 19,884 千円			事業費 15,784 千円			事業費 17,784 千円			事業費 15,784 千円		
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円
	県補助	千円	県補助	900 千円	県補助	900 千円	県補助	900 千円	県補助	900 千円	県補助	900 千円	県補助	900 千円
	起債	千円	起債	6,600 千円	起債	千円	起債	千円	起債	2,000 千円	起債	千円	起債	千円
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	500 千円	特定	千円	特定	1,000 千円
	一般財源	11,384 千円	一般財源	12,384 千円	一般財源	14,884 千円	一般財源	14,384 千円	一般財源	14,384 千円	一般財源	13,884 千円	一般財源	13,884 千円
	① 370頭/年	④	① 370頭/年	④	① 370頭/年	④	① 370頭/年	④	① 370頭/年	④	① 370頭/年	④	① 370頭/年	④
目標値	② 700頭	⑤	② 700頭	⑤	② 700頭	⑤	② 700頭	⑤	② 700頭	⑤	② 700頭	⑤	② 700頭	⑤
	③		⑥		③		⑥		③		⑥		③	

令和7年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	公共牧野整備事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林振興係	農-q

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						2.令和6年度事業実績 (Do)								
基本目標						草地畜産基盤整備事業								
基本施策						西村牧野整備 (牛舎・堆肥舎整備)								
重点施策						町負担金 22,801千円 空峰牧野再整備 (雑灌木除去・隔障物整備)								
関連計画						町負担金 26,080千円 個人草地造成改良 (西田・山田地区)								
予算区分		一般会計	款	6	項	1	目	4	個人負担金 422千円					
指標	①	子牛の出荷頭数 (KPI)		令和11年度目標値	370頭/年	【事業目的】 近年の繁殖雌牛増頭に加え、牧野の老朽化・荒廃も進んでおり、放牧面積が不足している。このため、新たな牧野の造成及び既存牧野の再整備をすることにより、放牧面積の拡大、牧養力の向上を図る。								
	②	繁殖雌牛頭数			700頭	【事業概要】 新規牧野の整備とともに、既存牧野の再整備も併せて実施する。 平成30年度～令和6年度までの7年間で、新規牧野1箇所 (11ha) および既存牧野5箇所 (44ha) を整備する。 また、令和7年度以降においても既存牧野内の雑灌木除去・シバ播種・馴致施設などの再整備を実施し、継続して放牧面積の維持、牧養力の向上を図る。								
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)								
【①. 事業の成果・進捗状況】						新規牧野整備と併せて既存牧野の再整備も進めていく方針である。老朽化・荒廃の進んだ既存牧野を再整備することで、より効率的に放牧面積の拡大・牧養力の向上を図ることができ、費用対効果も大きいと考える。 JAや牧野管理組合と連携しながら改めて整備計画を作成し、将来を見据えてより効果的に畜産農家から必要とされる再整備を実施する。								
【②. 事業の課題】														
近年牧野の新規整備を進めた結果、放牧面積および繁殖雌牛・子牛出荷頭数は右肩上がりに増加してきた。一方で、整備から年数の経った既存牧野においては、老朽化・荒廃が進み、牧養力の低下が課題となっている。														
【③. 事業の必要性・今後の方向性】														
放牧を主体とする本町の飼養体系には牧野整備が不可欠であり、今後の増頭に備え、本事業を活用しながら新規整備および既存牧野の再整備も併せて実施していく。公共牧野整備は効率的で低コストな畜産経営を推進するために不可欠な事業である。														
【④. 外部評価】 方向性： 拡大				令和6年度評価済										
本町の畜産振興において、公共牧野による放牧は、肥育に係る経費や作業量の節減、牛の健康状態の向上、その景観の観光活用など非常に効果的であり、畜産農家の所得向上、担い手確保のために必要な事業となっています。しかし、町内各所の公共牧野によっては、未だ以前の災害による破損部分がそのままなど、早急な整備が必要なところもあります。隠岐の島町が目指す畜産振興の展望を見据えた計画的かつ効果的な牧野整備を実施してください。														

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	公共牧野整備事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林振興係	

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容	牧野再整備事業 シバ播種業務	2,000 千円	牧野再整備事業 シバ播種業務	1,000 千円	牧野再整備事業 シバ播種業務	1,000 千円	牧野再整備事業 シバ播種業務	1,000 千円	牧野再整備事業 シバ播種業務	1,000 千円	牧野再整備事業 シバ播種業務
	牧野再整備事業 隔障物整備 700m	11,105 千円	牧野再整備事業 隔障物整備 500m	6,715 千円	牧野再整備事業 隔障物整備 700m	9,400 千円	牧野再整備事業 隔障物整備 700m	9,400 千円	牧野再整備事業 隔障物整備 700m	9,400 千円	牧野再整備事業 隔障物整備 700m
	牧野再整備事業 馴致施設整備 2箇所（西村・那久岬）	2,000 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	牧野再整備事業 水飲み場整備 2箇所（銚子・釜）	4,000 千円	牧野再整備事業 水飲み場整備 2箇所（今津・蛸木）	2,000 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	牧野再整備事業 雑灌木除去業務（釜・大谷）	2,000 千円	牧野再整備事業 雑灌木除去業務（今津・岬）	2,000 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	銚子・箕浦牧道除草業務	1,000 千円	銚子・箕浦牧道除草業務	1,000 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	牧野再整備事業 空峰牧野管理道改良工事	2,000 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費		15,105 千円	事業費	16,715 千円	事業費	15,400 千円	事業費	13,400 千円	事業費	13,400 千円	事業費
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助
	起債	13,100 千円	起債	12,700 千円	起債	11,400 千円	起債	9,400 千円	起債	9,400 千円	起債
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定
	一般財源	2,005 千円	一般財源	4,015 千円	一般財源	4,000 千円	一般財源	4,000 千円	一般財源	4,000 千円	一般財源
	①	370頭/年	④		①	370頭/年	④		①	370頭/年	④
目標値	②	700頭	⑤		②	700頭	⑤		②	700頭	⑤
	③		⑥		③		⑥		③		⑥

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	林業振興事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林振興係	農-10

1.総合振興計画基本情報（Plan）						【事業目的】 木材、製材の島外への出荷拡大や森林資源の多面的利用を推進し、林業の振興と森林の適正管理を推進する。						2.令和6年度事業実績（Do）									
基本目標		活力を生み出すまち												緑の担い手協調助成金 1社 468千円							
基本施策		1.既存産業の活性化と承継を進めます												間伐材搬出助成補助金 872m ³ 871千円							
重点施策														育林支援事業 下刈57ha 植栽26ha 2,254千円							
関連計画		隱岐の島町森林整備計画						【事業概要】 林業経営の低コスト化のための施設整備や、各種補助事業を実施する。また、木材の利用を促進するための制度を創設する。						町産材木造住宅づくり支援補助金 20件 8,368千円							
予算区分		一般会計	款	6	項	2	目	2							椎茸生産拡大事業補助金 6名 115千円						
指標	①	原木製材品の島外出荷量（KPI）	令和11年度目標値	20,000m ³ /年										林内路網整備事業 4,850m 4,850千円							
	②													高性能林業機械導入支援事業補助金 1台 757千円							
	③													木質バイオマス利用促進事業補助金 1,208t 2,416千円							
	④													新たな森林管理システム推進業務 2,376千円							
	⑤													林業総合センター下水道接続工事 2,640千円							
	⑥																				
3.事業評価（Check）						4.改善・見直し（Action）															
【①.事業の成果・進捗状況】						森林整備等に必要な財源確保の目的で創設された森林環境譲与税は、段階的に引き上げられており、全国的に新たな取り組み・支援策等に活用が進んでいる。本町においてもこれまでの取組に加えて、更なる森林整備等に関する取組を推進していくこととした。															
植栽や下刈り、間伐材搬出、高性能林業機械の導入費用への補助金等により、島内の素材生産量の底上げを図った。また、町産木材の活用においては、木造住宅助成事業により町産木材の利用量270.8m ³ の活用が図られた。						特に各種支援策については、対象事業の拡充や補助要綱の見直しが求められているため、必要に応じて対応していくこととする。															
島外出荷については、担い手不足や伐採予定地の変更等により前年度から微減したが、海上輸送費支援事業により約15,813m ³ の出荷につながった。						また、森林経営管理制度の活用についても関係機関と連携しながら制度の活用を進めたい。															
【②.事業の課題】																					
令和6年度については林業従事者が前年度から増加したが、依然として担い手が不足しているため、林業従事者の担い手確保や育成は急務となっている。また近年林業の施業地確保が必要となりつつある。																					
【③.事業の必要性・今後の方向性】																					
林業は島内の産業活性化を図るうえで重要な役割であり、今後も低コスト造林を図るための各種補助事業や、林業従事者の育成、担い手確保により事業継承をしていく必要がある。また、森林資源を有効に活用する為、製材製品の品質向上を図る取り組みへの支援、島外への出荷・販路の拡大を支援していくことが必要である。																					
【④.外部評価】 方向性： 現状維持						令和5年度評価済															
林業についても、他の産業と同じく担い手不足や物価高騰、そして原木価格の低迷に悩まされていると認識をしています。機械化等の生産性の向上による担い手不足への対応や、低コスト化のための施設整備は、必要不可欠な事業であると考えます。																					
また、新たな林業振興策であるペレット発電事業や、更なる里山保全のため、森林環境譲与税を活用した取組にも期待します。あわせて、生業としてだけでなく、私たちの生活と深くかかわる森林の多面的機能の重要性を再認識し、町民が森林の価値に目を向けるための啓発が必要ではないでしょうか。																					

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	林業振興事業	担当	農林水産課	整理番号	農-10
			農林振興係		

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	緑の担い手協調助成金	360 千円	緑の担い手協調助成金	360 千円	緑の担い手協調助成金	360 千円	緑の担い手協調助成金	360 千円	緑の担い手協調助成金	360 千円	緑の担い手協調助成金
	間伐材搬出助成補助金 850m ³	900 千円	間伐材搬出助成補助金 850m ³	900 千円	間伐材搬出助成補助金 850m ³	900 千円	間伐材搬出助成補助金 850m ³	900 千円	間伐材搬出助成補助金 850m ³	900 千円	間伐材搬出助成補助金 850m ³
	育林支援事業補助金 80ha	2,985 千円	育林支援事業補助金 80ha	2,985 千円	育林支援事業補助金 80ha	2,985 千円	育林支援事業補助金 80ha	2,985 千円	育林支援事業補助金 80ha	2,985 千円	育林支援事業補助金 80ha
	林内路網整備事業 3,000m	3,000 千円	林内路網整備事業 3,000m	3,000 千円	林内路網整備事業 3,000m	3,000 千円	林内路網整備事業 3,000m	3,000 千円	林内路網整備事業 3,000m	3,000 千円	林内路網整備事業 3,000m
	町産材木造住宅づくり支援補助金 23件	12,450 千円	町産材木造住宅づくり支援補助金 23件	12,450 千円	町産材木造住宅づくり支援補助金 23件	12,450 千円	町産材木造住宅づくり支援補助金 23件	12,450 千円	町産材木造住宅づくり支援補助金 23件	12,450 千円	町産材木造住宅づくり支援補助金 23件
	椎茸生産拡大事業補助金	373 千円	椎茸生産拡大事業補助金	373 千円	椎茸生産拡大事業補助金	373 千円	椎茸生産拡大事業補助金	373 千円	椎茸生産拡大事業補助金	373 千円	椎茸生産拡大事業補助金
	ペレット原木搬出補助金 2300t	4,600 千円	ペレット原木搬出補助金 2300t	4,600 千円	ペレット原木搬出補助金 2300t	4,600 千円	ペレット原木搬出補助金 2300t	4,600 千円	ペレット原木搬出補助金 2300t	4,600 千円	ペレット原木搬出補助金 2300t
	新たな森林管理システム推進業務	2,376 千円	新たな森林管理システム推進業務	2,376 千円	新たな森林管理システム推進業務	2,376 千円	新たな森林管理システム推進業務	2,376 千円	新たな森林管理システム推進業務	2,376 千円	新たな森林管理システム推進業務
	高性能林業機械導入補助金 林業機械 1機	8,469 千円	高性能林業機械導入補助金 林業機械 2機	ふるさとの森再生事業	26,836 千円	ふるさとの森再生事業	20,000 千円	高性能林業機械導入補助金 林業機械 ※要望なし	千円	高性能林業機械導入補助金 林業機械 ※要望定なし	千円
	千円	千円	千円	林業総合センター設備更新事業 照明器具更新 (LED省電力化)	1,100 千円	林業総合センター設備更新事業 照明器具更新 (LED省電力化)	900 千円	千円	千円	千円	千円
事業費		35,513 千円	事業費	58,480 千円	事業費	51,444 千円	事業費	27,044 千円	事業費	27,044 千円	事業費
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助
	起債	8,400 千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債
	特定	千円	特定	1,100 千円	特定	900 千円	特定	千円	特定	千円	特定
	一般財源	27,113 千円	一般財源	57,380 千円	一般財源	50,544 千円	一般財源	27,044 千円	一般財源	27,044 千円	一般財源
	①	20,000m ³ /年	④		①	20,000m ³ /年	④		①	20,000m ³ /年	④
目標値	②		⑤		②		⑤		②		⑤
	③		⑥		③		⑥		③		⑥

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	多面的機能支払事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林水産施設係	農-13

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						2.令和6年度事業実績 (Do)													
基本目標						農地維持活動 16組織 8,671千円													
基本施策						資源向上 (共同活動) 9組織 3,309千円													
重点施策						資源向上 (長寿命化) 12組織 5,312千円													
関連計画						事務支援システム(確さん) 55千円													
予算区分		一般会計	款	6	項	1	目	5											
指標	①	米の出荷量 (KPI)	令和11年度目標値	400t/年				農地維持支払 (農地維持活動: 農地の草刈、水路の泥上げ等) 田: 3,000 円/10a 畑: 2,000 円/10a 草地: 250 円/10a ②-1資源向上支払 (共同活動: 農家以外の人が参加) 田: 1,500~円/10a 畑: 900円~円/10a 草地: 150~円/10a ②-2資源向上支払 (長寿命化: 施設の補修、更新) 田: 4,400 円/10a 畑: 2,000 円/10a 草地: 400 円/10a											
	②	多面的機能支払交付金取組活動組織数		20組織 (累計)															
	③																		
	④																		
	⑤																		
	⑥																		
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)													
【①. 事業の成果・進捗状況】						既存の活動組織との連携を図りながら、活動組織の維持・新組織の設立が行えるように本事業を取り組んでいく。													
多面的機能支払交付金事業は平成26年度から14組織 (取組面積293ha)からスタートし、令和6年度までに16組織 (取組面積307ha)が事業に取組んでいる。																			
【②. 事業の課題】																			
各組織とも構成員の高齢化が進み後継者不足により、事業継続が危惧されているところである。																			
【③. 事業の必要性・今後の方向性】																			
この事業は各地域の組織により農地保全活動を行い、集落の担い手不足を組織でカバーするとともに、地域の農地・農業用水等の資源や農村環境の良好な保全を行うため、今後とも事業継続が必要である。																			
【④. 外部評価】 方向性 :																			

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	多面的機能支払事業	担当	農林水産課 農林水産施設係	整理番号	農-13
-----	-----------	----	------------------	------	------

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	国庫土地改良事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林水産施設係	農-14

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						2.令和6年度事業実績 (Do)								
基本目標						農地耕作条件改善事業 下田地区小型水門設備測量設計業務								
基本施策						N=1式 5,476千円								
重点施策						事務費 120千円								
関連計画														
予算区分														
一般会計														
款														
6														
項目														
5														
指標	①	米の出荷量 (KPI)	令和11年度目標値	400t/年		農業基盤整備促進事業								
	②					・皆市地区農道舗装事業 L=700m								
	③					農地耕作条件改善事業								
	④					・八尾川以南地区農道舗装事業 L=1,810m								
	⑤					・南方地区農道舗装事業 L=2,430m								
	⑥					・新田(中村)地区農作業道改良事業 L=600m								
3.事業評価 (Check)						・下田地区排水路改修事業 N=1箇所								
【①. 事業の成果・進捗状況】						4.改善・見直し (Action)								
下田（都万）地区小型水門設備測量設計業務について令和6年をもって完了し、令和7年度は引き続き工事を行う。また、南方地区農道舗装事業における、農地集積の達成状況の報告をおこなった。						農地集積・集約の推進において地域計画等と内容の相違がないように、農林振興係と連携して行っていく。								
【②. 事業の課題】														
農地耕作条件改善事業による農業施設整備は、受益地の農地集積・集約の向上が事業採択要件の一つであり、今以上に集積・集約が望めない地区は事業採択が困難である。また、用水路等の改良・更新には受益者負担（事業費の7.5%～10%程度）を伴う場合がある。〔※農地集積・集約とは、地域の中心となる農業経営体（認定農業者等）に農地利用を集中させることである。〕														
【③. 事業の必要性・今後の方向性】														
受益者負担については、一定の要件を満たせば県単農地集積事業の「集落農地集積促進事業」、「水田園芸拠点産地形成促進事業」、「担い手不在集落解消促進事業」において促進費（協力金として受益者へ交付する。）の活用が可能であるので農家の自己負担が軽減され、農業経営の安定化や農業振興の活性化を図れる。														
【④. 外部評価】 方向性：														

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	国庫土地改良事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林水産施設係	

5.年度別計画 令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度			
事業内容 (Plan)	下田地区小型水門設備設置工事	飯田地区冠水対策測量設計	事務費	12,000 千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	事務費	5,000 千円	事務費	120 千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	120 千円	120 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
事業費		24,120 千円	事業費	5,120 千円	事業費	12,120 千円	事業費	千円	事業費	千円	
財源内訳	国補助	13,200 千円	財源内訳	国補助	2,750 千円	財源内訳	国補助	6,600 千円	財源内訳	国補助	千円
	県補助	3,600 千円		県補助	750 千円		県補助	1,800 千円		県補助	千円
	起債	7,300 千円		起債	1,600 千円		起債	3,700 千円		起債	千円
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円
	一般財源	20 千円		一般財源	20 千円		一般財源	20 千円		一般財源	千円
	①	④	②	④	⑤	③	④	⑤	③	④	⑥
目標値	②	⑤	③	⑥	⑦	④	⑤	⑥	③	⑤	⑧

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	町単土地改良事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林水産施設係	農-15

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						2.令和6年度事業実績 (Do)									
基本目標						町単土地改良事業									
基本施策						中村地区他農業施設修繕工事									
重点施策						374千円									
関連計画						農道西郷3号線土砂撤去工事									
予算区分						242千円									
指標	一般会計	款	6	項	1	目	5	郡地区防護柵設置工事							
	①米の出荷量 (KPI)	令和11年度目標値	660千円				寺田農道土砂撤去工事				272千円				
	②		久見地区揚水機場整備工事				2,365千円								
	③		久見地区可動堰土砂撤去工事				297千円								
	④		下西地区排水路修繕工事				209千円								
	⑤		歌木地区排水路修繕工事				341千円								
	⑥		委託料				中島堰現地調査業務				825千円				
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)									
【①.事業の成果・進捗状況】						町内には老朽化した農業用施設が多数あり、その修繕・更新については現地調査や地区との協議により緊急性や地域性を考慮し行っている。									
老朽化した農業用施設の補修・改修等を行うことにより、農業経営者の維持管理に係る負担軽減を図り、農地の減少を防ぎ地域農業の活性化に繋がった。						農業団地整備事業は事業の実施体制や団地整備後の利用者を検討しておく必要があるため、事業展開を再検討する。									
農業団地整備事業は平成30年度に今津一本松地区において土地状況調査及び生産者との協議を行った。															
【②.事業の課題】															
農林水産業を取り巻く情勢は、担い手不足、農林水産物価格の低迷など様々な課題に直面している。															
また、町内の農業用施設の老朽化が進んでおり、その修繕・更新を行うにあたり緊急性や地域性を考慮したうえで計画的に行う必要がある。															
【③.事業の必要性・今後の方向性】															
小規模な農業用施設の修繕・更新は、営農活動の維持を図るうえで重要であり、今後も継続して行う必要がある。															
農業団地整備事業において、企業参入による新規雇用者の確保、新規就農の促進、認定農業者等への高収益作物転換支援を必要性がある。															
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 令和4年度評価済															
本事業は、持続可能な農業経営の推進に必要な事業であると考えます。施設の老朽化や、担い手不足など、課題も多々ありますが、地区や関係団体と協議を重ね、確実な整備の実施を願います。また、近年頻発する豪雨災害等による農地の被災は、経営に影響を及ぼすため、迅速な対応に尽力して下さい。															

5.年度別計画 令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度					
事業内容 (Plan)	農業施設維持補修工事（町内全域）		農業施設維持補修工事（町内全域）		農業施設維持補修工事（町内全域）		農業施設維持補修工事（町内全域）		農業施設維持補修工事（町内全域）				
	3,000 千円		3,000 千円		3,000 千円		3,000 千円		3,000 千円				
	千円		千円		千円		千円		千円				
	千円		千円		千円		千円		千円				
	千円		千円		千円		千円		千円				
	千円		千円		千円		千円		千円				
	千円		千円		千円		千円		千円				
	千円		千円		千円		千円		千円				
	千円		千円		千円		千円		千円				
	千円		千円		千円		千円		千円				
事業費		3,000 千円		事業費		3,000 千円		事業費					
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円			
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			
	起債	千円			起債	千円			起債	千円			
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			
	一般財源	3,000 千円			一般財源	3,000 千円			一般財源	3,000 千円			
	①	400t/年	④		①	400t/年	④		①	400t/年	④		
目標値	②		⑤		②		⑤		②		⑤		
	③		⑥		③		⑥		③		⑥		

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	県営土地改良事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林水産施設係	農-16

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						2.令和6年度事業実績 (Do)						
基本目標						県営土地改良事業【負担金】						
基本施策						・県営農村地域防災減災事業 金剛寺ため池(久見) 30,000千円×6% = 1,800千円						
重点施策						床山ため池(山田) 50,000千円×6% = 3,000千円						
関連計画						北向ため池(加茂) 1,000千円×6% = 60千円						
予算区分						岳野ため池(北方) 40,000千円×6% = 2,400千円						
指標	一般会計	款	6	項	1	目	5	【事業目的】				
	① 米の出荷量 (KPI)		令和11年度目標値	農業を支援するため、水田で必要な農業用水を確保するため池、 営農条件を改善するための水田、畑の整備、農産物などを運搬するため の農業用道路の整備、農村の環境整備などを県営による農業農村整備事 業を行い、農業経営の安定化、地域農業の振興と活性化を図ることを目的 とする。				【事業概要】				
	②			県営土地改良事業【負担金】(島根県が施行する事業である。)				・農村地域防災減災事業(ため池)【島後】【町負担率:6%】 ため池改修 2箇所(田部谷・常集平)				
	③			・農村地域防災減災事業(ため池整備)【町負担率:6%】 ため池整備 6箇所(金剛寺・北向・床山・石坂・岳野・亀の原・湊)				・水利施設保全高度化事業(簡易整備型)【町負担率:17.5%】 都万排水樋門更新(電動化) 1箇所				
	④			・地域防災機能増進事業【町負担率:11%】 屋那大橋耐震補強・補修 1式				【事業評価 (Check)】				
	⑤			【①. 事業の成果・進捗状況】				4.改善・見直し (Action)				
	⑥			老朽化した農業用施設の補修・改修等を行うことにより、農業経営者の維持管理に係る負担軽減を図り、農地の減少を防ぎ地域農業の活性化に繋がった。 農業団地整備事業は平成30年度に今津一本松地区において土地状況調査及び生産者との協議を行った。				町内には老朽化した農業用施設が多数あり、 その修繕・更新については現地調査や地区との 協議により緊急性や地域性を考慮し行ってい く。 農業団地整備事業は事業の実施体制や団地整 備後の利用者を検討しておく必要があるため、 事業展開を再検討する。				
【②. 事業の課題】						財源内訳	実績額 7,260千円					
令和7年度は、4箇所のため池整備を予定しているが、工事期間中(2~3年程度)は、ため池に貯水できないため、耕作期間中の水利の確保が課題となる。事前に地元との調整が必要。							国補助 千円					
【③. 事業の必要性・今後の方向性】							県補助 千円					
ため池の改修事業には多大な事業費を要することから、本事業を県営で行うことは町財政にとって有利であるとともに、これらの農業用施設の整備を行うことにより営農活動の振興と活性化を図れることから、今後も引き続き必要な事業である。							起債 6,500千円					
【④. 外部評価】 方向性 :							特定 千円					
							一般財源 760千円					
							実績値 ① 350t/年 ④					
							② ⑤					
							③ ⑥					

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	県営土地改良事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林水産施設係	

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度				
事業内容 (Plan)	農村地域防災減災事業（ため池） 〔金剛寺〕負担金	農村地域防災減災事業（ため池） 〔北向〕負担金												
	13,200 千円	60 千円	6,000 千円	12,000 千円	300 千円									
	農村地域防災減災事業（ため池） 〔床山〕負担金	農村地域防災減災事業（ため池） 〔岳野〕負担金												
	4,800 千円	8,400 千円	7,800 千円	2,400 千円	300 千円									
	農村地域防災減災事業（ため池） 〔北向〕負担金	地域防災機能増進事業（農道） 〔上西〕負担金												
	1,200 千円	千円	4,400 千円	6,050 千円	6,050 千円									
	農村地域防災減災事業（ため池） 〔岳野〕負担金	千円												
	600 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
事業費		19,800 千円	事業費		8,460 千円	事業費		18,200 千円	事業費		20,450 千円	事業費		9,050 千円
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円		
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円		
	起債	17,800 千円	起債	7,600 千円	起債	12,400 千円	起債	12,900 千円	起債	12,900 千円	起債	2,700 千円		
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円		
	一般財源	2,000 千円	一般財源	860 千円	一般財源	5,800 千円	一般財源	7,550 千円	一般財源	7,550 千円	一般財源	6,350 千円		
	目標値	① 400t/年	④	②	⑤	① 400t/年	④	②	⑤	① 400t/年	④	②	⑤	
	目標値	③	⑥	③	⑥	目標値	③	⑥	目標値	③	⑥	目標値	③	⑥

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林水産施設係	農-17

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						2.令和6年度事業実績 (Do)													
基本目標						令和6年度実績無し													
基本施策																			
重点施策																			
関連計画																			
予算区分		一般会計	款	6	項	1	目	5											
指標	①	米の出荷量 (KPI)	令和11年度目標値	400t/年				【事業目的】 土地改良施設の整備補修は、本来土地改良区等の施設の管理者自らが行うべきものだが、農村地域の都市化・混住化の進展等社会的経済的諸条件の変化に伴い、土地改良施設の公共公益的機能が益々増大している。公的助成措置を講ずることにより、土地改良区等施設管理者の負担減を図るとともに、施設の機能の保持と耐用年数の確保を目的とする。											
	②																		
	③																		
	④																		
	⑤																		
	⑥																		
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)													
【①.事業の成果・進捗状況】 令和5年度は五箇地区南方の南北左岸揚水機オーバーホールを行った。 今後も、引き続き五箇地区、都万地区の老朽化した揚水機のオーバーホールを行っていく予定。						土地改良施設維持管理適正化資金を利用して計画的に整備補修を行い、施設の機能を保持していく。													
【②.事業の課題】 揚水機等のオーバーホールは10年毎を目安に行ってきたところだが、老朽化により修理する箇所も増えている。																			
【③.事業の必要性・今後の方向性】 各施設とも供用開始から20年以上経過しており、今後は計画的に更新する必要がある。また、事業採択から事業実施までの間隔が長くなっているため、早期の事業採択が望まれる。																			
【④.外部評価】 方向性 :																			

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林水産施設係	農-17

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度		
事業内容 (Plan)	都万森里揚水機オーバーホール 1箇所	千円	7,500 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
事業費		千円	事業費	7,500 千円	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円
	県補助	千円	県補助	6,300 千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円
	特定	千円	特定	700 千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円
	一般財源	千円	一般財源	500 千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円
目標値	①		④		①	400t/年	④		①		④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	農道橋梁長寿命化対策事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林水産施設係	農-18

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						2.令和6年度事業実績 (Do)						
基本目標						農道橋梁長寿命化対策事業						
基本施策						農道橋梁点検業務(R5線) 2橋 屋那大橋・大谷橋 3,109千円						
重点施策						農道橋梁点検業務 8橋 栗原橋・無名橋(西村農道) 大師橋・長尾橋・牛加橋 無名橋(上西農道)・無名橋 (広域農道東郷線)・無名橋 (広域農道東郷線) 2,590千円						
関連計画						農道橋橋梁長寿命化対策事業						
予算区分						農道橋梁点検・機能診断 30橋 農道橋梁長寿命化対策工事設計業務 農道橋梁長寿命化対策工事						
指標	①	米の出荷量 (KPI)	一般会計	款	6	項	1	目	5	30橋 点検結果により随時	30橋 点検結果により随時	
	②				令和11年度目標値	400t/年						
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)						
【①.事業の成果・進捗状況】						点検結果により、老朽化状況・緊急度・橋の重要性を踏まえ、補修時期・補修工法を決定し、事業を実施していく。						
前回調査から概ね5年経過した10橋梁について、定期点検を実施した。												
【②.事業の課題】												
橋梁点検は概ね5年に1回行うこととなっているが、開始時期に偏りがあるため、各年度の事業量の平準化を図る必要がある。												
また、橋梁点検で健全度Ⅲ判定以下の橋梁については、老朽化状況・緊急度・橋の重要性を踏まえ、補修時期・補修工法を決定する必要がある。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】												
今後は、点検結果を踏まえ橋梁の長寿命化の観点から、補修等の整備計画（個別施設計画）を策定し、その計画に基づき修繕・更新を行い、コストの平準化を図る。												
【④.外部評価】 方向性：												

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	農道橋梁長寿命化対策事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林水産施設係	農-18

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	農道橋梁点検業務（単独） 12橋 杉淵橋他					農道橋梁点検業務（補助） 3橋 西郷大橋 西郷大橋取付1号橋 西郷大橋取付2号橋		農道橋梁点検業務（補助） 4橋 月の下橋他		農道橋梁点検業務（補助） 2橋 屋那大橋 大谷橋	
		1,920 千円			千円		5,200 千円		2,200 千円		2,200 千円
			千円		千円		千円		千円		千円
			千円		千円		千円		千円		千円
			千円		千円		千円		千円		千円
			千円		千円		千円		千円		千円
			千円		千円		千円		千円		千円
			千円		千円		千円		千円		千円
			千円		千円		千円		千円		千円
			千円		千円		千円		千円		千円
事業費		1,920 千円	事業費		千円	事業費	5,200 千円	事業費	2,200 千円	事業費	2,200 千円
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	5,000 千円	財源内訳	国補助	2,000 千円
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円
	一般財源	1,920 千円		一般財源	千円		一般財源	200 千円		一般財源	200 千円
	① 400t/年	④	①	400t/年	④	①	400t/年	④	①	400t/年	④
目標値	②		⑤		②		⑤		②		⑤
目標値	③		⑥		③		⑥		③		⑥

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林水産施設係	農-19

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						2.令和6年度事業実績 (Do)					
基本目標						農業水路等長寿命化・防災減災事業					
基本施策						灘ため池廃止工事					
重点施策						7,242千円					
関連計画											
予算区分											

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業	担当	農林水産課 農林水産施設係	整理番号	農-19
-----	------------------	----	------------------	------	------

5.年度別計画 令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度						
事業内容 (Plan)	代ため池浚渫測量設計業務 1式 4,300 千円	代ため池浚渫測量設計工事 1式 11,000 千円	中田ため池廃止工事 1式 3,000 千円			千円		千円						
	中村地区揚水機場機能診断業務 1式 3,800 千円	中田ため池廃止測量設計業務 1式 2,000 千円	飯美谷ため池管理橋撤去工事 1式 8,000 千円			千円		千円						
	千円	千円	池田ため池管理橋撤去工事 1式 8,000 千円			千円		千円						
	千円	千円	千円			千円		千円						
	千円	千円	千円			千円		千円						
	千円	千円	千円			千円		千円						
	千円	千円	千円			千円		千円						
	千円	千円	千円			千円		千円						
	千円	千円	千円			千円		千円						
	千円	千円	千円			千円		千円						
事業費		8,100 千円		事業費		13,000 千円		事業費						
財源内訳	国補助	5,900 千円		財源内訳	国補助	8,600 千円		財源内訳	国補助	12,600 千円				
	県補助	1,120 千円			県補助	3,080 千円			県補助	4,480 千円				
	起債	千円			起債	千円			起債	千円				
	特定	千円			特定	千円			特定	千円				
	一般財源	1,080 千円			一般財源	1,320 千円			一般財源	1,920 千円				
目標値	①		④		目標値	①		④		目標値	①		④	
	②		⑤			②		⑤			②		⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥	

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	町単林道事業	担当	農林水産課	整理番号	農-20
			農林水産施設係		

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	町単林道事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林水産施設係	農-20

5.年度別計画 令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	林道維持管理工事〔町内全域〕 850 千円								
	林道側溝清掃工事〔町内全域〕 450 千円								
	林道交通安全施設設置工事〔町内全域〕 450 千円								
	林道南谷線除草業務 450 千円								
	林道除草業務〔町内全域〕 520 千円								
	林道施設管理委託業務〔他区団体〕 546 千円								
	林道維持修繕費 1,414 千円								
	林道後岳線道路改良工事 L=180m 700 千円	林道後岳線道路改良工事 L=180m 700 千円	林道股谷線道路改良工事 20,000 千円	林道股谷線道路改良工事 15,000 千円	林道股谷線道路改良工事 700 千円	林道股谷線道路改良工事 700 千円	林道股谷線道路改良工事 10,000 千円	林道股谷線道路改良工事 700 千円	林道股谷線道路改良工事 700 千円
	事務費 40,000 千円	事務費 724 千円	事務費 15,000 千円	事務費 724 千円	事務費 724 千円	事務費 724 千円	事務費 724 千円	事務費 724 千円	事務費 724 千円
	千円								
事業費 45,654 千円		事業費 40,654 千円	事業費 20,654 千円	事業費 15,654 千円	事業費 5,654 千円				
財源内訳	国補助 千円								
	県補助 千円								
	起債 39,000 千円	起債 34,000 千円	起債 14,000 千円	起債 9,000 千円	起債 6,654 千円				
	特定 千円								
	一般財源 6,654 千円								
	① 20,000m³/年 ② ③	④ ⑤ ⑥	① 20,000m³/年 ② ③						
目標値	① 20,000m³/年 ②	④ ⑤	① 20,000m³/年 ② ③	④ ⑤ ⑥	① 20,000m³/年 ② ③	④ ⑤ ⑥	① 20,000m³/年 ② ③	④ ⑤ ⑥	① 20,000m³/年 ② ③

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	県営林道事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林水産施設係	農-21

1.総合振興計画基本情報（Plan）						2.令和6年度事業実績（Do）					
基本目標						【事業目的】					
基本施策						林道上ヶ床線は、林道南谷線と林道一の坂大時線を結ぶ林道であり、森林整備を計画的に推進することにより、森林の有する多面的機能の維持・増進を図り、以て森林環境の保全をするもので、森林整備の基盤となり生活環境の改善にも資する骨格的な林道の整備を行うことを目的とする。					
重点施策						【事業概要】					
関連計画						県営林道開設事業（農山漁村地域整備交付金） 路線名：上ヶ床線（森林管理道2級） 事業期間：平成6年～令和16年 全体計画延長：L=11,800m 全体事業費：3,173,600千円（※令和5年度まで） ※島根県が施行する事業である。 【※町負担額は事業費の10%】					
予算区分						3.事業評価（Check）					
指標	①	原木製材品の島外出荷量（KPI）	款	6	項	2	目	3	4.改善・見直し（Action）		
	②			令和11年度目標値	【①.事業の成果・進捗状況】						
	③				平成6年度から令和4年度までに、全体11,800mのうち6,150m、令和5年度に320mの開設工事を行ない、残り約5,330m区間も順次開設工事を行う予定である。						
	④				【②.事業の課題】						
	⑤				事業開始から概ね30年経過したが、開設延長は約半分の状態である。						
	⑥				【③.事業の必要性・今後の方向性】						
上ヶ床線のように延長が長い林道の開設は多大な事業費を必要とし、それを県営事業で行うことは町財政にとっても有利であることから、今後も引き続き必要な事業である。						今後も継続して全線開通を目指し実施する。					
【④.外部評価】 方向性：						実績額					
						7,340千円					
						国補助					
						千円					
						県補助					
						千円					
						起債					
						7,340千円					
						特定					
						千円					
						一般財源					
						千円					
						実績値					
						① 15,813m ³ /年					
						②					
						⑤					
						③					
						⑥					

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	県営林道事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林水産施設係	農-21

5.年度別計画 令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度				
事業内容 (Plan)	県営林道上ヶ床線開設事業負担金 10,000 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
事業費		10,000 千円		事業費		10,000 千円		事業費				
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助			
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助			
	起債	10,000 千円	起債	10,000 千円	起債	10,000 千円	起債	10,000 千円	起債			
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定			
	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源			
目標値	①	20,000m ³ /年	④		①	20,000m ³ /年	④		①	20,000m ³ /年	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	林業専用道開設事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林水産施設係	農-22

1.総合振興計画基本情報（Plan）							2.令和6年度事業実績（Do）						
基本目標							【令和5年度からの繰越】						
基本施策							北谷岩山線開設5期工事 L=233m 30,358千円						
重点施策							【令和7年度へ繰越】						
関連計画							北谷岩山線開設6期工事 L=72m 27,720千円						
予算区分		一般会計	款	6	項	2	目	3	事務費	844千円			
指標	①	原木製材品の島外出荷量（KPI）	令和11年度目標値	20,000m ³ /年				事業概要					
	②							林業専用道開設事業					
	③							【布施地内】					
	④							事業期間：平成29年度～令和16年度（総事業費：496,000千円） 林道北谷岩山線 開設延長L=3,100m（道路幅=3.6m）					
	⑤												
	⑥												
3.事業評価（Check）							4.改善・見直し（Action）						
【①.事業の成果・進捗状況】							国に対し決定前着手等の制度を利用し、早期の工事発注を行い、早期の事業完了を目指す。						
平成30年度より工事に着手し令和5年度までに約1,270m開設が完了した。今後も引き続き事業を進め令和16年度には全線開通予定である。													
【②.事業の課題】													
島内土木業者の高齢化に伴う人材不足と、県内の交付金の割当ての減少により年間に進められる事業量が限られてきており、事業の長期化が懸念される。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】													
林業振興を図っていくためにも、今後も引き続き必要な事業である。													
【④.外部評価】 方向性：													
財源内訳	実績額			28,564千円									
	国補助			千円									
	県補助			15,246千円									
	起債			12,474千円									
	特定			千円									
	一般財源			844千円									
実績値	①	15,813m ³ /年			④								
	②				⑤								
	③				⑥								

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	林業専用道開設事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林水産施設係	

5.年度別計画 令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度						
事業内容 (Plan)	北谷岩山線開設7期工事 L=200m	30,500 千円	北谷岩山線開設8期工事 L=200m	32,500 千円	北谷岩山線開設9期工事 L=200m	32,500 千円	北谷岩山線開設10期工事 L=200m	32,500 千円	北谷岩山線開設11期工事 L=200m					
	事務費	895 千円	事務費	1,000 千円	事務費	1,000 千円	事務費	1,000 千円	事務費					
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円					
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円					
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円					
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円					
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円					
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円					
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円					
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円					
事業費		31,395 千円	事業費		33,500 千円	事業費		33,500 千円	事業費		33,500 千円	事業費		33,500 千円
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円
	県補助	16,500 千円		県補助	17,600 千円		県補助	17,600 千円		県補助	17,600 千円		県補助	17,600 千円
	起債	14,800 千円		起債	15,800 千円		起債	15,800 千円		起債	15,800 千円		起債	15,800 千円
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円
	一般財源	95 千円		一般財源	100 千円		一般財源	100 千円		一般財源	100 千円		一般財源	100 千円
目標値	①	20,000m ³ /年	④		①	20,000m ³ /年	④		①	20,000m ³ /年	④		①	20,000m ³ /年
	②		⑤		②		⑤		②		⑤		②	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥		③	

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	林道橋梁長寿命化対策事業	担当	農林水産課 農林水産施設係	整理番号	農-23
-----	--------------	----	------------------	------	------

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							2.令和 6 年度事業実績 (Do)							
基本目標		活力を生み出すまち					林道橋梁長寿命化対策事業		林道橋梁長寿命化対策事業					
基本施策		I. 既存産業の活性化と承継を進めます					林道橋梁点検調査業務		林道橋梁点検調査業務					
重点施策							9,306千円		9,306千円					
関連計画							12,455千円		12,455千円					
事務費							180千円		180千円					
予算区分		一般会計		款	6	項	2	目	3					
指標	①	原木製材品の島外出荷量 (KPI)		令和11年度目標値	20,000m ³ /年									
	②													
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】							点検結果により、老朽化状況・緊急度・橋の重要性を踏まえ、補修時期・補修工法を決定し、事業を実施していく。							
平成30年度から令和2年度にかけて橋梁点検を行った62橋について、前回調査から概ね5年経過した橋梁について、定期点検を実施する。														
また、点検で健全度Ⅲ判定以下であった9橋について隨時、橋梁補修工事を行う。														
【②.事業の課題】														
橋梁点検は概ね5年に1回行うこととなっているが、開始時期に偏りがあるため、各年度の事業量の平準化を図る必要がある。														
また、橋梁点検で健全度Ⅲ判定以下の橋梁については、老朽化状況・緊急度・橋の重要性を踏まえ、補修時期・補修工法を決定する必要がある。														
【③.事業の必要性・今後の方向性】														
今後は、点検結果を踏まえ橋梁の長寿命化の観点から、補修等の整備計画（個別施設計画）を策定し、その計画に基づき修繕・更新を行い、コストの平準化を図る。														
【④.外部評価】 方向性： 現状維持							令和7年度評価済							
第一次産業に関わる大切な事業であると考えます。														
道路構造物維持管理事業と同様に、優先順位があると思いますが、町の経済循環のためコストの平準化及び縮減を図りつつ、継続的な事業実施をお願いするとともに、今後林道事業体が事業を行う際には確認作業が必要となります。														

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	林道橋梁長寿命化対策事業	担当	農林水産課 農林水産施設係	整理番号	農-23
-----	--------------	----	------------------	------	------

5.年度別計画 令和7年度(現年度)			令和8年度(翌年度)			令和9年度(翌々年度)			令和10年度			令和11年度			
事業内容 (Plan)	林道橋梁点検業務 13橋	9,360 千円	林道橋梁点検業務 13橋	9,360 千円		林道橋梁補修実施設計業務 3橋	18,600 千円		林道橋梁点検業務 13橋	10,660 千円		林道橋梁点検業務 13橋	10,660 千円		
	林道橋梁補修工事	25,400 千円	林道橋梁補修実施設計業務 3橋	30,000 千円		林道橋梁補修工事 3橋	50,600 千円		林道橋梁補修実施設計業務 3橋	17,000 千円		林道橋梁補修工事 3橋	千円		
	事務費	199 千円	事務費	199 千円		事務費	199 千円		事務費	33,000 千円		事務費	36,000 千円		
		千円		199 千円						199 千円			199 千円		
		千円		千円			千円			千円			千円		
		千円		千円			千円			千円			千円		
		千円		千円			千円			千円			千円		
		千円		千円			千円			千円			千円		
		千円		千円			千円			千円			千円		
		千円		千円			千円			千円			千円		
事業費		34,959 千円	事業費		39,559 千円	事業費		69,399 千円	事業費		60,859 千円	事業費		46,859 千円	
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	
	県補助	17,050 千円		県補助	19,550 千円		県補助	34,000 千円		県補助	30,200 千円		県補助	23,200 千円	
	起債	13,000 千円		起債	15,200 千円		起債	35,200 千円		起債	25,200 千円		起債	18,200 千円	
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円	
	一般財源	4,909 千円		一般財源	4,809 千円		一般財源	199 千円		一般財源	5,459 千円		一般財源	5,459 千円	
目標値	①	20,000m ³ /年	目標値	④		目標値	①	20,000m ³ /年	目標値	④		目標値	①	20,000m ³ /年	
	②			⑤			②			⑤			②		⑤
	③			⑥			③			⑥			③		⑥

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	林道改良事業	担当	農林水産課	整理番号	農-24
			農林水産施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							2.令和 6 年度事業実績 (Do)						
基本目標		活力を生み出すまち					林道南谷線法面改良測量設計業務		8,056千円				
基本施策		I. 既存産業の活性化と承継を進めます					事務費		622千円				
重点施策							【令和7年度へ繰越】						
関連計画							林道南谷線法面改良工事 L=99m						
予算区分		一般会計	款	6	項	2	目	3		41,250千円			
指標	①	原木製材品の島外出荷量 (KPI)	令和11年度目標値	20,000m ³ /年		・林道寺山線舗装改良事業 [負担区分: 国1/3 県5% 町62%] 林道寺山線 (都万地内) 舗装延長=3,100m (道路幅員=4.0m)							
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)						
【①.事業の成果・進捗状況】							令和4年度より林道寺山線の舗装改良工事を実施しており、令和11年度に事業完了予定である。						
令和4年度より事業着手し、林道寺山線の舗装を759m実施した。令和6年度は林道南谷線の法面改良を実施。令和7年度以降も引き続き寺山線の舗装を行う予定である。							令和7年度より林道寺山線舗装改良事業を再開予定である。						
【②.事業の課題】													
林道の機能向上のために未舗装の林道を舗装し、また林道法面で崩壊の危険性がある箇所に対し法面対策等の改良を行なう必要がある。													
【③.事業の必要性・今後の方針】													
林道路線内では法面からの落石が多く、崩壊の危険性のある箇所については安全対策工事を行う必要がある。また未舗装の林道を舗装することにより公共施設の環境改善、維持管理の低減にも繋がる。													
【④.外部評価】 方向性 :													
財源内訳	実績額		49,928 千円										
	国補助							千円					
	県補助		23,000 千円										
	起債		18,500 千円										
	特定							千円					
	一般財源		8,428 千円										
実績値	①	15,813m ³ /年		④									
	②			⑤									
	③			⑥									

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	林道改良事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林水産施設係	

5.年度別計画 令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度				
事業内容 (Plan)	林道寺山線舗装工事 L=400m	14,600 千円	林道寺山線舗装工事 L=400m	15,800 千円	林道寺山線舗装工事 L=400m	15,800 千円	林道寺山線舗装工事 L=400m	15,800 千円	林道寺山線舗装工事 L=400m			
	事務費	654 千円	事務費	654 千円	事務費	654 千円	事務費	654 千円	事務費			
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
事業費		15,254 千円	事業費		16,454 千円	事業費		16,454 千円	事業費		16,454 千円	
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	
	県補助	5,405 千円		県補助	5,865 千円		県補助	5,865 千円		県補助	5,865 千円	
	起債	9,800 千円		起債	10,500 千円		起債	10,500 千円		起債	10,500 千円	
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円	
	一般財源	49 千円		一般財源	89 千円		一般財源	89 千円		一般財源	89 千円	
目標値	①	20,000m ³ /年	④		①	20,000m ³ /年	④		①	20,000m ³ /年	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	漁港・海岸施設長寿命化事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林水産施設係	農-25

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							2.令和6年度事業実績 (Do)							
基本目標							漁港・海岸施設長寿命化事業							
基本施策							漁港機能増進事業							
重点施策							久見漁港							
関連計画							水域施設測量設計業務 1式							
予算区分							9,148千円							
指標	①	種苗放流魚の漁獲高 (KPI)	一般会計	款	6	項	3	目	3	久見漁港				
	②				令和11年度目標値	380t/年				標識灯設置工事 1基				
	③									12,430千円				
	④									事務費				
	⑤									1,474千円				
	⑥									【令和7年度へ繰越】				
										久見漁港泊地浚渫工事				
3.事業評価 (Check)							31,536千円							
【①. 事業の成果・進捗状況】							久見漁港泊地浚渫工事積算業務							
漁港施設については平成28年度までに各漁港において機能保全計画の策定を終え、その計画に基づき保全工事を行った。海岸施設については令和元年度までに油井・都万・大久海岸の長寿命化計画の策定を終え、久見漁港において機能増進計画を策定し令和6年～令和7年にかけて泊地の浚渫を行う。							1式							
【②. 事業の課題】							979千円							
漁港施設及び海岸施設とも整備後の老朽化により、対策工事を必要とする施設が増加している。							4.改善・見直し (Action)							
【③. 事業の必要性・今後の方向性】							計画に基づき事業を実施していく。							
今後も、漁港機能保全計画及び、海岸長寿命化計画に基づき工事を実施する。							実績額							
【④. 外部評価】 方向性：							23,052千円							
							国補助							
							千円							
							県補助							
							8,635千円							
							起債							
							12,943千円							
							特定							
							千円							
							一般財源							
							1,474千円							
							実績値							
							① 104t/年							
							②							
							⑤							
							③							
							⑥							

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	漁港・海岸施設長寿命化事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林水産施設係	

5.年度別計画 令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度		
事業内容 (Plan)	漁港施設機能増進事業 久見漁港泊地浚渫工事 1式	漁港施設定期点検診断業務 (蛸木・都万・布施漁港)	30,000 千円	漁港施設定期点検診断業務 (久見・箕浦・那久漁港)	30,000 千円	漁港施設定期点検診断業務 (大久・犬来・油井漁港)	30,000 千円	海岸施設定期点検診断業務 (久見・那久漁港海岸)	千円	
	久見漁港施設付帯工事	49,500 千円	海岸施設定期点検診断業務 (油井・大久漁港海岸)	7,000 千円	海岸施設定期点検診断業務 (布施漁港海岸)	12,000 千円	海岸施設定期点検診断業務 (箕浦・都万漁港海岸)	16,000 千円	海岸施設定期点検診断業務 (久見・那久漁港海岸)	
	事務費	15,000 千円							13,000 千円	
		1,279 千円		千円		千円		千円	千円	
		千円		千円		千円		千円	千円	
		千円		千円		千円		千円	千円	
		千円		千円		千円		千円	千円	
		千円		千円		千円		千円	千円	
		千円		千円		千円		千円	千円	
		千円		千円		千円		千円	千円	
事業費		65,779 千円	事業費	37,000 千円	事業費	42,000 千円	事業費	46,000 千円	事業費	13,000 千円
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円
	県補助	28,320 千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円
	起債	37,400 千円	起債	37,000 千円	起債	42,000 千円	起債	46,000 千円	起債	13,000 千円
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円
	一般財源	59 千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円
	①	380t/年	④		①	380t/年	④		①	380t/年
目標値	②		⑤		②		⑤		②	
	③		⑥		③		⑥		③	

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中村地区集落環境整備事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林水産施設係	農-26

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							2.令和6年度事業実績 (Do)												
基本目標							中村地区集落環境整備事業												
基本施策							【令和5年度より繰越】												
重点施策							中村地区防火水槽設置工事 1基 13,310千円												
関連計画							中村地区防火水槽設置工事 積算業務 1式 2,090千円												
予算区分		一般会計	款	6	項	3	目	3	【令和6年度】										
指標	①	種苗放流魚の漁獲高 (KPI)	令和11年度目標値	380t/年		西村地区防火水槽修正設計業務 3,228千円					事務費 600千円								
	②																		
	③																		
	④																		
	⑤																		
	⑥																		
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)												
【①.事業の成果・進捗状況】							計画に基づき事業を実施していく。												
令和6年度は防災安全施設整備において防火水槽修正設計業務を実施したが、防火水槽設置工事と、集落道改良に伴う土地購入費・補償金・登記手数料を令和7年度へ繰越した。																			
【②.事業の課題】																			
当該事業は上下水道課（水産飲雑用水・漁業集落排水施設〔汚水〕）と共同に行っている事業なので、工事施工に伴い、単年度毎に多額の事業費が必要とされるが、交付金事業のため、国費が要望通り配分されていない状態が継続している。																			
【③.事業の必要性・今後の方向性】																			
中村及び西村地区の集落環境を早急に改善するため、事業を推進していく必要がある。																			
【④.外部評価】 方向性：																			

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中村地区集落環境整備事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林水産施設係	

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	防犯灯設置工事 1基		800 千円	防犯灯設置工事 2基		1,600 千円	防犯灯設置工事 2基		2,000 千円		千円
	消火栓設置工事 1基		1,700 千円	消火栓設置工事 3基		3,600 千円	消火栓設置工事 3基		3,600 千円		千円
	中村地区仮設道測量設計業務		9,000 千円			千円		千円		千円	千円
			千円			千円	漁業集落道改良工事 L=226m		28,500 千円		千円
	土地購入費		千円	土地購入費		千円	雨水排水路工事 L=70m		50,000 千円		千円
	補償金		4,000 千円	補償金		3,000 千円	土地購入費		6,000 千円		千円
	事務費		2,500 千円	事務費		2,000 千円	補償金		4,000 千円		千円
			600 千円			400 千円	事務費		3,500 千円		千円
			千円			千円			600 千円		千円
			千円			千円			千円		千円
			千円			千円			千円		千円
			千円			千円			千円		千円
			千円			千円			千円		千円
事業費		18,600 千円		事業費		10,600 千円		事業費		97,600 千円	
財源内訳	国補助		千円	国補助		千円	国補助		千円	国補助	千円
	県補助		7,600 千円	県補助		4,450 千円	県補助		44,550 千円	県補助	16,590 千円
	起債		11,000 千円	起債		6,100 千円	起債		53,000 千円	起債	22,900 千円
	特定		千円	特定		千円	特定		千円	特定	千円
	一般財源		千円	一般財源		50 千円	一般財源		50 千円	一般財源	10 千円
	①	380t/年	④	①	380t/年	④	①	380t/年	④	①	380t/年
目標値	②		⑤	②		⑤	②		⑤	②	⑤
	③		⑥	③		⑥	③		⑥	③	⑥

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	漁港施設機能強化事業	担当	農林水產課 農林水產施設係	整理番号	農-27
-----	------------	----	------------------	------	------

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	漁港施設機能強化事業	担当	農林水產課 農林水產施設係	整理番号	農-27
-----	------------	----	------------------	------	------

5.年度別計画 令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)				令和 9 年度 (翌々年度)				令和 10 年度				令和 11 年度					
事業内容 (Plan)	大久漁港標識灯設置工事 1基				蛸木漁港標識灯設置工事 1基				都万漁港標識灯設置工事 1基				那久漁港標識灯設置工事 1基						
	5,000 千円				1,500 千円				5,000 千円				5,000 千円						
	千円				犬来漁港標識灯設置工事 1基				油井漁港標識灯設置工事 1基				油井漁港標識灯設置工事 1基						
	千円				1,500 千円				1,500 千円				1,500 千円						
	油井漁港防舷材設置工事				5,000 千円				千円				千円						
	千円				加茂漁港親水公園トイレ設計業務				加茂漁港親水公園トイレ改修工事				千円						
	千円				5,000 千円				15,000 千円				千円						
	加茂漁港臨港道路舗装工事 A=1,200m ²				千円				千円				千円						
	千円				10,000 千円				千円				千円						
	千円				千円				千円				千円						
事業費		5,000 千円				事業費		23,000 千円				事業費		21,500 千円					
財源内訳	国補助	千円				財源内訳	国補助	千円				財源内訳	国補助	千円					
	県補助	千円					県補助	千円					県補助	千円					
	起債	5,000 千円					起債	23,000 千円					起債	21,500 千円					
	特定	千円					特定	千円					特定	6,500 千円					
	一般財源	千円					一般財源	千円					一般財源	千円					
目標値	①	380t/年			④	目標値	①	380t/年			④	目標値	①	380t/年			④		
	②				⑤		②				⑤		②				⑤		
	③				⑥		③				⑥		③				⑥		

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	港整備交付金事業	担当	農林水産課 農林水産施設係	整理番号	農-28
-----	----------	----	------------------	------	------

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							2.令和6年度事業実績 (Do)											
基本目標		活力を生み出すまち					事業目的		港整備交付金事業									
基本施策		I. 既存産業の活性化と承継を進めます					事業概要		【令和5年度より繰越】									
重点施策							港整備交付金事業		油井漁港(蔵田地区)防波堤工事									
関連計画							事業期間：令和3年度～令和9年度		L=30m									
予算区分		一般会計		款	6	項	3	目	3	199,364千円								
指標	①	種苗放流魚の漁獲高 (KPI)			令和11年度目標値	380t/年		事業費：670,000千円		【令和6年度】								
	②							蔵田防波堤 (延伸)		油井漁港(蔵田地区)防波堤工事								
	③							蔵田防砂堤 (新設)		L=30m								
	④							事業費：225,000千円		199,174千円								
	⑤							油井沖防波堤 (嵩上)		油井漁港(蔵田地区)防波堤工事								
	⑥							事業費：214,000千円		積算業務								
								布施漁港 (布施地区)		I式								
3.事業評価 (Check)							布施防波堤 (改良)		2,035千円									
【①.事業の成果・進捗状況】							4.改善・見直し (Action)		布施漁港沖防波堤測量設計業務									
本事業は漁港と港湾との連携について協議を行い、令和2年度に地域再生計画を策定、令和5年に布施漁港を追加した。							工事実施にあたり、海上作業が主であることから、天候に配慮した発注に努め、適正な工期により年度内完了を目指す。		I式									
令和6年度に油井漁港(蔵田地区)防波堤延伸工事が完了し布施漁港沖防波堤の測量設計を行った。							事務費		13,726千円									
【②.事業の課題】							5,225千円											
港整備交付金事業は、港湾施設及び漁港施設を一体的に整備し、生活環境の向上及び水産振興を図る目的であるので、漁港と港湾かつ本土と離島との連携が必要な事業であることから、他の自治体や国・県との綿密な協議が必要である。							実績額		429,524千円									
【③.事業の必要性・今後の方向性】							財源内訳		国補助									
外郭施設を嵩上することにより、風浪による越波を防ぎ静穏性を確保することで、漁労活動における負担軽減と安全性が向上し、集落の振興が図れるので事業実施は必要である。							336,479千円		県補助									
【④.外部評価】 方向性：							起債		92,900千円									
							特定期		145千円									
							一般財源		① 104t/年									
							実績値		②									
							③		⑤									
							⑥		⑥									

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	港整備交付金事業	担当	農林水産課	整理番号
			農林水産施設係	

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度		
事業内容 (Plan)	油井漁港（油井地区） 漁港施設整備工事 L=60m 布施漁港 漁港施設改良工事（1期） L=20m 事務費	264,500 千円	油井漁港（蔵田地区） 防砂堤新設工事（1期） L=90m 布施漁港 漁港施設改良工事（2期） L=20m 事務費	120,000 千円	油井漁港（蔵田地区） 防砂堤新設工事（2期） L=90m 布施漁港 漁港施設改良工事（3期） L=20m 事務費	120,000 千円	160,000 千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
事業費		371,414 千円	事業費	278,500 千円	事業費	283,600 千円	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円
	県補助	289,600 千円	県補助	220,000 千円	県補助	224,000 千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円
	起債	81,800 千円	起債	58,500 千円	起債	59,600 千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円
	一般財源	14 千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円
	①	380t/年	④		①	380t/年	④		①	380t/年	④	
目標値	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	町有林管理事業	担当	布施支所	整理番号	布-3
-----	---------	----	------	------	-----

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】 町有林の維持管理を行うとともに、未利用資源の活用による循環型産業の育成、新たな雇用の創出、循環する地域経済の推進を図る。				2.令和6年度事業実績 (Do)														
基本目標		活力を生み出すまち							町有林管理事業 3,800千円																
基本施策		I. 既存産業の活性化と承継を進めます							・下刈 : 0.22ha																
重点施策									・作業道修繕工事 : 1,000m																
関連計画									・境界確認、面積確認等																
予算区分		一般会計	款	7	項	2	目	4	町有林収穫事業																
指標	①	原木製材品の島外出荷量 (KPI)			令和11年度目標値	20,000m ³ /年			・更新伐 : 0ha 0千円																
	②								・植栽 : 2.98ha 5,192千円																
	③								・下刈 : 8.06ha 2,420千円																
	④								・作業道開設 : 500m 1,000千円																
	⑤								搬出間伐事業 : 2.0ha 2,310千円																
	⑥																								
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)																		
【①. 事業の成果・進捗状況】							循環型産業の育成、新たな雇用の創出、地域経済の循環を図って行くため、販路の開拓、新たな価値の創造等、今までと違った目線で資源の活用を推進していく。																		
第1期は、平成28年度から令和2年度の5年間で合計24.8haの伐採、6,748m ³ を搬出した。令和3年度から第2期が始まり、4年間で13.59haの伐採、3,646m ³ を搬出し、事業を実施している。継続した下刈や植栽を行うことにより、循環型産業の育成、雇用の創出及び経済の循環に繋がっている。							・大径木の販路開拓は依然厳しい状況が続いている。伐期を過ぎた多くの町有林は手つかずとなっている。引き続き循環型産業の育成及び地域経済の循環を行うには、採算性が図れる販路開拓が必要である。																		
なお、令和6年度の更新伐予定地は、作業道開設に係る時間及び事業費が増額となることから、事業の効果が図れないと判断し中止とした。																									
【②. 事業の課題】																									
町全体での木材生産量の減少により、島外搬出量が減少している。また、今後物価高騰の影響を受け買取価格の低下につながりかねないなど、補助金を活用しても採算性が厳しい状況が続いている。																									
また、今後は深山等の立地条件が悪い施業地が多く、作業道開設等に係る事業費の増額及び仕事の効率化が図れない現在の施業方法では、実施困難な箇所が発生する恐れがある。																									
【③. 事業の必要性・今後の方向性】																									
今後は、人材の雇用・育成を継続し、職場環境の充実を図る。また、深山における作業効率を向上させるため、作業工法の検討及び高性能林業機械の計画的な更新などを図っていく必要がある。																									
【④. 外部評価】 方向性 :																									
								実績額 14,722千円																	
								国補助 千円																	
								県補助 4,919千円																	
								起債 千円																	
								特定 965千円																	
								一般財源 8,838千円																	
								実績値 ① 15,813m ³ /年 ④																	
								② ⑤																	
								③ ⑥																	

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	町有林管理事業	担当	布施支所	整理番号	布-3
			地域振興係		

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	町有林管理事業	町有林管理事業	町有林管理事業	町有林管理事業	町有林管理事業	町有林管理事業	町有林管理事業	町有林管理事業	町有林管理事業	町有林管理事業	町有林管理事業
	3,800 千円	3,800 千円	3,800 千円	3,800 千円	3,800 千円	3,800 千円	3,800 千円	3,800 千円	3,800 千円	3,800 千円	3,800 千円
	更新伐事業 (3.45ha)	更新伐事業 (4.20ha)	更新伐事業 (5.31ha)	更新伐事業 (4.44ha)							
	10,230 千円	13,674 千円	14,115 千円	13,584 千円							千円
	千円	再造林（新植）事業 (3.45ha)	再造林（新植）事業 (4.20ha)	再造林（新植）事業 (5.31ha)	再造林（新植）事業 (4.44ha)						8,635 千円
	再造林（下刈）事業 (15.17ha)	再造林（下刈）事業 (11.26ha)	再造林（下刈）事業 (10.37ha)	再造林（下刈）事業 (10.63ha)	再造林（下刈）事業 (12.96ha)						4,405 千円
	5,156 千円	3,827 千円	3,525 千円	3,613 千円							1,000 千円
	森林作業道開設事業 (500m)	森林作業道開設事業 (500m)	森林作業道開設事業 (500m)	森林作業道開設事業 (500m)							千円
	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円							千円
	千円	千円	千円	千円							千円
事業費		20,186 千円	事業費		29,010 千円	事業費		30,608 千円	事業費		32,324 千円
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財内訳源	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円
	県補助	8,751 千円		県補助	14,326 千円		県補助	15,251 千円		県補助	15,081 千円
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円
	特定	750 千円		特定	6,600 千円		特定	6,400 千円		特定	6,850 千円
	一般財源	10,685 千円		一般財源	8,084 千円		一般財源	8,957 千円		一般財源	10,393 千円
	①	20,000m ³ /年	④		①	20,000m ³ /年	④		①	20,000m ³ /年	④
目標値	②		⑤		②		⑤		②		⑤
	③		⑥		③		⑥		③		⑥

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	企業誘致事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-I
			商工労働係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						2.令和6年度事業実績 (Do)															
基本目標						○県企業誘致対策協議会負担金 41千円															
基本施策						※誘致実績は0社となっているが、 令和5年度においては、島外企業の 出資による再生エネルギー事業に取 り組む企業1社が設立されている。															
重点施策																					
関連計画																					
予算区分		一般会計	款	2	項	1	目	4	【事業目的】												
指標	①	島外からの企業誘致数(KPI)	令和11年度目標値	3社(累計)		本町においては、町内の高校卒業後、約9割の若者が進学や就職のため島外へ転出している。就職先としても島外が多く、若者が好む仕事の選択肢が少ないことが転出の要因の1つと考えられている。このため、"増やしたい離さない生産年齢人口"をテーマに掲げ、若者にとって魅力のある多様な雇用の場を創出することを目的として、ソフト産業(IT企業等)等の企業誘致に取り組み、産業振興と雇用の創出に取り組む。															
	②																				
	③																				
	④																				
	⑤																				
	⑥																				
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)															
【①.事業の成果・進捗状況】						町内に整備された、各種施設の活用について検討が必要と考える。															
本事業については、事務系、IT系のソフト産業企業に対して行っているが、成果につながってはいない。他部署においては、誘致には至ってないが包括連携企業との取り組みも進んでいる。						いきなりに企業誘致ではなく、連携企業との事業展開により、来島回数の増加を促すことでコワーキングスペース等の活用から、ワーケーションのような期間使用の増につなげ、その後にサテライトオフィスの設置など具体的な施策の実施につなげる。															
【②.事業の課題】																					
現在、本町には誘致企業が利用できる町所有の貸しオフィス施設は2施設のみとなっているが、近年は民間事業者による施設整備も行われている。これらの施設の有効活用を図りながら、必要に応じて誘致企業のニーズに応じたサテライトオフィスの整備について検討を進める。また、町内事業所の人材不足に拍車をかけることが無いように、意見交換等を十分に行う必要がある。																					
【③.事業の必要性・今後の方向性】																					
若年者の町内就職を促進し多様な雇用の場を創出するためには必要な事業であり、西郷港周辺のまちづくり事業等の関連事業との整合性、連携を図りながら効果的な誘致につながるように取り組みを進める。合わせて住宅の確保についても、雇用促進の観点からも検討が必要となる。																					
【④.外部評価】 方向性： 現状維持				令和5年度評価済																	
若者にとって、魅力のある多様な雇用の場を創出するためには、必要な事業であると考えます。誘致にあたっては、地域経済への影響を十分に見極めるなど、町内事業者と調整の上進めていただきたいと思います。また、西郷港周辺地区整備など府内各部署が推進する施策との連携を図り、一過性でなく効果的な企業誘致に繋げて頂きたいです。一方で、町内の全業種で人手不足の状況にあります。企業誘致が更なる人手不足に拍車をかけないよう慎重に進めることも必要であると考えます。																					

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	企業誘致事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-1
			商工労働係		

5.年度別計画 令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	企業立地奨励助成金 投資助成（上限30,000千円） 家賃助成（上限20,000千円） 雇用助成（上限10,000千円） ※助成額は誘致企業決定後に産出 千円								
	企業誘致促進事業 PR・セールス活動費 238 千円	企業誘致促進事業 PR・セールス活動費 600 千円	企業誘致促進事業 PR・セールス活動費 600 千円	企業誘致促進事業 PR・セールス活動費 500 千円					
	島内視察受入対応費 411 千円	島内視察受入対応費 500 千円							
	千円								
	千円								
	千円								
	千円								
	千円								
	千円								
	千円								
事業費 649 千円		事業費 1,100 千円							
財源内訳	国補助 千円								
	県補助 千円								
	起債 千円								
	特定 千円								
	一般財源 649 千円	一般財源 1,100 千円	一般財源 1,100 千円	一般財源 1,100 千円	一般財源 1,100 千円	一般財源 1,100 千円	一般財源 1,100 千円	一般財源 1,100 千円	一般財源 1,100 千円
	① 3社 ② ③	④ ⑤ ⑥	① 3社 ② ③						
目標値									

令和7年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	再生可能エネルギー事業	担当	環境課	整理番号
			エネルギー対策室	環-9

1.総合振興計画基本情報（Plan）							2.令和6年度事業実績（Do）												
基本目標							○補助実績												
基本施策							・太陽光パネル	4件	419千円										
重点施策							・蓄電池	7件	490千円										
関連計画							・ペレットストーブ			1件 369千円									
予算区分		一般会計	款	2	項	1	目	4											
指標	①	木質ペレットの製造量（KPI）	令和11年度目標値	1,800t/年															
	②	再生可能エネルギー発電量（KPI）		4,500kw/年															
	③	地域資源を活かした産業創出（KPI）		3件															
	④																		
	⑤																		
	⑥																		
3.事業評価（Check）							4.改善・見直し（Action）												
【①.事業の成果・進捗状況】							令和5年度に策定した「隠岐の島町地球温暖化対策実行計画（区域施策編・事務事業編）」に基づき、国の補助金または民間の投資等を活用した取組みを実施する。												
再生可能エネルギーの助成事業の状況は、住宅用太陽光発電設備設置が83世帯、約360kw、木質ペレット熱利用設備の導入実績は16世帯、約9tである。																			
その他民間事業者による旧空港跡地大型太陽光発電（3,000kw）、南谷の小水力発電（150kw）、大峯山風力発電1基（1,990kw）、木質ペレット発電（150kw）が稼働中である。																			
【②.事業の課題】																			
離島では、資材の輸送費等のコストがかかることから、本土と比較して事業性の確保が難しく、FIT売電だけでの収益だけでは採算性が難しい。また、事業のイニシャルコストに国の補助金を活用し、ランニングコストに非FIT価格での売電収益を想定したビジネスプランにおいても非FIT価格ではなく、新規の再生可能エネルギー発電事業の実施が困難な状況である。																			
【③.事業の必要性・今後の方向性】																			
国は「2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロを目指す」としており、本町でも令和5年度に脱炭素社会へ向けた取組を定めた地球温暖化対策実行計画を策定し、「隠岐の島町ゼロカーボンシティ宣言」を表明した。今後は策定計画に基づき再生可能エネルギーの地産地消、自給自足の推進に向け、国の補助金等を活用した各種事業を行う。																			
【④.外部評価】 方向性：手法・内容の見直し				令和3年度評価済															
世界規模で環境問題が深刻化する中で、木質ペレットによる再生可能エネルギーの取組は理解できます。しかし、木質ペレットの民間導入実績が9世帯、公共施設への設置も容易ではないなど、木質ペレットの普及が進まない状況では町民の理解は得られなくなってしまう感じます。現在の事業内容で「木質ペレットの製造量」の目標は実現可能なのか、早急に事業内容を改善すべき必要があると考えます。																			

5.年度別計画 令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度						
事業内容 (Plan)	住宅用太陽光発電システム等補助金 (太陽光発電 5件、蓄電池 10件)	1,300 千円	住宅用太陽光発電システム等補助金 (太陽光発電 5件、蓄電池 11件)	1,300 千円	住宅用太陽光発電システム等補助金 (太陽光発電 5件、蓄電池 12件)	1,300 千円	住宅用太陽光発電システム等補助金 (太陽光発電 5件、蓄電池 13件)	1,300 千円	住宅用太陽光発電システム等補助金 (太陽光発電 5件、蓄電池 14件)					
	木質ペレット熱利用設備整備補助金 (3件)	1,200 千円	木質ペレット熱利用設備整備補助金 (3件)	1,200 千円	木質ペレット熱利用設備整備補助金 (3件)	1,200 千円	木質ペレット熱利用設備整備補助金 (3件)	1,200 千円	木質ペレット熱利用設備整備補助金 (3件)					
	木質ペレット発電事業補助金	35,000 千円	木質ペレット発電事業補助金	35,000 千円	木質ペレット発電事業補助金	33,000 千円	木質ペレット発電事業補助金	31,000 千円	木質ペレット発電事業補助金					
	重点対策加速化事業補助金 (隠岐病院蓄電池)	千円	重点対策加速化事業補助金 (役場本庁舎蓄電池)	20,000 千円	重点対策加速化事業補助金 (役場本庁舎蓄電池)	5,000 千円	重点対策加速化事業補助金 (隠岐病院ペレットボイラー整備)	95,000 千円	重点対策加速化事業補助金 (EV車購入補助)					
	重点対策加速化事業補助 (総合体育館蓄電池)	千円	重点対策加速化事業補助 (EV車購入補助)	20,000 千円	重点対策加速化事業補助金 (役場本庁舎EV急速充電器)	13,690 千円	重点対策加速化事業補助金 (EV車購入補助)	15,690 千円	重点対策加速化事業補助金 (EV公用車シェア)					
	重点対策加速化事業補助金 (ペレットボイラー設計)	千円	重点対策加速化事業補助金 (ペレットボイラー設計)	5,000 千円	重点対策加速化事業補助金 (役場本庁舎EV急速充電器)	10,000 千円	重点対策加速化事業補助金 (EV公用車シェア)	1,849 千円	重点対策加速化事業補助金 (EV公用車シェア)					
	重点対策加速化事業補助金 (隠岐病院EV急速充電器)	千円	重点対策加速化事業補助金 (総合体育館EV急速充電器)	10,000 千円	重点対策加速化事業補助金 (EV公用車シェア)	1,849 千円	重点対策加速化事業補助金 (EV公用車シェア)	千円	重点対策加速化事業補助金 (EV公用車シェア)					
	重点対策加速化事業補助金 (EV公用車シェア)	千円	重点対策加速化事業補助金 (EV公用車シェア)	10,000 千円	千円	千円	千円	千円	千円					
		千円		1,849 千円		千円		千円						
事業費		37,500 千円	事業費		104,349 千円	事業費		66,039 千円	事業費		146,039 千円	事業費		49,039 千円
財源内訳	国補助	3,333 千円	財源内訳	国補助	41,648 千円	財源内訳	国補助	13,822 千円	財源内訳	国補助	72,755 千円	財源内訳	国補助	11,400 千円
	県補助	1,250 千円		県補助	1,250 千円		県補助	1,250 千円		県補助	1,250 千円		県補助	1,250 千円
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円
	一般財源	32,917 千円		一般財源	61,451 千円		一般財源	50,967 千円		一般財源	72,034 千円		一般財源	36,389 千円
	① 1,800t/年	④		① 1,800t/年	④		① 1,800t/年	④		① 1,800t/年	④		① 1,800t/年	④
目標値	② 4,500kw/年	⑤		② 4,500kw/年	⑤		② 4,500kw/年	⑤		② 4,500kw/年	⑤		② 4,500kw/年	⑤
	③ 3件	⑥		③ 3件	⑥		③ 3件	⑥		③ 3件	⑥		③ 3件	⑥

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	海上交通網維持対策費	担当	地域振興課	整理番号	地-13
			定住推進係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)									2.令和 6 年度事業実績 (Do)							
基本目標		活力を生み出すまち							航路旅客運賃助成事業助成金							
基本施策		3.ひとの往来を促す離島交通の充実を図ります							235,533千円							
重点施策									利用者数 118,810人 (参考) 前年度 117,895人							
関連計画									一部事務組合負担金 超高速船指定管理料							
予算区分		一般会計	款	2	項	I	目	9	1,436,924千円							
指標	①	隱岐航路の利用客数（西郷港の利用客数）(KPI)	令和11年度目標値	300,000人/年												
	②															
	③															
	④															
	⑤															
	⑥															
3.事業評価 (Check)									4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】									利便性の高い航路ダイヤの見直し等サービス向上に向け関係機関との連携強化を図る。 運賃低廉化事業の制度拡充に向けて国や関係機関に対する要望活動を引き続き行う。							
旅客運賃助成事業を実施することで、町民の経済的負担の軽減を図ることができた。運賃助成の利用者人数は、昨年度から915人増加。																
【②.事業の課題】																
現在は、町民及び準住民（住民に準ずる者：離島留学生の家族等）に対して運賃低廉化事業が適用されているが、本土からの来島者や物資輸送、車両航送料金等について低廉化がなされていない。また、船員不足により、令和7年5月よりダイヤ減便となった。																
【③.事業の必要性・今後の方向性】																
利便性向上に向けた取り組みを進めていくと共に、制度拡充に向けて国への働きかけを行う。人員不足への対応として、地域おこし協力隊を募集する。																
【④.外部評価】 方向性： 拡大									実績額 1,672,457 千円							
離島で暮らす私たちにとって、非常に重要な事業であると認識しています。 また、今後定住人口や交流人口を増加させるためには、利便性の高いダイヤの検討や、船内のバリアフリー化、レインボージェットでの患者輸送など、検討すべき点が数多くあると認識しています。あわせて、本土との格差を正を図るために、我々だけでは解決できない物資輸送費の低廉化や、町民以外の運賃低廉化については、実績等を整理し、引き続き国や関係機関に対し、強固な働きかけをお願いします。									財源内訳	国補助 182,537 千円	県補助	千円				
										起債 1,301,300 千円	特定 52,996 千円	一般財源 135,624 千円				
										① 253,406人/年	④					
										②	⑤					
										③	⑥					

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	海上交通網維持対策費	担当	地域振興課	整理番号	地-13
			定住推進係		

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	航路旅客運賃助成事業助成金	200,000 千円	航路旅客運賃助成事業助成金	230,000 千円	航路旅客運賃助成事業助成金	230,000 千円	航路旅客運賃助成事業助成金	230,000 千円	航路旅客運賃助成事業助成金	230,000 千円	航路旅客運賃助成事業助成金
	一部事務組合負担金 超高速船指定管理料他	360,299 千円	一部事務組合負担金 超高速船指定管理料他	662,497 千円	一部事務組合負担金 超高速船指定管理料他	86,756 千円	一部事務組合負担金 超高速船指定管理料他	104,501 千円	一部事務組合負担金 超高速船指定管理料他	125,533 千円	一部事務組合負担金 超高速船指定管理料他
	一部事務組合負担金 フェリーしらしま後継船建造	1,301,335 千円	一部事務組合負担金 フェリーしらしま後継船建造	650,668 千円	一部事務組合負担金 フェリーしらしま後継船建造	650,667 千円	一部事務組合負担金 フェリーしらしま後継船建造	千円	一部事務組合負担金 フェリーしらしま後継船建造	千円	一部事務組合負担金 フェリーしらしま後継船建造
	船員委託料（地域おこし協力隊）2名分	8,000 千円	船員委託料（地域おこし協力隊）2名分	10,000 千円	船員委託料（地域おこし協力隊）2名分	10,000 千円	船員委託料（地域おこし協力隊）2名分	2,000 千円	船員委託料（地域おこし協力隊）2名分	千円	船員委託料（地域おこし協力隊）2名分
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費		1,869,634 千円	事業費	1,553,165 千円	事業費	977,423 千円	事業費	336,501 千円	事業費	355,533 千円	事業費
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助
	県補助	155,000 千円	県補助	178,250 千円	県補助	178,250 千円	県補助	178,250 千円	県補助	178,250 千円	県補助
	起債	1,301,300 千円	起債	650,600 千円	起債	650,600 千円	起債	千円	起債	千円	起債
	特定	45,000 千円	特定	51,750 千円	特定	51,750 千円	特定	51,750 千円	特定	51,750 千円	特定
	一般財源	368,334 千円	一般財源	672,565 千円	一般財源	96,823 千円	一般財源	106,501 千円	一般財源	125,533 千円	一般財源
	① 300,000人/年	④	① 300,000人/年	④	① 300,000人/年	④	① 300,000人/年	④	① 300,000人/年	④	① 300,000人/年
目標値	②		⑤		②		⑤		②		⑤
	③		⑥		③		⑥		③		⑥

令和7年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	航空機利用促進対策事業	担当	商工観光課	整理番号
			観光交流係	商観-2

1.総合振興計画基本情報（Plan）									2.令和6年度事業実績（Do）						
基本目標									◎隠岐空港利用促進協議会事業						
基本施策									一般会計事業						
重点施策									80千円						
関連計画									出雲・大阪便利用促進事業						
予算区分									33,406千円						
指標	①	隠岐世界ジオパーク空港の乗降者数（KPI）	款	2	項	1	目	9	隠岐空港夏季大型便運航推進事業						
	②	隠岐世界ジオパーク空港の年間チャーター便利用者数（KPI）		令和11年度目標値	68,500人/年				8,141千円						
	③				2,275人/年				FDAチャーター便支援事業						
	④								20,890千円						
	⑤								乗降者数：出雲便 25,821人/年						
	⑥								大阪便 42,067人/年						
3.事業評価（Check）									チャーター便数：32便/年2,032人						
【①. 事業の成果・進捗状況】									◎隠岐航空路旅客運賃助成事業						
平成30年5月から隠岐～大阪間が通年ジェット化となり、利便性・快適性の向上が図られている。隠岐～出雲間においては有人国境離島法による運賃助成金、令和元年7月より最新機材(48人乗り)に替わり、利用者の増加に繋がり安定した搭乗率を維持している。また、FDAチャーター便就航によって、隠岐の知名度も徐々に上がり、全国から観光客が来島している。令和4年度より、キャッシュバックキャンペーンなどにも取り組んだことにより令和6年度は過去最高の利用者数（搭乗率）となった。									74,689千円						
【②. 事業の課題】									(隠岐↔出雲)						
これまで夏季大型便に特化した事業展開をしてきたが、隠岐～大阪間が通年ジェット化となったことや隠岐～出雲間が生活路線としての需要が増加してきていることもあり、通年で航空機利用の利便性の向上及びビジネスや観光による交流人口を増やし利用促進を図るとともに、隠岐の島町の観光、産業、文化など地域経済の活性化へつなげていくことを目指し取組む。									島民利用者：14,698人						
【③. 事業の必要性・今後の方向性】									◎全国民間空港関係市町村協議会						
今後も運賃の低廉化を継続し、交通利便性の向上による町民の本土への移動に係る経済的な負担軽減を図っていく。また、隠岐～大阪間だけではなく、隠岐～羽田間の乗継（出雲・大阪）支援の強化など羽田首都圏からの集客促進を図り、安定した利用者の確保に努めるとともに、夏季大型便に替わる夏季複便化運航や生活路線として需要が増加している出雲便の復便化に向けた要望活動を行う。隠岐航空路線の回復後の需要増加に的確に対応し、隠岐航空路線の維持を図っていく。									20千円						
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持									実績額						
離島割引により町民の経済的負担が軽減され、町民生活の安定と向上が図られています。今後も継続して運賃の低廉化に取り組み、島民だけでなく、来島者にとっても利用しやすい環境を整えて下さい。									137,226千円						
新型コロナウィルス感染症の影響を大きく受けながらも、集客対策を図って取り組んでいることは評価できます。現在の就航の維持は勿論だが、チャーター便、夏季ジェットの利便性の向上にも努め、今後も引き続き観光振興に繋がるように取り組んで下さい。									国補助						
									千円						
									県補助						
									98,851千円						
									起債						
									11,200千円						
									特定						
									27,175千円						
									一般財源						
									千円						
									実績値						
									① 67,888人/年						
									② 2,032人/年						
									③						
									④						
									⑤						
									⑥						

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	航空機利用促進対策事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-2
			観光交流係		

5.年度別計画 令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容	〔航空路運賃低廉化〕 航空路旅客運賃助成事業（隱岐 ⇄ 出雲） 65,000 千円	〔航空路運賃低廉化〕 航空路旅客運賃助成事業（隱岐 ⇄ 出雲） 90,900 千円							
	出雲・大阪便利用促進事業 集客数IN2,400人・OUT500人 IN対策 35,640千円 OUT対策 7,900千円 43,540 千円	出雲・大阪便利用促進事業 集客数IN2,400人・OUT500人 IN対策 36,160千円 OUT対策 6,700千円 42,860 千円							
	チャーター便支援事業 集客数IN 2,000人・OUT100人 IN対策 24,260千円 OUT対策 500千円 24,760 千円	チャーター便支援事業 集客数IN 2,000人・OUT100人 IN対策 24,240千円 OUT対策 500千円 24,740 千円							
	隠岐空港夏季大型便運航推進事業 集客数IN 600人・OUT350人 IN対策 8,750千円 OUT対策 4,000千円 12,750 千円	隠岐空港夏季大型便運航推進事業 集客数IN 600人・OUT350人 IN対策 9,380千円 OUT対策 4,000千円 13,380 千円							
	離島航空路運航費補助金 6,663 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円								
	千円								
	千円								
	千円								
事業費		152,713 千円		事業費		171,880 千円		事業費	
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助
	県補助	103,579 千円	県補助	124,527 千円	県補助	124,527 千円	県補助	124,527 千円	県補助
	起債	19,000 千円	起債	11,200 千円	起債	11,200 千円	起債	11,200 千円	起債
	特定	30,134 千円	特定	36,153 千円	特定	36,153 千円	特定	36,153 千円	特定
	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源
	① 66,500人/年	④	① 67,000人/年	④	① 67,500人/年	④	① 68,000人/年	④	① 68,500人/年
目標値	② 2,035人/年	⑤	② 2,095人/年	⑤	② 2,155人/年	⑤	② 2,215人/年	⑤	② 2,275人/年
	③	⑥	③	⑥	③	⑥	③	⑥	③

令和7年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光総務事務	担当	商工観光課	整理番号
			観光振興係	商観-6

1.総合振興計画基本情報（Plan）				【事業目的】 本町の観光資源が持つ可能性と魅力を活用し、観光産業の持続・発展を目指す。また、観光関係組織と連携して戦略的に施策を計画・実行し、本町の観光振興を図ることを目的とする。				2.令和6年度事業実績（Do） 隠岐の島町観光協会運営費補助金（人件費10名分・事務費）41,626千円			
基本目標		活力を生み出すまち									
基本施策		4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます									
重点施策											
関連計画						【事業概要】 観光施策のうち、商品開発（観光コンテンツ造成）担う（一社）隠岐ジオパーク推進機構へ補助金を交付し、本町を含む隠岐圏域への誘客を促し、地域及び経済が持続的に発展していく島を目指し取り組みを行う。また、（一社）隠岐の島町観光協会には、受け地としておもてなし向上、人材育成、案内業務等を担ってもらうため補助金を交付する。その中で観光客の個々のニーズに合わせた対応ができる場としての整備や、伝統芸能を活用したイベント等の運営を行い、文化の継承を目指した取り組みを行う。				10,000千円	
予算区分		一般会計	款	7	項	2	目	1			
指標	①	隠岐推定入島客数(隠岐ジオパーク推進機構調べ)(KPI)	令和11年度目標値	160,000人/年					地域活性化企業人連携事業負担金JTB人材を町観光協会へ派遣(3/3年目)5,600千円		
	②	隠岐の島町延宿泊数(島根県観光動態調査)(KPI)		81,700泊/年							
	③	隠岐の島町外国人延宿泊数(島根県観光動態調査)(KPI)		450人泊/年							
	④	隠岐観光消費額(隠岐ジオパーク推進機構調べ)(KPI)		3,465百万円/年					隠岐ジオパーク推進機構補助金[滞在型観光促進事業]・企画乗船券造成事業25,163千円		
	⑤								・ジオガイド活用事業2,629千円		
	⑥								・ジオパーク周遊コンテンツ開発事業1,740千円		
3.事業評価（Check）					4.改善・見直し（Action）						
【①.事業の成果・進捗状況】 隠岐ジオパーク推進機構では、隠岐4町村全体の観光振興施策とした各種事業に取り組み、観光オフシーズンに活用できる観光コンテンツの開発を行った。隠岐の島町観光協会においては、電話・窓口対応などの観光客に直接的に関わる部分や、民謡イベント・観光牛突きの運営など、来訪者の満足度向上を図る取り組みを展開することができた。（一社）隠岐ジオパーク推進機構と（一社）隠岐の島町観光協会の一部業務統合及び両組織の再編計画策定にむけ、コンサル会社と業務委託を締結し、「事業分析」「組織現状分析」を実施した。					隠岐4島の観光を統括する、（一社）隠岐ジオパーク推進機構を中心に各団体・事業者が連携しながら、隠岐全体の観光地づくり、誘客を図っていく。 隠岐の島町観光協会については、町の観光総合相談窓口としての機能を果たすとともに、おもてなし向上のための人材育成、協会員の資質向上に努めるとともに、観光客のニーズをとらえ細やかなサービスを提供できるよう努めることとする。 上記関係機関とともに、誘客促進・観光客の受入体制確保に取り組む。					【春季版おき得乗船券】 ・春季版おき得乗船券発行事業742千円	
【②.事業の課題】 隠岐ジオパーク推進機構と隠岐の島町観光協会の各々が担う役割を整理し、今後の観光組織の再編に向けた取り組みが早急に必要である。また、本町のインバウンドの方針を確認しながら民間宿泊施設、観光業団体とのバランスを注視し進める必要がある。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 組織再編を早急に行うことと、観光客へのニーズに適正に応えるとともに、効率的な業務遂行を目指す。業務の効率化を図ることで、各関係団体との連携に努め、魅力ある観光地としての仕組みづくりを促進し、自立した観光事業運営を目指す。											
【④.外部評価】 方向性： 現状維持				令和3年度評価済							
新型コロナウィルス感染症の影響が大きい中で、隠岐の島町観光協会や隠岐観光協会と連携して観光客の誘致を図ることは重要です。隠岐の島町観光協会や隠岐観光協会の自主事業への支援、自主財源確保を目指すように引き続き働きかける必要があります。											
また、観光関連事業者への新型コロナウィルス感染症の影響を把握し、将来に向けた観光施策に取組んで下さい。											

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光総務事務	担当	商工観光課	整理番号
			観光振興係	商観-6

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	隠岐の島町観光協会運営費補助金 (人件費9人分・事務費) (窓口業務、オペレーター業務 人材育成、観光客のニーズの把握 協会員の資質向上)	51,323 千円	隠岐の島町観光協会運営費補助金 (人件費9人分・事務費) (窓口業務、オペレーター業務 人材育成、観光客のニーズの把握 協会員の資質向上)	51,973 千円	隠岐の島町観光協会運営費補助金 (人件費9人分・事務費) (窓口業務、オペレーター業務 人材育成、観光客のニーズの把握 協会員の資質向上)	52,426 千円	隠岐の島町観光協会運営費補助金 (人件費9人分・事務費) (窓口業務、オペレーター業務 人材育成、観光客のニーズの把握 協会員の資質向上)	53,296 千円	隠岐の島町観光協会運営費補助金 (人件費9人分・事務費) (窓口業務、オペレーター業務 人材育成、観光客のニーズの把握 協会員の資質向上)	53,729 千円	
	隠岐ジオパーク推進機構補助金 〔滞在型観光促進事業〕	30,475 千円	隠岐ジオパーク推進機構補助金 〔滞在型観光促進事業〕	26,473 千円	隠岐ジオパーク推進機構補助金 〔滞在型観光促進事業〕	26,473 千円	隠岐ジオパーク推進機構補助金 〔滞在型観光促進事業〕	26,473 千円	隠岐ジオパーク推進機構補助金 〔滞在型観光促進事業〕	26,473 千円	
	隠岐ジオパーク推進機構補助金 (春季版おき得乗船券)	1,159 千円	隠岐ジオパーク推進機構補助金 (春季版おき得乗船券)	1,159 千円	隠岐ジオパーク推進機構補助金 (春季版おき得乗船券)	1,159 千円	隠岐ジオパーク推進機構補助金 (春季版おき得乗船券)	1,159 千円	隠岐ジオパーク推進機構補助金 (春季版おき得乗船券)	1,159 千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
事業費		82,957 千円	事業費		79,605 千円	事業費		80,058 千円	事業費		80,928 千円
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助
	県補助	24,197 千円	県補助	21,095 千円	県補助	21,095 千円	県補助	21,095 千円	県補助	21,095 千円	県補助
	起債	51,000 千円	起債	51,000 千円	起債	52,000 千円	起債	53,000 千円	起債	53,000 千円	起債
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定
	一般財源	7,760 千円	一般財源	7,510 千円	一般財源	6,963 千円	一般財源	6,833 千円	一般財源	6,833 千円	一般財源
	① 160,000人/年	④ 3,465百万円/年	① 160,000人/年	④ 3,465百万円/年	① 160,000人/年	④ 3,465百万円/年	① 160,000人/年	④ 3,465百万円/年	① 160,000人/年	④ 3,465百万円/年	① 160,000人/年
目標値	② 81,700泊/年	⑤	② 81,700泊/年	⑤	② 81,700泊/年	⑤	② 81,700泊/年	⑤	② 81,700泊/年	⑤	② 81,700泊/年
	③ 450人泊/年	⑥	③ 450人泊/年	⑥	③ 450人泊/年	⑥	③ 450人泊/年	⑥	③ 450人泊/年	⑥	③ 450人泊/年

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	觀光振興事業	担当	商工觀光課 觀光振興係	整理 番号	商觀-7
-----	--------	----	----------------	----------	------

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光振興事業	担当	商工観光課	整理番号
			観光振興係	商観-7

5.年度別計画		令和7年度（現年度）	令和8年度（翌年度）	令和9年度（翌々年度）	令和10年度	令和11年度
(Plan)	観光牛突き事業	観光牛突き事業	観光牛突き事業	観光牛突き事業	観光牛突き事業	観光牛突き事業
	支援・開催補助：7,111千円	支援・開催補助：7,111千円	支援・開催補助：7,111千円	支援・開催補助：7,111千円	支援・開催補助：7,111千円	支援・開催補助：7,111千円
	突き牛導入補助：4,919千円	突き牛導入補助：4,919千円	突き牛導入補助：4,919千円	突き牛導入補助：4,919千円	突き牛導入補助：4,919千円	突き牛導入補助：4,919千円
	12,030千円	12,030千円	12,030千円	12,030千円	12,030千円	12,030千円
	ウルトラマラソン事業	ウルトラマラソン事業	ウルトラマラソン事業	ウルトラマラソン事業	ウルトラマラソン事業	ウルトラマラソン事業
	9,100千円	9,100千円	9,100千円	9,500千円	9,100千円	9,000千円
	島まつり事業	島まつり事業	島まつり事業	島まつり事業	島まつり事業	島まつり事業
	3,993千円	4,000千円	4,500千円	4,000千円	4,000千円	4,000千円
	アクティビティ振興事業	アクティビティ振興事業	アクティビティ振興事業	アクティビティ振興事業	アクティビティ振興事業	アクティビティ振興事業
	744千円	1,000千円	1,000千円	1,000千円	1,000千円	1,000千円
実行	ジオバス運行事業(県補助有3/3年目)	ジオバス運行事業	ジオバス運行事業	ジオバス運行事業	ジオバス運行事業	ジオバス運行事業
	3,999千円	3,999千円	3,999千円	3,999千円	3,999千円	3,999千円
	国際交流員活用事業	国際交流員活用事業	国際交流員活用事業	国際交流員活用事業	国際交流員活用事業	国際交流員活用事業
	5,300千円	5,300千円	5,300千円	5,300千円	5,300千円	5,300千円
	雇用機会拡充事業補助金	雇用機会拡充事業補助金	雇用機会拡充事業補助金	雇用機会拡充事業補助金	雇用機会拡充事業補助金	雇用機会拡充事業補助金
	継続(4/5年目)1件：9,000千円	継続(5/5年目)1件：9,000千円	継続(4/5年目)1件：9,000千円	継続(5/5年目)1件：9,000千円	継続(5/5年目)1件：9,000千円	継続(5/5年目)1件：9,000千円
	継続(2/5年目)1件：12,000千円	継続(3/5年目)1件：9,000千円	継続(3/3年目)1件：9,000千円			
	30,000千円	27,000千円	9,000千円	9,000千円		千円
	全国闘牛サミット事業	全国闘牛サミット事業	全国闘牛サミット事業	全国闘牛サミット事業	全国闘牛サミット事業	全国闘牛サミット事業
	1,290千円	2,000千円	1,290千円	4,500千円		1,290千円
実行	宿泊立地等促進事業費補助金	宿泊立地等促進事業費補助金	宿泊立地等促進事業費補助金	宿泊立地等促進事業費補助金	宿泊立地等促進事業費補助金	宿泊立地等促進事業費補助金
	※助成額は事業者決定後に算出	※助成額は事業者決定後に算出	※助成額は事業者決定後に算出	※助成額は事業者決定後に算出	※助成額は事業者決定後に算出	※助成額は事業者決定後に算出
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	分散型ホテル事業(2/5年目)	分散型ホテル事業(3/5年目)	分散型ホテル事業(4/5年目)	分散型ホテル事業(5/5年目)		
	補助金：8,250千円(1件)	補助金：3,000千円(1件)	補助金：3,000千円(1件)	補助金：3,000千円(1件)		
	8,250千円	3,000千円	3,000千円	3,000千円		千円
	事業費	74,706千円	事業費	67,429千円	事業費	49,619千円
	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円
	県補助	33,211千円	県補助	24,825千円	県補助	9,825千円
	起債	12,000千円	起債	12,000千円	起債	12,000千円
財源内訳	特定	8,500千円	特定	千円	特定	千円
	一般財源	20,995千円	一般財源	30,604千円	一般財源	27,794千円
	①	160,000人/年	④	3,465百万円/年	①	154,300人/年
	②	81,700泊/年	⑤		②	81,700泊/年
	③	450人泊/年	⑥		③	450人泊/年
目標値	目標	目標	目標	目標	目標	目標
	目標	目標	目標	目標	目標	目標
	目標	目標	目標	目標	目標	目標
	目標	目標	目標	目標	目標	目標
	目標	目標	目標	目標	目標	目標
	目標	目標	目標	目標	目標	目標

令和7年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都市交流推進事業	担当	商工観光課	整理番号
			観光交流係	商観-8

1.総合振興計画基本情報（Plan）								2.令和6年度事業実績（Do）							
基本目標								都市間交流スポーツ事業開催補助金 1,589千円							
基本施策								第45回世田谷区民まつり実行委員会事業費補助金 91千円							
重点施策								豊中まつり2024実行委員会事業費補助金 462千円							
関連計画								交流都市へのPR活動費 637千円							
予算区分		一般会計	款	2	項	1	目	8							
指標	①	隠岐推定入島客数(隠岐ジオパーク推進機構調べ)(KPI)	令和11年度目標値	160,000人/年											
	②	隠岐の島町延宿泊数(島根県観光動態調査)(KPI)		81,700泊/年											
	③														
	④														
	⑤														
	⑥														
3.事業評価（Check）								4.改善・見直し（Action）							
【①.事業の成果・進捗状況】								当事業は、学童野球に特化した内容となっているが、学童・中学・大人と長年に渡り住民同士が交流を継続してきたことがきっかけとなり、他の分野（文化・教育）にも広がっている。継続できる交流については、交流自治体の意向も大事であるため、意見交換しながら進めいく。							
交流都市のイベントに参加することで、隠岐の知名度の向上に繋がっている。また、学童交流軟式野球大会の開催に伴い、島外から9チームを招き、選手及び保護者、約270名が来島することにより交流人口拡大のために一定の役割を果たしている。令和6年度には社会貢献型インターンシップ「クラダシチャレンジ」を通じて、全国から大学生が3名来島し、農業体験や町民との意見交換等の交流を図った。令和6年度には豊中市から児童の環境学習ツアーが企画されており、幅広い分野・年齢層での交流に繋がってきていく。								また、令和6年度までは、東京圏からの誘客数増加、羽田直行便の就航を目的に、隠岐人会のご縁で世田谷区との交流事業を実施していたが、特に羽田直行便の就航に対しての事業効果が薄いため、令和7年度からは羽田空港を有する大田区との交流事業を強化する。							
【②.事業の課題】															
自治体双方での受け入れ体制（行政のみならず住民同士）が整わなければ事業を継続することが難しい。各種交流事業での住民同士の交流を維持すること及び都市間交流についての住民への周知が課題となっている。															
【③.事業の必要性・今後の方向性】															
本事業は交流人口・関係人口の拡大のため必要な事業であり、長年、関西・関東圏域での交流を深めており幅広い年齢層での交流に繋がっている。今後は、社会情勢や交流人口拡大に繋がる都市を見極め、文化・教育についても幅広い年齢層・性別での単発ではなく継続できる交流を引き続き検討とともに、これまでの交流が希薄にならないようイベントでのPR活動を行い交流人口・関係人口の拡大につなげる。															
【④.外部評価】				方向性：手法・内容の見直し				令和5年度評価済							
自治体間において交流を行うことは、「交流人口・関係人口の拡大」や「地域産品の販路拡大」など、大きな効果が期待できます。現在の野球に特化した交流のみではなく、他分野にわたる交流が必要であると考えます。本事業は、隠岐の島町と他の地域との「つながり」を広げ、継続させるための事業であるべきではないでしょうか。事業内容を精査し、総合振興計画の将来像に掲げた「つながらあや、つながあや」の実現に資する取組を期待します。															

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都市交流推進事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-8
			観光交流係		

5.年度別計画 令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度			
事業内容 (Plan)	交流都市へのPR活動費	400 千円	交流都市へのPR活動費	400 千円	交流都市へのPR活動費	400 千円	交流都市へのPR活動費	400 千円	交流都市へのPR活動費		
	OTAフェスタ参加事業費	350 千円	OTAフェスタ参加旅費	400 千円	OTAフェスタ参加旅費	400 千円	OTAフェスタ参加旅費	400 千円	OTAフェスタ参加旅費		
	豊中まつり参加事業費	480 千円	豊中まつり参加旅費	400 千円	豊中まつり参加旅費	400 千円	豊中まつり参加旅費	400 千円	豊中まつり参加旅費		
	学童軟式野球交流事業	1,838 千円	学童軟式野球交流事業	1,600 千円	学童軟式野球交流事業	1,600 千円	学童軟式野球交流事業	1,600 千円	学童軟式野球交流事業		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
事業費		3,068 千円	事業費		2,800 千円	事業費		2,800 千円	事業費		2,800 千円
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円
	一般財源	3,068 千円		一般財源	2,800 千円		一般財源	2,800 千円		一般財源	2,800 千円
	① 160,000人/年	④	① 160,000人/年	④	① 160,000人/年	④	① 160,000人/年	④	① 160,000人/年	④	① 160,000人/年
目標値	② 81,700泊/年	⑤	② 81,700泊/年	⑤	② 81,700泊/年	⑤	② 81,700泊/年	⑤	② 81,700泊/年	⑤	② 81,700泊/年
	③		⑥		⑥		⑥		⑥		⑥

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	国際交流推進事業	担当	商工観光課 観光交流係	整理番号	商観-9
-----	----------	----	----------------	------	------

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	国際交流推進事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-9
			観光交流係		

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	国際交流推進事業 万博2025協働出展	2,750 千円	国際交流推進事業 友好都市交流10周年相互交流	3,000 千円	国際交流推進事業	1,500 千円	国際交流推進事業	1,500 千円	国際交流推進事業	1,500 千円	
	国際交流員任用事業	4,883 千円	国際交流員任用事業	5,300 千円	国際交流員任用事業	5,300 千円	国際交流員任用事業	5,300 千円	国際交流員任用事業	5,300 千円	
	SUMO EXPO2025市町村負担金	300 千円		千円		千円		千円		千円	千円
		千円		千円		千円		千円		千円	千円
		千円		千円		千円		千円		千円	千円
		千円		千円		千円		千円		千円	千円
		千円		千円		千円		千円		千円	千円
		千円		千円		千円		千円		千円	千円
		千円		千円		千円		千円		千円	千円
		千円		千円		千円		千円		千円	千円
事業費		7,933 千円	事業費	8,300 千円	事業費	6,800 千円	事業費	6,800 千円	事業費	6,800 千円	
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	
	特定	2,000 千円	特定	2,000 千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	
	一般財源	5,933 千円	一般財源	6,300 千円	一般財源	6,800 千円	一般財源	6,800 千円	一般財源	6,800 千円	
	①	450人泊/年	④		①	450人泊/年	④		①	450人泊/年	④
目標値	②		⑤		②		⑤		②		⑤
	③		⑥		③		⑥		③		⑥
	目標値		目標値		目標値		目標値		目標値		目標値

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	觀光施設管理運營事業	担当	商工觀光課 觀光振興係	整理番号	商觀-10
-----	------------	----	----------------	------	-------

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							2.令和 6 年度事業実績 (Do)																	
基本目標		活力を生み出すまち					事業目的		海水浴場施設維持管理事業 海水浴場開設前工事(塩浜 中村)															
基本施策		4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます					観光施設の維持管理をするとともに、安心・安全・快適な観光施設を提供するため、老朽化した施設の計画的な補修・修繕等を行い、観光客が「また来たい」と思われる観光地づくりを進める。		3,684 千円 塩浜ウッドデッキ改修工事 1,100 千円 塩浜時計設置工事 402 千円															
重点施策																								
関連計画																								
予算区分		一般会計		款	7	項	2	目	3															
指標	①	隠岐推定入島客数(隠岐ジオパーク推進機構調べ)(KPI)					令和11年度目標値	160,000人/年					キャンプ場施設維持管理事業 中村海水浴場 管理棟改築工事 管理棟改築工事監理業務 備品購入 90,950 千円 立木キャンプ場 炊事場改修・照明取替工事 442 千円											
	②	隠岐の島町延宿泊数(島根県観光動態調査)(KPI)						81,700泊/年																
	③	隠岐の島町外国人延宿泊数(島根県観光動態調査)(KPI)						450人泊/年																
	④	隠岐観光消費額(隠岐ジオパーク推進機構調べ)(KPI)						3,465百万円/年																
	⑤																							
	⑥																							
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)																	
【①.事業の成果・進捗状況】							必要に応じて施設維持のために細かな部分の補修・修繕や施設用具の更新を行い、観光客や利用客のサービス・利便性の向上を図る。																	
経年劣化した施設の改修及び修繕工事を実施し、安心・安全・快適な観光施設を提供することができた。島内外からの来場者が多い中村海水浴場においては、シーズン中には約6,700人の利用があり海水浴場を整備した成果があった。(塩浜 5,600人、福浦 1,300人、春日の浜 870人)																								
【②.事業の課題】																								
町が管理する老朽化した観光施設が多く、単に改修・修繕をおこなうだけでなく、利用頻度、島内外からのニーズ等を考慮した包括的な改修計画ができていない状況である。今後、多岐にわたる情報を整理した上で計画策定及びスムーズな改修工事が必要である。																								
【③.事業の必要性・今後の方向性】																								
国分寺外苑牛突き場(モーモードーム)は、令和10年度に開催する全国闘牛サミットの開催場所として、予定されているため、計画的な整備計画が必要となる。																								
【④.外部評価】 方向性： 手法・内容の見直し							令和7年度評価済																	
老朽化した観光施設の改修、修繕の対応は勿論のことだと思いますが、管理に問題もあると感じます。特に、トイレについての苦情を多く耳にします。清掃等はどのように行われているのか、ボランティアで活動されていた方もいましたが、高齢のためできず残念と語っているのが現状です。																								
利用者のニーズを考慮した管理運営を行い、「また来たい」と思われる観光地であるために、早めの計画・対応が必要と考えます。																								

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光施設管理運営事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-10
			観光振興係		

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	海水浴場施設維持管理事業 海水浴場開設整備工事 塩浜海水浴場浄化槽プロア取替工事 モーモードーム施設維持管理事業 下水道接続工事 漏電調査業務 1,856 千円	海水浴場施設維持管理事業 海水浴場開設整備工事 モーモードーム施設維持管理事業 排水ポンプ他敷設工事・管理業務 フェンス改修工事他 施設改修工事 駐車場舗装改修工事 3,500 千円	海水浴場施設維持管理事業 海水浴場開設整備工事 モーモードーム施設維持管理事業 大時計取替工事 3,500 千円	海水浴場施設維持管理事業 海水浴場開設整備工事 3,500 千円							
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費		4,628 千円	事業費		33,500 千円	事業費		3,808 千円	事業費		3,500 千円
財源内訳	国補助	千円	財内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円
	起債	千円		起債	30,000 千円		起債	3,000 千円		起債	3,000 千円
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円
	一般財源	4,628 千円		一般財源	3,500 千円		一般財源	808 千円		一般財源	500 千円
	① 154,300人/年	④ 3,200百万円/年		① 154,300人/年	④ 3,200百万円/年		① 154,300人/年	④ 3,200百万円/年		① 154,300人/年	④ 3,200百万円/年
目標値	② 81,700泊/年	⑤	目標値	② 81,700泊/年	⑤	目標値	② 81,700泊/年	⑤	目標値	② 81,700泊/年	⑤
	③ 450人泊/年	⑥		③ 450人泊/年	⑥		③ 450人泊/年	⑥		③ 450人泊/年	⑥

令和7年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光宿泊施設整備事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-II
			観光振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							2.令和6年度事業実績 (Do)									
基本目標		活力を生み出すまち							町有宿泊施設の維持管理をするとともに、安心・安全・快適な宿泊施設を提供するため、老朽化した町有宿泊施設の計画的な補修・修繕を行い、観光客が「また訪れたい」と思われる観光地づくりを進める。							
基本施策		4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます							隠岐ポートプラザ改修事業 吸収冷温水機改修工事 消防設備改修工事 非常用バッテリー交換工事 空調設備改修工事 冷凍機更新事業							
重点施策		隠岐ポートプラザ改修事業							7,592千円							
関連計画		第2次隠岐の島町観光振興計画							【事業概要】 町有宿泊施設（隠岐ポートプラザ、ホテルMIYABI）は築20年以上を経過しており、施設の改修・修繕を行い、ニーズに対応した快適な宿泊環境を提供する。							
予算区分		一般会計	款	7	項	2	目	3	【事業目的】 町有宿泊施設の維持管理をするとともに、安心・安全・快適な宿泊施設を提供するため、老朽化した町有宿泊施設の計画的な補修・修繕を行い、観光客が「また訪れたい」と思われる観光地づくりを進める。							
指標	①	隠岐推定入島客数(隠岐ジオパーク推進機構調べ)(KPI)	令和11年度目標値	160,000人/年	【事業概要】 町有宿泊施設（隠岐ポートプラザ、ホテルMIYABI）は築20年以上を経過しており、施設の改修・修繕を行い、ニーズに対応した快適な宿泊環境を提供する。							【事業目的】 町有宿泊施設の維持管理をするとともに、安心・安全・快適な宿泊施設を提供するため、老朽化した町有宿泊施設の計画的な補修・修繕を行い、観光客が「また訪れたい」と思われる観光地づくりを進める。			【事業目的】 町有宿泊施設の維持管理をするとともに、安心・安全・快適な宿泊施設を提供するため、老朽化した町有宿泊施設の計画的な補修・修繕を行い、観光客が「また訪れたい」と思われる観光地づくりを進める。	
	②	隠岐の島町延宿泊数(島根県観光動態調査)(KPI)	令和11年度目標値	81,700泊/年	【事業目的】 町有宿泊施設の維持管理をするとともに、安心・安全・快適な宿泊施設を提供するため、老朽化した町有宿泊施設の計画的な補修・修繕を行い、観光客が「また訪れたい」と思われる観光地づくりを進める。							【事業目的】 町有宿泊施設の維持管理をするとともに、安心・安全・快適な宿泊施設を提供するため、老朽化した町有宿泊施設の計画的な補修・修繕を行い、観光客が「また訪れたい」と思われる観光地づくりを進める。			【事業目的】 町有宿泊施設の維持管理をするとともに、安心・安全・快適な宿泊施設を提供するため、老朽化した町有宿泊施設の計画的な補修・修繕を行い、観光客が「また訪れたい」と思われる観光地づくりを進める。	
	③	隠岐の島町外国人延宿泊数(島根県観光動態調査)(KPI)	令和11年度目標値	450人泊/年	【事業目的】 町有宿泊施設の維持管理をするとともに、安心・安全・快適な宿泊施設を提供するため、老朽化した町有宿泊施設の計画的な補修・修繕を行い、観光客が「また訪れたい」と思われる観光地づくりを進める。							【事業目的】 町有宿泊施設の維持管理をするとともに、安心・安全・快適な宿泊施設を提供するため、老朽化した町有宿泊施設の計画的な補修・修繕を行い、観光客が「また訪れたい」と思われる観光地づくりを進める。			【事業目的】 町有宿泊施設の維持管理をするとともに、安心・安全・快適な宿泊施設を提供するため、老朽化した町有宿泊施設の計画的な補修・修繕を行い、観光客が「また訪れたい」と思われる観光地づくりを進める。	
	④	隠岐観光消費額(隠岐ジオパーク推進機構調べ)(KPI)	令和11年度目標値	3,465百万円/年	【事業目的】 町有宿泊施設の維持管理をするとともに、安心・安全・快適な宿泊施設を提供するため、老朽化した町有宿泊施設の計画的な補修・修繕を行い、観光客が「また訪れたい」と思われる観光地づくりを進める。							【事業目的】 町有宿泊施設の維持管理をするとともに、安心・安全・快適な宿泊施設を提供するため、老朽化した町有宿泊施設の計画的な補修・修繕を行い、観光客が「また訪れたい」と思われる観光地づくりを進める。			【事業目的】 町有宿泊施設の維持管理をするとともに、安心・安全・快適な宿泊施設を提供するため、老朽化した町有宿泊施設の計画的な補修・修繕を行い、観光客が「また訪れたい」と思われる観光地づくりを進める。	
	⑤		令和11年度目標値		【事業目的】 町有宿泊施設の維持管理をするとともに、安心・安全・快適な宿泊施設を提供するため、老朽化した町有宿泊施設の計画的な補修・修繕を行い、観光客が「また訪れたい」と思われる観光地づくりを進める。							【事業目的】 町有宿泊施設の維持管理をするとともに、安心・安全・快適な宿泊施設を提供するため、老朽化した町有宿泊施設の計画的な補修・修繕を行い、観光客が「また訪れたい」と思われる観光地づくりを進める。			【事業目的】 町有宿泊施設の維持管理をするとともに、安心・安全・快適な宿泊施設を提供するため、老朽化した町有宿泊施設の計画的な補修・修繕を行い、観光客が「また訪れたい」と思われる観光地づくりを進める。	
	⑥		令和11年度目標値		【事業目的】 町有宿泊施設の維持管理をするとともに、安心・安全・快適な宿泊施設を提供するため、老朽化した町有宿泊施設の計画的な補修・修繕を行い、観光客が「また訪れたい」と思われる観光地づくりを進める。							【事業目的】 町有宿泊施設の維持管理をするとともに、安心・安全・快適な宿泊施設を提供するため、老朽化した町有宿泊施設の計画的な補修・修繕を行い、観光客が「また訪れたい」と思われる観光地づくりを進める。			【事業目的】 町有宿泊施設の維持管理をするとともに、安心・安全・快適な宿泊施設を提供するため、老朽化した町有宿泊施設の計画的な補修・修繕を行い、観光客が「また訪れたい」と思われる観光地づくりを進める。	
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)							【事業目的】 町有宿泊施設の維持管理をするとともに、安心・安全・快適な宿泊施設を提供するため、老朽化した町有宿泊施設の計画的な補修・修繕を行い、観光客が「また訪れたい」と思われる観光地づくりを進める。		
【①. 事業の成果・進捗状況】							【②. 事業の課題】							【③. 事業の必要性・今後の方向性】		
施設の経年劣化により、故障した設備の修繕、改修を行った。今後、長寿命化計画で優先度の高い箇所の改修・修繕工事を実施し、安心・安全・快適な観光宿泊施設とする事ができた。今後も計画的な整備に努めていきたい。（令和6年より、ホテル海音里は五箇支所へ 羽衣荘、ロッジおくつど、ログハウスは都万支所へ事務移管）							令和6年度より、各支所へ宿泊施設を移管しており、支所と連携しながら長寿命化計画に沿って施設改修を行う。 また、施設の状況や現代のニーズ、インバウンド対策を含め検討し、場合によっては大規模改修を行い、宿泊客の満足度向上と宿泊キャパシティの確保を図る。 隠岐ビューポートホテルについては、平成7年開業以降、約30年にわたり運営してきている。施設は、法改正に伴う改修、経年劣化に伴う修繕をおこなっているが、客室等の改修（カーテン、クロス）がされておらず、現代の宿泊客のおもてなし向上のための、リニューアルが必要だと判断し、改修をおこなう。							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済		
宿泊施設は築後20年以上を経過しており、現在の観光客のニーズに沿った設備が整っていない施設もある。各施設ごとに長寿命化計画を策定しており、長寿命化計画化に沿った整備を進める。 また、町有施設の民間譲渡にむけても法令遵守した上で、適正にスピードーに進めていくため、関係各所と協議を進め令和7年度の実現とする。							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済		
観光客に快適な宿泊環境を提供するためには必要な事業である。現在の観光客（外国人観光客も含む）のニーズに沿った整備を行い、観光客の満足度とリピート率を向上させ、交流人口の拡大を図っていく。施設譲渡にむけて条例等を整理し、適正な譲渡事務を遂行する。							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済		
まちの重要な産業である観光産業を守るために、しっかりと取り組んでいただきたいと考えます。町が所有する宿泊施設は老朽化している施設が多いことから、計画的な整備に努めてください。 整備するだけではなく、時には既成概念を払拭し、施設の『廃止』や『譲渡』、『島外のプレイヤーの発掘』、『外部有識者による経営指導』なども検討してはいかがでしょうか。あわせて、各施設の指定管理者に対し管理運営状況の評価を実施し、指定管理制度の効果的な運用を図る必要があると考えます。また、観光産業発展のためには、観光協会等との役割分担も検討する必要があるのではないかでしょうか。							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済		
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済		
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済		
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済		
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済		
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済		
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済		
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済		
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済		
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済		
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済		
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済		
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済		
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済		
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済		
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済		
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済		
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済		
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済		
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済		
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済							【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済									

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光宿泊施設整備事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-II
			観光振興係		

5.年度別計画 令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	隠岐ポートプラザ改修事業 ・2階改修工事 ・2階備品購入 ・2階改修工事監理業務	101,000 千円	隠岐ポートプラザ改修事業 ・2階改修工事 ・2階備品購入 ・2階改修工事監理業務 ・1階改修工事	70,000 千円	観光宿泊施設改修補助金 観光宿泊施設改修補助金	千円	千円	千円	千円
	観光宿泊施設改修補助金	千円	50,000 千円	観光宿泊施設改修補助金	50,000 千円	千円	千円	千円	千円
	隠岐ビューポートホテル改修事業 ・客室改修事業 照明LED化 クロス・絨毯替え	千円	15,000 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費		101,000 千円	事業費	135,000 千円	事業費	50,000 千円	事業費	千円	事業費
財源内訳	国補助	千円	国補助	30,000 千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助
	起債	97,000 千円	起債	55,000 千円	起債	千円	起債	千円	起債
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定
	一般財源	4,000 千円	一般財源	50,000 千円	一般財源	50,000 千円	一般財源	千円	一般財源
	① 160,000人/年	④ 3,465百万円/年	① 160,000人/年	④ 3,465百万円/年	① 160,000人/年	④ 3,465百万円/年	① 160,000人/年	④ 3,465百万円/年	① 160,000人/年
目標値	② 81,700泊/年	⑤	② 81,700泊/年	⑤	② 81,700泊/年	⑤	② 81,700泊/年	⑤	② 81,700泊/年
	③ 450人泊/年	⑥	③ 450人泊/年	⑥	③ 450人泊/年	⑥	③ 450人泊/年	⑥	③ 450人泊/年

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都市再生整備事業	担当	都市計画課 都市整備係	整理番号	都計-1
-----	----------	----	----------------	------	------

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都市再生整備事業	担当	都市計画課	整理番号	都計-1
			都市整備係		

事業別計画	令和 7 年度（現年度）	令和 8 年度（翌年度）	令和 9 年度（翌々年度）	令和 10 年度	令和 11 年度
(Plan)	事業内容	官民連携基盤整備推進調査費 港湾区域（フェリーターミナル周辺） 基本計画検討・社会実験	官民連携基盤整備推進調査費 港湾区域（フェリーターミナル周辺） 基本計画検討・社会実験		
		20,000 千円	20,000 千円		
		事業活用調査 事業効果分析	事業活用調査 事業効果分析 第2期計画策定	事業活用調査 事業効果分析 第2期計画策定	
		1,100 千円	1,500 千円	2,500 千円	
		まちづくり活動推進事業 社会実験 ワークショップ、情報発信 アドバイザリーボード開催運営	まちづくり活動推進事業 社会実験 ワークショップ、情報発信 アドバイザリーボード開催運営	まちづくり活動推進事業 社会実験 ワークショップ、情報発信 アドバイザリーボード開催運営	
	基幹事業（道路） 建物補償費（1件）	7,630 千円	10,000 千円	15,000 千円	5,000 千円
		11,400 千円	千円	千円	千円
		基幹事業（地域生活基盤施設） 海の見える広場 基本設計業務 建物補償費（1件）	基幹事業（地域生活基盤施設） 各種広場 詳細設計業務（3件） 海の見える広場整備工事 用地取得費（6件） 建物補償費（4件）	基幹事業（地域生活基盤施設） 中央広場整備工事 西町防災広場整備工事 中町ポケットパーク整備工事	
	基幹事業（高質空間形成施設） うみまち通り 実施設計業務 大城山避難路 実施設計 用地取得費（1件） 建物補償費（1件）	9,710 千円	185,600 千円	60,000 千円	千円
		53,890 千円	259,700 千円	125,000 千円	115,000 千円
	基幹事業（高次都市施設） 海の見える交流館（2F）設計業務 用地取得費（2件） 建物補償費（2件）	200,000 千円		145,200 千円	328,000 千円
	民間活力導入可能性調査 PPP/PFI導入検討	5,600 千円	5,600 千円	千円	千円

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都市再生整備事業	担当	都市計画課	整理番号	都計-1
			都市整備係		

第2世代交付金事業 小中学校まちづくり授業支援業務 空き家調査・利活用調査検討業務 海の見える交流館（IF）設計業務 商品開発試行業務	18,000 千円	第2世代交付金事業 小中学校まちづくり授業支援業務 商流システム開発業務 海の見える交流館建築工事（IF） 海の見える交流館設備品購入費	328,000 千円	第2世代交付金事業 小中学校まちづくり授業支援業務 隠岐ブランド構築・PR業務	23,000 千円			
景観計画策定支援事業	4,200 千円	景観計画策定支援事業	4,000 千円			千円	千円	千円
民間資金等活用調査事業	10,000 千円	民間資金等活用調査事業	10,000 千円			千円	千円	千円

（都市構造再編集中支援事業）

令和11年度以降の都市再生整備計画（西郷地区2期）は事業採択を受けておらず、概算額の算定のみ行っている。整備内容も未確定のものが多く、現時点で令和11度算定は困難な状況。下記に事業概算額を提示する。

総額事業費：5,142百万円（R11-R15）

内訳：地域生活基盤施設（広場等）903百万円

高質空間形成施設（うみまち通り2期、臨港道路等）991百万円

高次都市施設（混合複合型施設等）1,375百万円

既存建造物活用事業（フェリーターミナル改修）1,653百万円

まちづくり活動推進事業（気運醸成・デザイン会議運営等）220百万円

国費相当額：2,227百万円

起債相当額：2,227百万円

一般財源相当額：607百万円

※令和8年度において都市再生整備計画（西郷地区2期）を作成し、国・県との協議に入る予定であることから未確定なので**非公開とする。**

事務費	8,300 千円	事務費	48,500 千円	事務費	11,400 千円	事務費	22,100 千円	事務費	千円
事業費	302,660 千円	事業費	1,072,900 千円	事業費	402,100 千円	事業費	472,600 千円	事業費	千円
財源内訳	国補助 103,900 千円	財源内訳	国補助 494,730 千円	財源内訳	国補助 141,520 千円	財源内訳	国補助 222,750 千円	財源内訳	国補助 千円
財源内訳	県補助 8,750 千円	財源内訳	県補助 33,326 千円	財源内訳	県補助 千円	財源内訳	県補助 千円	財源内訳	県補助 千円
財源内訳	起債 100,400 千円	財源内訳	起債 529,000 千円	財源内訳	起債 148,800 千円	財源内訳	起債 249,800 千円	財源内訳	起債 千円
財源内訳	特定 千円	財源内訳	特定 千円	財源内訳	特定 千円	財源内訳	特定 千円	財源内訳	特定 千円
財源内訳	一般財源 89,610 千円	財源内訳	一般財源 15,844 千円	財源内訳	一般財源 111,780 千円	財源内訳	一般財源 50 千円	財源内訳	一般財源 千円

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都市再生整備事業	担当	都市計画課	整理番号	都計-I
			都市整備係		

目標 値	①	0%	④		目標 値	①	36%	④		目標 値	①	77%	④		目標 値	①	100%	④		目標 値	①		④	
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥	

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	五箇地区観光施設管理運営事業	担当	五箇支所	整理番号
	地域振興係			五-4

1.総合振興計画基本情報（Plan）							2.令和6年度事業実績（Do）								
基本目標		活力を生み出すまち							五箇地区観光施設の維持管理、及び時代のニーズに合った観光施設・観光宿泊施設となるよう修繕などを行い、観光客が「また来たい」と思われる観光地づくりを進めます。						
基本施策		4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます							観光施設の維持管理や補修、修繕を行う。						
重点施策									観光施設の維持管理運営事業						
関連計画									尾白鼻園地、尾白ローソク島展望台、吉浦野営場、福浦海水浴場、水若酢神社公衆トイレ、久見ローソク島展望台遊歩道トイレ、ホテル海音里、五箇テニスコート、深浦ログハウス、ローソク島遊覧船待合所、五箇和牛共同牛舎						
予算区分		一般会計	款	7	項	2	目	3	【事業目的】						
指標	①	隠岐推定入島客数（隠岐ジオパーク推進機構調べ）（KPI）	令和11年度目標値	160,000人/年	【事業概要】							深浦ログハウス改修事業			
	②	隠岐の島町延宿泊数（島根県観光動態調査）（KPI）		81,700泊/年	・浄化槽整備工事 (除草、泥の剥ぎ取り)							1,286千円			
	③	隠岐の島町外国人延宿泊数（島根県観光動態調査）（KPI）		450人泊/年	・浄化槽修繕工事 (プロワ・ポンプ修繕)							362千円			
	④	隠岐観光消費額（隠岐ジオパーク推進機構調べ）（KPI）		3,465百万円/年	・消防設備修繕工事 (誘導灯修繕)							303千円			
	⑤				ホテル海音里							・塔屋内給水ポンプ取替修繕事業			
	⑥				737千円										
3.事業評価（Check）							4.改善・見直し（Action）								
【①.事業の成果・進捗状況】							観光施設について、その必要性を検証するとともに、利用客が求める、時代のニーズにマッチした施設への更新が実施できるよう、関係機関や団体との協議検討を進め、計画的な施設改修整備を目指す。								
本事業において、施設の維持管理が適正になされている。															
【②.事業の課題】							既存施設の老朽化が著しいため、関係機関と連携して計画的な改修・修繕が必要となっている。								
既存施設の老朽化が著しいため、関係機関と連携して計画的な改修・修繕が必要となっている。															
【③.事業の必要性・今後の方向性】							適正な施設維持管理のためには、必要な事業であり各施設の計画的な改修・修繕を実施することにより利用者のニーズにマッチした、安全で安心して利用できる施設となるよう整備を行う必要がある。 地域振興事業における「花の里づくり」の活動展開により「花園」の観光資源としての利活用を視野に入れ公衆トイレ等の施設改修も併せて検討していく。								
適正な施設維持管理のためには、必要な事業であり各施設の計画的な改修・修繕を実施することにより利用者のニーズにマッチした、安全で安心して利用できる施設となるよう整備を行う必要がある。 地域振興事業における「花の里づくり」の活動展開により「花園」の観光資源としての利活用を視野に入れ公衆トイレ等の施設改修も併せて検討していく。															
【④.外部評価】 方向性：															

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	五箇地区観光施設管理運営事業	担当	五箇支所	整理番号
			地域振興係	

5.年度別計画 令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度		
事業内容 (Plan)	福浦海水浴場整備事業 流木撤去工事（500千円） 海岸整備工事（500千円） 1,000 千円	福浦海水浴場整備事業 流木撤去工事（700千円） 海岸整備工事（500千円） 1,200 千円	福浦海水浴場整備事業 砂埋戻し（隔年）（1,000千円） 海岸整備工事（500千円） 1,500 千円	福浦海水浴場整備事業 海岸整備工事（500千円） 500 千円	福浦海水浴場整備事業 砂埋戻し（隔年）（1,000千円） 海岸整備工事（500千円） 1,500 千円					
	深浦ログハウス冷暖房機器設置工事 3,825 千円	指定管理施設維持管理修繕工事費 800 千円	指定管理施設維持管理修繕工事費 800 千円		指定管理施設維持管理修繕工事費 800 千円				800 千円	
	ホテル海音里厨房機器更新（温蔵庫）工事 1,370 千円	エアコン設置・基盤取替工事 460 千円	隱岐しゃくなげ園公衆トイレ改修事業（改修及び下水道接続工事） 5,000 千円			千円			千円	
	深浦ログハウス改修事業 ・外階段・窓等取替 1,282 千円	浄化槽マンホール修繕工事 400 千円		千円		千円			千円	
	ホテル海音里厨房冷凍庫増設工事 1,208 千円	消防設備工事 385 千円		千円		千円			千円	
	千円		千円	千円		千円			千円	
	千円		千円	千円		千円			千円	
	千円		千円	千円		千円			千円	
	千円		千円	千円		千円			千円	
	千円		千円	千円		千円			千円	
事業費		8,685 千円	事業費	3,245 千円	事業費	7,300 千円	事業費	1,300 千円	事業費	2,300 千円
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	2,000 千円	県補助	千円	県補助	千円
	起債	7,600 千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円
	一般財源	1,085 千円	一般財源	3,245 千円	一般財源	5,300 千円	一般財源	1,300 千円	一般財源	2,300 千円
	目標値	① 160,000人/年 ② 81,700泊/年 ③ 450人泊/年	目標値	① 160,000人/年 ② 81,700泊/年 ③ 450人泊/年	目標値	① 160,000人/年 ② 81,700泊/年 ③ 450人泊/年	目標値	① 160,000人/年 ② 81,700泊/年 ③ 450人泊/年	目標値	① 160,000人/年 ② 81,700泊/年 ③ 450人泊/年

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都万地区観光施設管理運営事業	担当	都万支所	整理番号
	地域振興係			都万-2

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							2.令和6年度事業実績 (Do)								
基本目標		活力を生み出すまち							都万地区観光施設の維持管理及び時代のニーズに合った観光施設となるよう隨時改修を行い、観光客が「また来たい」と思う観光地づくりを行う。						
基本施策		4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます							観光施設の維持管理や補修、修繕を行う。						
重点施策		地域振興事業補助金							【事業目的】 観光施設の維持管理や補修、修繕を行う。						
関連計画		第2次隱岐の島町観光振興計画							【事業概要】 観光施設の維持管理や補修、修繕を行う。						
予算区分		一般会計	款	7	項	2	目	3	【施設名】 ・亀の原水鳥公園・塩の浜キャンプ場・那久岬園地・油井の池園地・津戸園地・探勝歩道・ダイビングセンター彩・ハーバー凧・闘牛公園・都万地区共同牛舎・海洋スポーツセンター・レストラン凧・油井の池公衆トイレ・壇鏡の滝公衆トイレ・蛸木緑地広場公衆トイレ・那久漁港環境施設公衆トイレ・那久岬公衆トイレ・屋那公衆トイレ・遊漁センター駐車場公衆トイレ						
指標	①	隠岐推定入島客数（隠岐ジオパーク推進機構調べ）（KPI）	令和11年度目標値	160,000人/年	観光客等が真に必要な改修事業を行うため、利用者のニーズ調査等を行い、優先順位を明確化した整備計画を策定する。							5,960千円			
	②	隠岐の島町延宿泊数（島根県観光動態調査）（KPI）		81,700泊/年	施設管理の方法について、受託者の現状把握を行い、場合によっては、今後の管理方法について検討する。										
	③	隠岐の島町外国人延宿泊数（島根県観光動態調査）（KPI）		450人泊/年											
	④	隠岐観光消費額（隠岐ジオパーク推進機構調べ）（KPI）		3,465百万円/年											
	⑤														
	⑥														
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)								
【①.事業の成果・進捗状況】							観光客等が真に必要な改修事業を行うため、利用者のニーズ調査等を行い、優先順位を明確化した整備計画を策定する。								
本事業により、観光施設が清潔かつ適切に保たれ、そこで行われるイベントでは、毎年多くの来場客がある。亀の原水鳥公園で行う「つつじ祭り」では、令和6年度は200名もの来場客があり、賑わいを見せた。また、本町において唯一ダイビングが体験できる施設「隠岐の島ダイビング」では、令和6年度に124名の利用者がいた。							施設管理の方法について、受託者の現状把握を行い、場合によっては、今後の管理方法について検討する。								
【②.事業の課題】							観光客等が真に必要な改修事業を行うため、利用者のニーズ調査等を行い、優先順位を明確化した整備計画を策定する。								
都万地区観光施設のほとんどが昭和や平成初期に整備されており、老朽化が著しくなっている。また、維持管理（草刈り・トイレ清掃など）のほとんどを地区の方が行っているが、高齢化が進み受託が困難な地区も生じている。							施設管理の方法について、受託者の現状把握を行い、場合によっては、今後の管理方法について検討する。								
【③.事業の必要性・今後の方向性】							観光客等が真に必要な改修事業を行うため、利用者のニーズ調査等を行い、優先順位を明確化した整備計画を策定する。								
都万地区観光施設の適切な維持管理のため必要な事業である。各施設の利用頻度や利用者のニーズ調査を行い、観光客等が真に必要としている整備、修繕を計画的に行う必要がある。							施設管理の方法について、受託者の現状把握を行い、場合によっては、今後の管理方法について検討する。								
「隠岐の島ダイビング」では令和7年度より地域おこし協力隊制度を活用し、ダイビングインストラクターの資格を持つダイバーを雇用しており、即戦力として今後更なる事業効果が期待できる。							観光客等が真に必要な改修事業を行うため、利用者のニーズ調査等を行い、優先順位を明確化した整備計画を策定する。								
【④.外部評価】 方向性：							施設管理の方法について、受託者の現状把握を行い、場合によっては、今後の管理方法について検討する。								

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都万地区観光施設管理運営事業	担当	都万支所	整理番号
	地域振興係			都万-2

事業別計画	令和 7 年度（現年度）	令和 8 年度（翌年度）	令和 9 年度（翌々年度）	令和 10 年度	令和 11 年度
事業内容 (Plan)	地域おこし協力隊事業(2名) 観光ダイビング及び漁業の業務継承 ・ダイビング職場での勉強・訓練 ・漁業の実地体験 ・ダイビング関連資格の取得 観光ガイド人材の育成 ・観光アクティビティ、学習活動、現地ガイドの実施	地域おこし協力隊事業(2名) 観光ダイビング及び漁業の業務継承 ・ダイビング職場での勉強・訓練 ・漁業の実地体験 ・ダイビング関連資格の取得 観光ガイド人材の育成 ・観光アクティビティ、学習活動、現地ガイドの実施	地域おこし協力隊事業(1名) 観光ダイビング及び漁業の業務継承 ・ダイビング職場での勉強・訓練 ・漁業の実地体験 ・ダイビング関連資格の取得		
	9,767 千円	10,400 千円	5,200 千円	千円	千円
	レストラン凧ブラインド取付	レストラン凧天窓撤去工事			
	430 千円	800 千円	千円	千円	千円
	レストラン凧和室畳表替え				
	240 千円	千円	千円	千円	千円
	海洋スポーツセンター整備事業	海洋スポーツセンター整備事業	海洋スポーツセンター整備事業	海洋スポーツセンター整備事業	海洋スポーツセンター整備事業
	820 千円	820 千円	820 千円	820 千円	820 千円
	都万海岸宿舎撤去工事	佐山駐車場碎石整備工事			
	565 千円	1,000 千円	千円	千円	千円
	千円	ハーバー凧改修事業	ハーバー凧改修事業	ハーバー凧改修事業	ハーバー凧改修事業
	千円	500 千円	500 千円	500 千円	500 千円
	千円	ハーバー凧冷凍ショーケース更新事業			
	千円	1,500 千円	千円	千円	千円
	千円	塩の浜キャンプ場周辺整備	塩の浜キャンプ場周辺整備	塩の浜キャンプ場周辺整備	塩の浜キャンプ場周辺整備
	千円	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円
	千円	塩の浜キャンプ場展望台修繕工事		塩の浜キャンプ場トイレ洋式化(7基)	
	千円	2,000 千円	千円	3,000 千円	千円
	千円	塩の浜キャンプ場あずま屋ウッドデッキ改修(2棟)			
	千円	8,000 千円	千円	千円	千円
	千円	バースハウス浄化槽改修	バースハウス給湯器増設工事		
	千円	13,000 千円	500 千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都万地区観光施設管理運営事業	担当	都万支所	整理番号	都万-2
			地域振興係		

財 源 内 訳	事業費		11,822 千円	事業費		39,020 千円	事業費		8,020 千円	事業費		5,320 千円	事業費		2,320 千円
	国補助	千円		国補助	千円	10,500 千円	国補助	千円		国補助	千円	1,500 千円	国補助	千円	
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円	
	起 債	千円		起 債	千円	5,500 千円	起 債	千円		起 債	千円	1,500 千円	起 債	千円	
	特 定	千円		特 定	千円		特 定	千円		特 定	千円		特 定	千円	
	一般財源	11,822 千円		一般財源	23,020 千円		一般財源	8,020 千円		一般財源	2,320 千円		一般財源	2,320 千円	
目標 値	①	160,000人/年	④	3,465百万円/年		①	160,000人/年	④	3,465百万円/年	①	160,000人/年	④	3,465百万円/年	①	160,000人/年
	②	81,700泊/年	⑤			②	81,700泊/年	⑤		②	81,700泊/年	⑤		②	81,700泊/年
	③	450人泊/年	⑥			③	450人泊/年	⑥		③	450人泊/年	⑥		③	450人泊/年

事業名	都万地区観光施設管理運営事業	担当	都万支所 地域振興係	整理番号	都万-2
-----	----------------	----	---------------	------	------

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都万地区観光宿泊施設整備事業	担当	都万支所	整理番号
	地域振興係			都万-3

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							2.令和6年度事業実績 (Do)													
基本目標		活力を生み出すまち							ロッジおくつど改修事業											
基本施策		4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます							・消防設備改修											
重点施策		地域振興事業補助金							4,015千円											
関連計画		第2次隱岐の島町観光振興計画							・ルームエアコン更新											
予算区分		一般会計	款	7	項	2	目	3	648千円											
指標	①	隠岐推定入島客数（隠岐ジオパーク推進機構調べ）（KPI）	令和11年度目標値	160,000人/年							ログハウス改修事業									
	②	隠岐の島町延宿泊数（島根県観光動態調査）（KPI）		81,700泊/年							・エアコン更新									
	③	隠岐の島町外国人延宿泊数（島根県観光動態調査）（KPI）		450人泊/年							650千円									
	④	隠岐観光消費額（隠岐ジオパーク推進機構調べ）（KPI）		3,465百万円/年																
	⑤																			
	⑥																			
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)													
【①.事業の成果・進捗状況】							長寿命化計画に基づき、計画的な改修を行う。													
各観光宿泊施設の長寿命化計画に基づき、優先度の高い箇所の修繕、改修工事を実施し、安全・安心・快適な観光宿泊施設とすることことができた。今後も計画的な整備を行う。							それ以外の軽微な修繕については、年度協定に基づき、町または管理者が修繕を行うが、費用をかけずとも修繕できるものや工夫次第で対応可能なケースも多々あるため、安易な修繕委託をしない意識を共有しながら対応していく。													
【②.事業の課題】							施設の現状や現代のニーズ、費用対効果を含め検討し、場合によっては施設の譲渡、廃止も視野に入れ事業を進める。													
ほとんどの施設が築後20年以上を経過しており、現在の観光客等のニーズに沿った設備が整っていない施設もある。計画的に整備を進める必要がある。																				
【③.事業の必要性・今後の方向性】																				
観光客等に快適な宿泊環境を提供するためには必要な事業である。現在の観光客（外国人観光客も含む）のニーズに沿った整備を行い、観光客の満足度とリピート率を向上させ、交流人口の拡大を図っていく。また、整備のみならず、費用対効果を鑑み譲渡や廃止も視野に今後の検討を行う。																				
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済（観光宿泊施設整備事業）																				
まちの重要な産業である観光産業を守るために、しっかりと取り組んでいただきたいと考えます。町が所有する宿泊施設は老朽化している施設が多いことから、計画的な整備に努めてください。																				
整備するだけではなく、時には既成概念を払拭し、施設の『廃止』や『譲渡』、『島外のプレイヤーの発掘』、『外部有識者による経営指導』なども検討してはいかがでしょうか。あわせて、各施設の指定管理者に対し管理運営状況の評価を実施し、指定管理制度の効果的な運用を図る必要があると考えます。また、観光産業発展のためには、観光協会等との役割分担も検討する必要があるのではないかでしょうか。																				

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都万地区観光宿泊施設整備事業	担当	都万支所	整理番号
			地域振興係	都万-3

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）	令和 8 年度（翌年度）	令和 9 年度（翌々年度）	令和 10 年度	令和 11 年度
事業内容 (Plan)	羽衣荘改修事業 ・大広間エアコン更新工事	1,700 千円	千円	羽衣荘改修事業 ・大規模改修設計	13,000 千円	羽衣荘改修事業 ・大規模改修工事監理業務 ・大規模改修工事（屋根・外壁・配管他） ・設備改修工事 ・大型備品購入
	ロッジおくつど改修事業 ・厨房エアコン更新工事 ・ロビー照明改修工事	4,500 千円	600 千円	ロッジおくつど改修事業 ・設備改修設計業務 ・ルームエアコン更新工事	5,600 千円	ロッジおくつど改修事業 ・ロッジおくつど給排水改修工事 ・空調改修工事
	ログハウス・コテージ改修事業 ・ログハウス改修設計業務(2棟)	2,300 千円	27,600 千円	ログハウス・コテージ改修事業 ・コテージ改修(2棟) 内装改修 屋根葺き替え 外壁塗装 水回り改修 ・コテージ改修設計(2棟) ・ログハウスエアコン更新	30,600 千円	ログハウス・コテージ改修事業 ・ログハウスエアコン更新工事
	千円	千円	千円	千円	600 千円	600 千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費		8,500 千円	事業費	28,200 千円	事業費	49,200 千円
財源内訳	国補助	1,100 千円	国補助	13,500 千円	国補助	15,000 千円
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円
	起債	7,400 千円	起債	14,700 千円	起債	34,200 千円
	特定	千円	特定	千円	特定	千円
	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円
	目標値	① 160,000人/年 ② 81,700泊/年 ③ 450人泊/年	目標値	① 160,000人/年 ② 81,700泊/年 ③ 450人泊/年	目標値	① 160,000人/年 ② 81,700泊/年 ③ 450人泊/年
財源内訳		財源内訳	財源内訳	財源内訳	財源内訳	財源内訳
目標値		目標値	目標値	目標値	目標値	目標値

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	布施地区観光施設管理運営事業	担当	布施支所	整理番号	布-4
			地域振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							2.令和6年度事業実績 (Do)										
基本目標							国民保養センター										
基本施策							・ログハウス土砂撤去工事										
重点施策							924千円										
関連計画							レストハウスポーレスト										
予算区分							・製氷機更新事業										
							336千円										
指標	①	隠岐推定入島客数（隠岐ジオパーク推進機構調べ）(KPI)	款	7	項	2	目	3	【事業目的】								
	②	隠岐の島町延宿泊数（島根県観光動態調査）(KPI)		令和11年度目標値	観光施設の維持管理を徹底し、利用者の満足度向上に繋げ「また訪れたい」と思われる観光地づくりを進める。					【事業概要】							
	③	隠岐の島町外国人延宿泊数（島根県観光動態調査）(KPI)			来場者に安心・安全・快適な空間を提供するため、観光関連施設の自然公園内の遊歩道の管理、施設・設備の計画的な修繕を行う。												
	④	隠岐観光消費額（隠岐ジオパーク推進機構調べ）(KPI)								【事業評価 (Check)】							
	⑤									①. 事業の成果・進捗状況】							
	⑥									②. 事業の課題】							
										③. 事業の必要性・今後の方向性】							
【①. 事業の成果・進捗状況】							④. 改善・見直し (Action)										
国民保養センターログハウス敷地内において、大雨による災害で発生した土砂を撤去し、宿泊提供体制を整備した。また、レストハウスポーレストの製氷機を更新し、来店者へサービスの向上につなげた。淨土ヶ浦休憩所夏季営業を従前のスタッフの高齢化等により、新たな人員が確保できず夏季営業を見送った。							利用者に対し、安心・安全・快適な空間の提供と、現代のニーズに則した施設となるよう引き続き関係機関との協議を密にし、町全体の観光戦略に沿った管内観光施設の管理運営、及び計画的な整備を行うことにより、サービスと利便性の向上を図る。										
【②. 事業の課題】							保養センターは周辺施設を含めて、今後の施設運営の在り方について検討する。										
観光施設は、経年劣化等による老朽化で、補修や修繕工事が必要不可欠となっている。環境の変化や利用者の多様化により、現在の観光施設形態の実情と実態に沿っては言えないのが現状である。							淨土ヶ浦休憩所売店は、持続した夏季限定営業を行うため、意欲ある新たな人材を確保する。										
特に国民保養センターは雨漏りや耐震対策等多額の改修費用が予想される。また、淨土ヶ浦休憩所を夏季営業するためには従業員の人員確保が必要である。																	
【③. 事業の必要性・今後の方向性】																	
観光施設を安心・安全・快適な空間を提供するためには、日頃の補修や計画的な整備が必要である。利用者の満足度向上へつながる付加価値を提供するため、現在のニーズにあった観光施設の再整備、改良または廃止の検討を行う。また、「隠岐の島町アウトドアツーリズム基本構想」に基づき、関係機関と連携を図り整備を行うことで、観光客や利用客の満足度向上と交流人口の拡大につなげる。																	
【④. 外部評価】 方向性 :																	

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費		千円	事業費		千円	事業費		9,929 千円	事業費		20,000 千円
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	4,964 千円	財源内訳	国補助	10,000 千円
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円
	一般財源	千円		一般財源	千円		一般財源	4,965 千円		一般財源	10,000 千円
目標値	① 160,000人/年	④ 3,465百万円/年	目標値	① 160,000人/年	④ 3,465百万円/年	目標値	① 160,000人/年	④ 3,465百万円/年	目標値	① 160,000人/年	④ 3,465百万円/年
	② 81,700泊/年	⑤		② 81,700泊/年	⑤		② 81,700泊/年	⑤		② 81,700泊/年	⑤
	③ 450人泊/年	⑥		③ 450人泊/年	⑥		③ 450人泊/年	⑥		③ 450人泊/年	⑥

令和7年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	商工業振興事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-4
			商工労働係		

1.総合振興計画基本情報（Plan）							2.令和6年度事業実績（Do）							
基本目標	活力を生み出すまち						○商工業支援事業費							
基本施策	5.島内流通の活性化を進めます						運営費補助金等	11,335千円						
重点施策							○雇用機会拡充事業補助金	4件	30,761千円					
関連計画	隠岐の島町中小企業・小規模企業振興計画						○地域商業等支援事業費補助金	5件	2,181千円					
予算区分	一般会計	款	7	項	1	目	2	○移動販売継続支援事業費補助金	1件	534千円				
指標	①島内開業事業者数（KPI） ②島内における廃業件数（KPI） ③雇用対策協議会の会員数（KPI） ④島内小売業の販売額（KPI） ⑤ ⑥	令和11年度目標値	60件（累計） 7件/年 70事業所 13,304百万円/年				○創業等信用保証料補助金		661千円					
3.事業評価（Check）							4.改善・見直し（Action）							
【①.事業の成果・進捗状況】							後期計画においては、第2期中小企業・小規模企業振興計画の重点課題の中で、下記の項目の対策について重点的に取り組むこととする。							
令和6年度においても、起業・創業、事業拡大等に取り組む事業者に対して、関連する国、県の施策を活用し支援を行った。その他、物価高騰対策と消費喚起策としてのプレミアム付き商品券事業を実施している。							○地域内経済循環促進、消費者ニーズへの対応 地域内経済循環の促進としては、消費者の地元購買意欲の向上・利便性の高い事業展開の推進に取り組むほか、地域限定デジタルクーポンの導入について検討を進める。 消費者ニーズへの対応としては、キャッシュレス決済の普及による決済方法の充実化を図る。また、高齢者等の買い物困難者対策についても、福祉部局と連携して取り組みを進める。							
【②.事業の課題】							○町外人材確保の促進、後継者の確保及び育成の促進 町外からの人材確保の促進については、産業人材育成事業において具体的な政策に取り組む。 後継者の確保及び育成にかかる事業承継対策については、島根県事業承継・引継ぎ支援センターと連携し、第3者承継も含めた支援体制の強化に取り組む。							
【③.事業の必要性・今後の方向性】							○実績額 国補助 県補助 起債 特定 一般財源 実績 ①49件 ②9件 ③58事業所							
町内の商工事業所は、これまで本町の経済を根底から支え、その発展に寄与するとともに、雇用やにぎわいを創出し、町民生活の安定及び向上に重要な役割を果たしてきた。「将来にわたり住み続けたい」と実感できるまちづくりを進めていくためには、地域商工事業の維持が不可欠であり、町、事業者、地域経済団体及び町民が連携・協働し、中小企業・小規模企業の支援に向けた取り組みを進めていく。							111,708千円 56,236千円 26,921千円 千円 10,000千円 18,551千円 ④10,719百万 ⑤							
【④.外部評価】 方向性： 拡大							令和3年度評価済							
事業承継の問題、人材不足、更に新型コロナウィルス感染症の影響により事業継続が危ぶまれる中で、島内事業者にとって重要な施策です。地域商工業の維持、そして活性化が図られるように、事業者の状況等を把握の上、関係機関と連携して現状に即した支援に取り組んで頂きたいです。特に、新型コロナウィルス感染症の影響を受けた事業者への支援に取り組みつつ、アフターコロナを見据えた中長期的な事業者の支援策を講じることが重要ではないでしょうか。														

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	商工業振興事業	担当	商工観光課	整理	商観-4
			商工労働係	番号	(重複)

5.年度別計画	令和 7 年度 (現年度)	令和 8 年度 (翌年度)	令和 9 年度 (翌々年度)	令和 10 年度	令和 11 年度
事業内容 (Plan)	隠岐の島商工会補助金 雇用機会拡充事業補助金 事業拡大 2件 12,775千円 創業 1件 4,500千円 17,275 千円 地域商業等支援事業費補助金 小売店等開業支援 2,000千円 R6継続分 275千円 2,275 千円 店舗等魅力化向上支援事業補助金 3件分 上限500千円 1,500 千円 移動販売継続支援事業補助金 車検・整備費 100千円 燃料費 200千円 運営支援費 1,800千円 2,100 千円 島根県中小企業制度融資 (預託金) 10,000 千円 商工業振興センター管理費 3,522 千円 創業者向け融資保証料補助金 400 千円 千円 千円 千円	隠岐の島商工会補助金 雇用機会拡充事業補助金 ※助成額は事業者決定後算出 千円 地域商業等支援事業費補助金 小売店等開業支援 1,500千円 買物不便対策事業 1,000千円 2,500 千円 店舗等魅力化向上支援事業補助金 5件分 上限500千円 2,500 千円 移動販売継続支援事業補助金 車検・整備費 100千円 燃料費 200千円 運営支援費 1,800千円 2,100 千円 島根県中小企業制度融資 (預託金) 10,000 千円 商工業振興センター管理費 3,522 千円 新) キャッシュレス決済普及促進事業 キャッシュレス導入補助 (上限50千円) 50千円×100件=5,000千円 決済手数料補助(上限3千円×12月) 36千円×100件=3,600千円 千円 千円 千円	隠岐の島商工会補助金 雇用機会拡充事業補助金 ※助成額は事業者決定後算出 千円 地域商業等支援事業費補助金 小売店等開業支援 1,500千円 買物不便対策事業 1,000千円 2,500 千円 店舗等魅力化向上支援事業補助金 5件分 上限500千円 2,500 千円 移動販売継続支援事業補助金 車検・整備費 100千円 燃料費 200千円 運営支援費 1,800千円 2,100 千円 島根県中小企業制度融資 (預託金) 10,000 千円 商工業振興センター管理費 3,522 千円 キャッシュレス決済普及促進事業 キャッシュレス導入補助 (上限50千円) 50千円×100件=5,000千円 決済手数料補助(上限3千円×12月) 36千円×100件=3,600千円 千円 千円 千円	隠岐の島商工会補助金 雇用機会拡充事業補助金 ※助成額は事業者決定後算出 千円 地域商業等支援事業費補助金 小売店等開業支援 1,500千円 買物不便対策事業 1,000千円 2,500 千円 店舗等魅力化向上支援事業補助金 5件分 上限500千円 2,500 千円 移動販売継続支援事業補助金 車検・整備費 100千円 燃料費 200千円 運営支援費 1,800千円 2,100 千円 島根県中小企業制度融資 (預託金) 10,000 千円 商工業振興センター管理費 3,522 千円 キャッシュレス決済普及促進事業 キャッシュレス導入補助 (上限50千円) 50千円×100件=5,000千円 決済手数料補助(上限3千円×12月) 36千円×100件=3,600千円 千円 千円 千円	隠岐の島商工会補助金 雇用機会拡充事業補助金 ※助成額は事業者決定後算出 千円 地域商業等支援事業費補助金 小売店等開業支援 1,500千円 買物不便対策事業 1,000千円 2,500 千円 店舗等魅力化向上支援事業補助金 5件分 上限500千円 2,500 千円 移動販売継続支援事業補助金 車検・整備費 100千円 燃料費 200千円 運営支援費 1,800千円 2,100 千円 島根県中小企業制度融資 (預託金) 10,000 千円 商工業振興センター管理費 3,522 千円 キャッシュレス決済普及促進事業 キャッシュレス導入補助 (上限50千円) 50千円×100件=5,000千円 決済手数料補助(上限3千円×12月) 36千円×100件=3,600千円 千円 千円 千円

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	商工業振興事業	担当	商工観光課	整理	商観-4
			商工労働係	番号	(重複)

財 源 内 訳	事業費		46,628 千円	事業費		38,378 千円	事業費		38,378 千円	事業費		38,378 千円	事業費		29,778 千円
	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	千円
	県補助	15,731 千円	県補助	1,250 千円	県補助	1,250 千円	県補助	1,250 千円	県補助	1,250 千円	県補助	1,250 千円	県補助	1,250 千円	1,250 千円
	起 債	千円	起 債	千円	起 債	千円	起 債	千円	起 債	千円	起 債	千円	起 債	千円	千円
	特 定	14,779 千円	特 定	12,000 千円	特 定	12,000 千円	特 定	12,000 千円	特 定	12,000 千円	特 定	12,000 千円	特 定	12,000 千円	12,000 千円
	一般財源	16,118 千円	一般財源	25,128 千円	一般財源	25,128 千円	一般財源	25,128 千円	一般財源	25,128 千円	一般財源	25,128 千円	一般財源	25,128 千円	16,528 千円
目 標 值	①	60件	④	13,304百万	目 標 值	①	60件	④	13,304百万	目 標 值	①	60件	④	13,304百万	目 標 值
	②	7件	⑤		目 標 值	②	7件	⑤		目 標 值	②	7件	⑤		目 標 值
	③	70事業所	⑥		目 標 值	③	70事業所	⑥		目 標 值	③	70事業所	⑥		目 標 値

事業名	商工業振興事業	担当	商工観光課	整理	商観-4 (重複)
			商工労働係		

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	学校給食センター管理運営事業	担当	総務学校教育課 給食センター	整理番号	総学-18 (重複)
-----	----------------	----	-------------------	------	---------------

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】 安定した学校給食の提供を行うため、衛生面を最大限に考慮した施設の管理運営を目指します。 また、子どもたちに安心安全な給食を提供するため、施設環境整備及食の安全確保に努める。						2.令和6年度事業実績 (Do)									
基本目標						設備等修繕 トイレ洋式化工事2基 2,090千円															
基本施策						厨房機器更新 冷凍冷蔵庫2台 1,749千円															
重点施策						プレハブ冷蔵庫用ユニット1台 1,318千円															
関連計画						配膳用トレイ1,300枚 1,830千円															
予算区分						保温食缶(汁缶)16個 880千円															
指標	①	ふるさと給食の実施 (KPI)	款	10	項	5	目	3	給食用箸 400千円												
	②	学校給食における地産地消率 (KPI)		令和11年度目標値	2回/月																
	③				20% (米以外)																
	④																				
	⑤																				
	⑥																				
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)															
【①.事業の成果・進捗状況】						毎年度予防保全の実施に取り組み、突発的な故障の発生を抑制する。															
厨房機器を適宜更新することで、故障のリスクが減るだけではなく、調理作業の効率が向上している。また、異物混入のリスクも減ることで、より安心安全な給食の提供ができている。																					
【②.事業の課題】						現在の施設になってから既に20年以上が経過し、施設及び厨房機器等の修繕が増加傾向にある。適宜更新を行ってはいるが、センター開設当初からの機器が多く残っており、故障のリスクが高くなっている。															
【③.事業の必要性・今後の方向性】						厨房機器等の状況を確認しながら適切な更新を行うとともに、調理現場の関係者と充分に検討を重ねながら厨房機器等の選定を行う。機器更新までの間は、メンテナンスに重点を置き、点検作業等を十分に行う。															
【④.外部評価】 方向性： 現状維持						令和7年度評価済															
学校給食は、児童生徒の楽しみのひとつであり、安心安全な提供が求められています。施設老朽化に伴う、設備更新が必要な時期となっています。人材確保・育成対策も行いつつ、機器を更新することにより衛生面、作業効率の向上も期待できるため、効率的で持続可能な運営手法を図ってください。また、児童生徒にとって満足度の高い給食を提供していくために、地産地消、メニューに関して外部からの意見を取り入れるなど工夫を凝らした取組も必要と考えます。																					

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	学校給食センター管理運営事業	担当	総務学校教育課 給食センター	整理番号	総学-18 (重複)
-----	----------------	----	-------------------	------	---------------

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	厨房機器機器更新	厨房機器機器更新	厨房機器機器更新	厨房機器機器更新	厨房機器機器更新	厨房機器機器更新	厨房機器機器更新	食器消毒保管庫（1台）	食器消毒保管庫（1台）	厨房機器機器更新	千円
	蒸気回転釜（1台）	5,412 千円	食器消毒保管庫（1台）	千円	千円	蒸気回転釜（2台）	10,824 千円	3,234 千円	3,234 千円	食器消毒保管庫（1台）	3,234 千円
	食器消毒保管庫（1台）	2,831 千円	米小型充填機	3,234 千円	おかず、果物用皿	3,234 千円	スチームコンベクションオーブン（1台）	7,800 千円	7,800 千円	真空冷却機（1台）	7,500 千円
	ご飯用椀	1,687 千円	給食配送車	6,578 千円	電解水生成装置	1,759 千円	保温食缶（汁缶）	400 千円	400 千円	給食配送車	千円
	千円	千円	千円	12,247 千円	千円	1,406 千円	千円	1,187 千円	1,187 千円	給食配送車	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費		9,930 千円	事業費	22,829 千円	事業費	17,223 千円	事業費	24,868 千円	事業費	12,758 千円	
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	
	起債	8,200 千円	起債	22,700 千円	起債	15,400 千円	起債	23,200 千円	起債	12,700 千円	
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	
	一般財源	1,730 千円	一般財源	129 千円	一般財源	1,823 千円	一般財源	1,668 千円	一般財源	58 千円	
	① 2回/月	④	① 2回/月	④	① 2回/月	④	① 2回/月	④	① 2回/月	④	
目標値	② 20%	⑤	② 20%	⑤	② 20%	⑤	② 20%	⑤	② 20%	⑤	
	③	⑥	③	⑥	③	⑥	③	⑥	③	⑥	

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	学校給食調理事業	担当	総務学校教育課 給食センター	整理番号	総学-19 (重複)
-----	----------	----	-------------------	------	---------------

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							2.令和6年度事業実績 (Do)									
基本目標							食材費購入実績									
基本施策							主食	8,724千円	副食	61,537千円	牛乳	14,574千円	計	84,835千円		
重点施策							給食提供数	144,204食	中学校	68,092食	養護学校他	8,605食	計	220,901食		
関連計画							牛乳提供数	140,576個	小学校	67,124個	養護学校他	5,351個	計	213,051個		
予算区分							1日当たり給食提供数	772食	小学校 (7校)	369食	養護学校 (1校)	28食	その他	17食		
指標	①	ふるさと給食の実施 (KPI)	款	10	項	5	目	3	小学校 (4校)	17食	計	1,186食				
	②	学校給食における地産地消率 (KPI)		令和11年度目標値	2回/月		4.改善・見直し (Action)									
	③				20% (米以外)		新規の食材提供者 (生産者・事業者) の獲得に向け、各関係機関と連携を密にし、情報を得ていく。									
	④						安定した食材確保のため、給食提供に必要な食材量を提示するとともに、通年で供給可能な体制の確立に向け協力していく。									
	⑤															
	⑥															
3.事業評価 (Check)							実績額									
【①. 事業の成果・進捗状況】							国補助	84,835千円	財源内訳	千円	県補助	千円	起債	千円		
町の公費投入により、食材費全般の価格が高騰する中にあっても、工夫を凝らした給食献立によって給食の質を落とすことなく、例年通りの給食が提供出来ている。また、給食費の保護者負担を軽減し、子育て支援策の一端を担っている。							特定期	65,536千円	実績値	千円	一般財源	19,299千円	①	1回/月		
【②. 事業の課題】							②	15.50%	②	千円	⑤	千円	③	⑥		
今後も食材費全般の価格高騰が見込まれる中、給食の質を維持するために工夫を凝らした給食献立の継続が必要となる。また、地場産物を活用するために安定した食材の供給先を確保していくことが課題となる。							④		④		⑤		⑥			
【③. 事業の必要性・今後の方向性】							③		③		⑤		⑥			
子育て支援に資するため、給食費の公費負担を継続していく。							⑥		⑥		⑤		⑥			
地産地消率目標値達成に向け、野菜、魚介類等の地場産物を積極的に活用することができるよう、各関係機関との連携を密にし、安定した食材の確保に努めていく。							①		①		⑤		⑥			
【④. 外部評価】 方向性 :							②		②		⑤		⑥			

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	学校給食調理事業	担当	総務学校教育課 給食センター	整理番号	総学-19 (重複)
-----	----------	----	-------------------	------	---------------

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度			
事業内容 (Plan)	賄材料費	賄材料費	賄材料費	賄材料費	賄材料費	賄材料費	賄材料費	賄材料費	賄材料費	賄材料費	賄材料費		
	81,350 千円	千円	82,361 千円	千円	83,384 千円	千円	84,420 千円	千円	85,464 千円	千円	千円		
	地産地消率 (地元野菜) 20%	千円	地産地消率 (地元野菜) 20%	千円	地産地消率 (地元野菜) 20%	千円	地産地消率 (地元野菜) 20%	千円	地産地消率 (地元野菜) 20%	千円	千円		
	年間21,000kg中4,200kg使用	千円	年間21,000kg中4,200kg使用	千円	年間21,000kg中4,200kg使用	千円	年間21,000kg中4,200kg使用	千円	年間21,000kg中4,200kg使用	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
事業費		81,350 千円	事業費		82,361 千円	事業費		83,384 千円	事業費		84,420 千円	事業費	85,464 千円
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財内訳源	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	国補助	千円
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円	県補助	千円
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円	起債	千円
	特定	68,757 千円		特定	68,757 千円		特定	68,757 千円		特定	68,757 千円	特定	68,757 千円
	一般財源	12,593 千円		一般財源	13,604 千円		一般財源	14,627 千円		一般財源	15,663 千円	一般財源	16,707 千円
	① 2回/月	④	① 2回/月	④	① 2回/月	④	① 2回/月	④	① 2回/月	④	① 2回/月	④	
目標値	② 20%	⑤	② 20%	⑤	② 20%	⑤	② 20%	⑤	② 20%	⑤	② 20%	⑤	
	③	⑥	③	⑥	③	⑥	③	⑥	③	⑥	③	⑥	